

令和 7 年度使用広島市立高等学校
中等教育学校（後期課程）用
教科用図書に係る学校別選定手順、
選 定 資 料 及 び 申 請 書 等

(様式1)

令和6年 7月 5日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立基町高等学校

校長名 徳丸 憲之

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書選定手順（報告）

月日（曜日）	選 定 手 順 の 内 容
5月29日（水）	・令和7年度使用高等学校・中等教育学校用教科用図書採択事務説明会に出席する。
6月 3日（月）	・校長は、校内における令和7年度使用教科用図書選定に係る事務の推進を行うため「令和7年度使用教科用図書選定委員会」を設置する。
	・校長は、選定委員を委嘱または任命する。
	・校長は、調査員を任命する。
6月 4日（火）	・選定委員会において、教科用図書選定が適正かつ公正に行わるよう協議し、調査の観点及び視点を決定する。
	・選定委員会は、調査員に教科用図書を調査する観点及び視点を示す。
6月 4日（火）～	・調査員は、選定委員会の依頼に基づき、教科書目録に記載されている教科用図書について、調査研究を行う。
	・調査員は、調査結果を選定委員に報告する。
7月 1日（月）	・選定委員会を開催し、令和7年度使用教科用図書について審議し、その結果を校長に答申する。
7月 3日（水）	・校長は、選定委員会からの答申に基づき、令和7年度使用教科用図書申請書を作成する。
7月 5日（金）	・校長は、広島市教育委員会へ、令和7年度使用教科用図書申請書を提出する。

令和6年 7月 5日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立基町高等学校

校長名 徳丸 憲之

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定資料(報告)

1 学校の特色 学術や芸術文化の習得と探究を通じて、自己の能力と人格を主体的に磨き、優れた知性と品格、生涯にわたって学び続ける力を身につけることにより、多様化が進む時代の中で、人類の幸福に貢献する崇高な志と未来を切り拓く豊かな創造力を持った有為な人物の育成に努めている。 普通科普通では、基礎的な知識・技能、それらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等、主体的に学ぶ態度をバランスよく育成する。さらに、自己のキャリア形成の方向性と関連づけながら、各教科等で身につけた資質・能力を活用し、自ら問いを見出し探究することのできる力を育成することを目指している。 普通科創造表現コースでは、「国際平和文化都市」ヒロシマで学ぶ高校生として、未来の文化を創造し、表現活動を通して個性を磨き、国際社会が求める創造的な人材を育成することを目指している。																					
2 生徒の実態 普通科普通は、県内広域から高い学力を有した生徒が入学してきている。難関国公立大学への進学希望が多く、近年は、最難関大学・医学系への進学希望者が増加している。授業や家庭学習において自ら意欲的に学習に取り組んでおり、基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得はもとより、それらを活用して、難易度の高い発展的な内容の学習を希望する生徒が多くいる。 普通科創造表現コースは、県内広域から美術に興味を持ち、高い技術を有した生徒が入学してきている。多くの生徒が4年制の美術系大学への進学を希望している。生徒は、進路実現や学力向上への意欲が高く、基礎的な学力の定着と美術の専門的な技能等の向上の両立に向け積極的に努力している。																					
3 調査の観点及び視点 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>観点</th> <th>視点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>知識及び技能の習得</td> <td>○単元の目標及びまとめの示し方 ○基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>思考力、判断力、表現力等の育成</td> <td>○各教科の見方・考え方を働かせ、思考力、判断力、表現力を育成することができる工夫 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>主体的に学習に取り組む工夫</td> <td>○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>内容の構成・配列・分量</td> <td>○年間の学習内容の見通しのもとせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫</td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td>内容の表現・表記</td> <td>○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫</td> </tr> <tr> <td>⑥</td> <td>発展的内容の充実</td> <td>○発展的な学習内容の扱い方 ○発展的な内容の配列・表記等</td> </tr> </tbody> </table>		観点	視点	①	知識及び技能の習得	○単元の目標及びまとめの示し方 ○基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫	②	思考力、判断力、表現力等の育成	○各教科の見方・考え方を働かせ、思考力、判断力、表現力を育成することができる工夫 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫	③	主体的に学習に取り組む工夫	○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫	④	内容の構成・配列・分量	○年間の学習内容の見通しのもとせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫	⑤	内容の表現・表記	○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫	⑥	発展的内容の充実	○発展的な学習内容の扱い方 ○発展的な内容の配列・表記等
	観点	視点																			
①	知識及び技能の習得	○単元の目標及びまとめの示し方 ○基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫																			
②	思考力、判断力、表現力等の育成	○各教科の見方・考え方を働かせ、思考力、判断力、表現力を育成することができる工夫 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫																			
③	主体的に学習に取り組む工夫	○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫																			
④	内容の構成・配列・分量	○年間の学習内容の見通しのもとせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫																			
⑤	内容の表現・表記	○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫																			
⑥	発展的内容の充実	○発展的な学習内容の扱い方 ○発展的な内容の配列・表記等																			

令和6年7月5日

学校名 広島市立基町高等学校

校長名 徳丸 憲之

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その1)

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断・表現等	主体的 構成等	表現・記録		
1	国語	現代の国語		183 第一	現国 713	高等学校 現代の国語			○ ◎	○	選定	生徒が見通しをもって学習に取り組むことができるよう、各単元・扉に「単元の学習目標」、各教材の始めに「学習のねらい」を掲載している。
				2 東書	現国 702	精選現代の国語			○ ○			
1	国語	言語文化		2 東書	言文 702	精選言語文化			◎ ○	○	選定	主体的に学習に取り組むことができるよう、教材を理解する手がかりとなる問いを適宜設けている。
				183 第一	言文 713	高等学校 言語文化			○		○	
2	国語	論理国語	新規	2 東書	論国 702	精選論理国語			○ ○	◎	選定	発展的な内容を学習することができるよう、論理的思考力を高めるための学習を重点的に行う「論理の力」を設けている。
				117 明治	論国 709	精選 論理国語			○		○	
③	国語	論理国語		117 明治	論国 709	精選 論理国語			◎ ○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、「書くこと」や「読むこと」の領域に関連した内容のコラムを示した「表現の窓」や「論理の窓」を掲載している。
2	国語	古典探究		50 大修館	古探 706	古典探究 古文編			○ ○	◎	選定	発展的な内容の学習ができるよう、本文を理解した上で、調べたり考えをまとめたりして課題に取り組む「探究」を設けている。
				117 明治	古探 713	精選 古典探究 古文編				○	○	
2	国語	古典探究		50 大修館	古探 707	古典探究 漢文編			○ ○	◎	選定	発展的な内容の学習ができるよう、本文を理解した上で、調べたり考えをまとめたりして課題に取り組む「探究」を設けている。
				117 明治	古探 714	精選 古典探究 漢文編				○	○	

(様式3)

令和6年7月5日

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立基町高等学校

校長名 徳丸 憲之

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その2）

学 年	教科名	科目名	新刊の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価					選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的 学習等	構成等	表現・表現 等		
③	国語	古典探究		50 大修館	古探 706	古典探究 古文編			○	○		選定	発展的な内容の学習ができるよう、本文を理解した上で、調べたり考えをまとめたりして課題に取り組む「探究」を設けている。
③	国語	古典探究		50 大修館	古探 707	古典探究 漢文編			○	○		選定	発展的な内容の学習ができるよう、本文を理解した上で、調べたり考えをまとめたりして課題に取り組む「探究」を設けている。
1	地理歴史	地理総合		46 帝国	地総 707	高校生の地理総合			◎	○		選定	生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう、学習事項を活用して生徒が自分の考えを整理して表現する「アクティビティ」を設けている。（創造表現コース）
				130 二宮	地総 704	地理総合 世界に学ぶ地域へつながる			○		○		
1	地理歴史	地理総合		46 帝国	地図 702	新詳高等地図			◎	○		選定	生徒が興味・関心を持って学習に取り組むことができるよう、地図の読み解きを促す「読図」を設けている。（創造表現コース）
				130 二宮	地図 705	詳解現代地図 最新版			○	○			
2	地理歴史	地理総合		46 帝国	地総 707	高校生の地理総合			◎	○		選定	生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう、学習事項を活用して生徒が自分の考えを整理して表現する「アクティビティ」を設けている。
				130 二宮	地総 704	地理総合 世界に学ぶ地域へつながる			○		○		
2	地理歴史	地理総合		46 帝国	地図 702	新詳高等地図			◎	○		選定	生徒が興味・関心を持って学習に取り組むことができるよう、地図の読み解きを促す「読図」を設けている。
				130 二宮	地図 705	詳解現代地図 最新版			○	○			

(様式3)

令和6年7月5日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立基町高等学校

校長名 徳丸 憲之

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その3)

学年	教科名	科目名	新装の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							知識技能	思考・判断等	主体的 構成等	表現技能		
3	地理歴史	地理探究		46 帝国	地探 702	新詳地理探究			○	○	選定	発展的な内容に取り組みることができるよう、 う、討論や論述を通じて、より深く考察する「探究TRY」を設けている。
				130 二宮	地探 703	地理探究				○		
③	地理歴史	地理探究		46 帝国	地図 702	新詳高等地図			◎	○	選定	生徒が興味・関心を持って学習に取り組むことができるよう、地図の読み解きを促す「読図」を設けている。
1	地理歴史	歴史総合		81 山川	歴総 708	現代の歴史総合 みる・読みとく・考える			◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって主体的に取り組むことができるよう、写真、図版、グラフなどを多数掲載し、それぞれに学習テーマに沿った問いを設けている。
				81 山川	歴総 707	歴史総合 近代から現代へ			○	○		
2	地理歴史	歴史総合		81 山川	歴総 709	わたしたちの歴史 日本から世界へ			◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって主体的に取り組むことができるよう、扉に各部の時代の特徴が簡潔にわかる導入文とともに、時代を象徴する写真や図版を掲載している。 (創造表現コース)
				81 山川	歴総 707	歴史総合 近代から現代へ			○	○		
2	地理歴史	日本史探究		81 山川	日探 705	詳説日本史			○	○	選定	発展的な内容を学習することができるよう、史料から情報を読みといて考察し、思考力・判断力・表現力を高める「読みといてみよう」を適宜設けている。
				81 山川	日探 706	高校日本史			○			
3	地理歴史	日本史探究		81 山川	日探 705	詳説日本史			○	○	選定	発展的な内容を学習することができるよう、資料から情報を読みといて考察し、思考力・判断力・表現力を高める「読みといてみよう」を適宜設けている。(創造表現コース)
				81 山川	日探 706	高校日本史			○			

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月5日

学校名 広島市立基町高等学校

校長名 徳丸 憲之

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その4）

学 年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考技能	主体的 構成等	表現技能		
2	地理歴史	世界史探 究	新規	46 帝国	世探 703	新詳世界史探究			○	○	◎	発展的な内容を学習することができるよう、資料から情報を読みといて考察し、思考力・判断力・表現力を高める「探究TRY」を適宜設けている。
				2 東書	世探 701	世界史探究			○		○	
③	地理歴史	日本史研 究		81 山川	日探 705	詳説日本史			○	○	◎	発展的な内容を学習することができるよう、資料から情報を読みといて考察し、思考力・判断力・表現力を高める「読みといてみよう」を適宜設けている。
				2 東書	世探 701	世界史探究			○	○	◎	発展的な内容を学習することができるよう、学習内容を活用してさらに深い考察へと導くための「深める」を適宜設けている。
2	公民	公共		183 第一	公共 710	高等学校 公共		○	○		◎	発展的な内容に生徒が主体的に取り組むことができるよう、課題の解決に向けて協働して考察し、論拠をもとに自分の考えを説明、論述させる課題探究活動の「ケーススタディ」を設けている。
				104 数研	公共 713	新版 公共		○			○	
3	公民	倫理		35 清水	倫理 703	高等学校 新倫理		○	○		◎	発展的な内容を学習することができるよう、時代や地域を超えて、思考を促すページ「思索の広場」を設けている。
				2 東書	倫理 701	倫理		○			○	
3	公民	政治・経済		2 東書	政経 701	政治・経済		○	◎		○	生徒が興味・関心をもって主体的に取り組むことができるよう、現代的な諸課題を取り上げる「トピック」と、そこで取り上げる話題について考察や議論をうながす「！」を設けている。
				183 第一	政経 706	高等学校 政治・経済		○	○			

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月5日

学校名 広島市立基町高等学校

校長名 徳丸 憲之

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その5）

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考技能	主体的 構成等	表現技能		
1	数学	数学Ⅰ		104 数研	数Ⅰ 712	数学Ⅰ			○	○	選定	学習事項を発展させ、生徒が興味・関心に応じて探究的な学習ができるよう、巻末に7テーマ計28題の「課題学習」を設けている。
				2 東書	数Ⅰ 701	数学Ⅰ Advanced				○		
1	数学	数学Ⅰ		104 数研	数Ⅰ 713	高等学校 数学Ⅰ			○	◎	選定	生徒が系統性をもって学習を進めることができるよう、内容の理解を深めるための問題を「深める」として適宜設けている。（創造表現コース）
				61 啓林館	数Ⅰ 710	新編数学Ⅰ			○	○		
1	数学	数学Ⅱ		104 数研	数Ⅱ 709	数学Ⅱ			○	○	選定	学習事項を発展させ、生徒が興味・関心に応じて探究的な学習ができるよう、巻末に6テーマ計24題の「課題学習」を設けている。
				2 東書	数Ⅱ 701	数学Ⅱ Advanced				○		
②	数学	数学Ⅱ		104 数研	数Ⅱ 709	数学Ⅱ			○	○	選定	学習事項を発展させ、生徒が興味・関心に応じて探究的な学習ができるよう、巻末に6テーマ計24題の「課題学習」を設けている。
2	数学	数学Ⅲ		104 数研	数Ⅲ 708	数学Ⅲ			○	○	選定	学習事項を発展させ、生徒が興味・関心に応じて探究的な学習ができるよう、巻末に5テーマ計15題の「課題学習」を設けている。
				2 東書	数Ⅲ 701	数学Ⅲ Advanced				○		
③	数学	数学Ⅲ		104 数研	数Ⅲ 708	数学Ⅲ			○	○	選定	学習事項を発展させ、生徒が興味・関心に応じて探究的な学習ができるよう、巻末に5テーマ計15題の「課題学習」を設けている。

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月5日

学校名 広島市立基町高等学校

校長名 徳丸 憲之

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その6）

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価					選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・表現等	主体的・協力的な学習態度	表現・理解	発展		
1	数学	数学A		104 数研	数A 712	数学A			○	◎	○	選定	学習内容の定着を確認できるよう、節末問題は参考となる問題番号を付している。
				2 東書	数A 701	数学A Advanced				○	○		
2	数学	数学A		104 数研	数A 713	高等学校 数学A			○	◎	○	選定	別の方法で考えてみる、理由を説明するなど、系統立てた理解に繋がるための「深める」を適切な場面で設けている。
				61 啓林館	数A 710	新編数学A				○	○		(創造表現コース)
2	数学	数学B		104 数研	数B 710	数学B			○	○	◎	選定	発展的な内容を学習することができるよう、章末の演習問題に加え、思考力・判断力・表現力を問う総合的な問題である「総合問題」を設けている。
				2 東書	数B 701	数学B Advanced				○	○		
2	数学	数学C		104 数研	数C 708	数学C			○	○	◎	選定	発展的な内容を学習することができるよう、章末の演習問題に加え、思考力・判断力・表現力を問う総合的な問題である「総合問題」を設けている。
				2 東書	数C 701	数学C Advanced				○	○		
③	数学	数学C		104 数研	数C 708	数学C			○	○	◎	選定	発展的な内容を学習することができるよう、本文に関連する程度の高い内容である「研究」や「発展」を設けている。
②	数学	数学演習 α		104 数研	数I 713	高等学校 数学I			○	◎	○	選定	生徒が系統性をもって学習を進めることができるよう、内容の理解を深めるための問題を「深める」として適宜設けている。（創造表現コース）

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月5日

学校名 広島市立基町高等学校

校長名 徳丸 憲之

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その7）

学 年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的 構成等	表現・表現 発展		
③	数学	数学演習 A		104 数研	数B 710	数学B			○ ◎	○	選定	学習内容を振り返りながら系統性を保持 させて反復の演習ができるよう、筋末問題 に関連する内容の参照ページを示して いる。
③	数学	数学演習 B		104 数研	数B 710	数学B			○ ◎	○	選定	学習内容を振り返りながら系統性を保持 させて反復の演習ができるよう、筋末問題 に関連する内容の参照ページを示して いる。
③	数学	数学演習 β		104 数研	数A 713	高等学校 数学A			○ ◎	○	選定	別の方法で考えてみる、理由を説明す るなど、系統立てた理解に繋がるための 「深める」を適切な場面で設けている。 (創造表現コース)
1	理科	科学と人 間生活		61 啓林館	科人 703	高等学校 科学と人間生活	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよ う、テーマごとに簡単な実験や観察・調 査を扱った「やってみよう」や、学習内容 に関連した話題をイラスト付きでとり上げ 「TOPIC」を設けている。(創造表現コー ス)
				183 第一	科人 705	高等学校 科学と人間生活			○	○		
1	理科	物理基礎		183 第一	物基 709	高等学校 物理基礎	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよ う、学習事項のまとめとともに具体的な例 について詳しく解説した「特講」を設けて いる。
				104 数研	物基 707	物理基礎	○		○			
2	理科	物理		183 第一	物理 709	高等学校 物理	○		○	◎	選定	発展的な内容を学習することができるよ う、学習事項を応用した内容について詳 しく解説した「チャレンジ」を設けている。
				104 数研	物理 706	物理	○			○		

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月5日

学校名 広島市立基町高等学校

校長名 徳丸 憲之

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その8）

学 年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的・構成的等	表現・交流等		
③	理科	物理		183 第一	物理 709	高等学校 物理	○		○		選定	発展的な内容を学習することができるよう、学習事項を応用した内容について詳しく解説した「チャレンジ」を設けている。
2	理科	化学基礎		61 啓林館	化基 706	高等学校 化学基礎	○		○		選定	発展的な内容を学習することができるよう、学習課題を解決したり、理解を深める「探究」や「ケミ探 探究問題」を適宜設けている。
				7 実教	化基 703	化学基礎 academia	○				○	
2	理科	化学		61 啓林館	化学 705	高等学校 化学	○		○		選定	発展的な内容を学習することができるよう、日常的な化学反応や状態変化を理論的に扱った「大学への化学」を設けている。
				7 実教	化学 703	化学 academia	○				○	
③	理科	化学		61 啓林館	化学 705	高等学校 化学	○		○		選定	発展的な内容を学習することができるよう、日常的な化学反応や状態変化を理論的に扱った「大学への化学」を設けている。
1	理科	生物基礎		183 第一	生基 710	高等学校 生物基礎	○		◎		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と関連した写真とキーワードを複数掲載した「Photo Gallery」を設けている。
				104 数研	生基 708	高等学校 生物基礎			○		○	
3	理科	生物基礎		183 第一	生基 710	高等学校 生物基礎	○		◎		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と関連した写真とキーワードを複数掲載した「Photo Gallery」を設けている。（創造表現コース）
				104 数研	生基 708	高等学校 生物基礎			○		○	

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月5日

学校名 広島市立基町高等学校

校長名 徳丸 憲之

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その9)

学年	教科名	科目名	新規の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							知識技能	思考・判断等	主体的な学習活動	表現・交流等		
2	理科	生物		183 第一	生物 705	高等学校 生物	○		○		選定	発展的な内容を学習することができるよう、観察・実験による結果を読み取り、考察すること、思考力・判断力・表現力を伸ばす「特講」を適宜設けている。
				104 数研	生物 704	生物			○			
③	理科	生物		183 第一	生物 705	高等学校 生物	○		○		選定	発展的な内容を学習することができるよう、観察・実験による結果を読み取り、考察すること、思考力・判断力・表現力を伸ばす「特講」を適宜設けている。
2	理科	地学基礎		61 啓林館	地基 703	高等学校 地学基礎	○		◎		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習を進めていく際の着眼点や確認事項を問いの形で示した「学びの視点」を各節の最初に設けている。
				104 数研	地基 704	高等学校 地学基礎	○		○			
③	理科	化学演習		61 啓林館	化基 706	高等学校 化学基礎	○		○		選定	発展的な内容を学習することができるよう、学習課題を解決したり、理解を深める「探究」や「ケミ探究問題」を適宜設けている。
③	理科	生物演習		183 第一	生基 710	高等学校 生物基礎	○		◎		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と関連した写真とキーワードを複数掲載した「Photo Gallery」を設けている。
③	理科	地学演習		61 啓林館	地基 703	高等学校 地学基礎	○		◎		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習を進めていく際の着眼点や確認事項を問いの形で示した「学びの視点」を各節の最初に設けている。

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育指導第二課)

令和6年7月5日

学校名 広島市立基町高等学校

校長名 徳丸 憲之

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その10)

学 年	教科名	科目名	新 規 の 選 定	発行 者 の 番 号 、 略 称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価					選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考技能	主体的 学習態度	構成等	表現・表現 能力		
1	保健体育	保健	新規	50 大修館	保体 701	現代高等保健体育			○	○		選定	生徒が発展的な内容を学習することが できるよう、学習項目の内容をさらに掘り 下げる関連情報や具体的で取り組みや すい発展的な課題を「特設」に設けてい る。
				183 第一	保体 703 704	高等学校 保健体育 Textbook Activity				○			
②	保健体育	保健		50 大修館	保体 702	新高等保健体育			○	○	◎	選定	発展的な内容を学習できるよう、各章末 に課題解決学習を行うことができる「まど め」のページを設けている。
1	芸術	音楽 I		27 教芸	音 I 703	MOUSA1			◎	○		選定	生徒が興味・関心をもって主体的に学習 することができるよう、学習に役立つ情報 をWebサイトで見ることができQRコー ドを適宜設けている。
				89 友社	音 I 704	ON! 1			○	○			
1	芸術	美術 I		116 日文	美 I 702	高校生の美術1			◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよ う、題材ごとに、「学びの目標」・「学習が イン」・「関連ページへのリンク」等を設 けている。
				38 光村	美 I 701	美術1			○	○			
1	芸術	書道 I		6 教図	書 I 702	書 I			◎	○		選定	生徒が興味・関心をもって主体的に学習 することができるよう、「学びの道しるべ」 として本書とブライマリーブックの内容が 関連しているページや、学習に役立つ 情報をWebサイトで見ることができQR コードを適宜設けている。
				38 光村	書 I 705	書 I			○				
1	芸術	書道 I		6 教図	書 I 703	書 I ブライマリーブック			◎	○		選定	生徒が興味・関心をもって主体的に学習 することができるよう、「学びの道しるべ」 として本書とブライマリーブックの内容が 関連しているページや、学習に役立つ 情報をWebサイトで見ることができQR コードを適宜設けている。
				38 光村	書 I 705	書 I			○				

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月5日

学校名 広島市立基町高等学校

校長名 徳丸 憲之

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その11）

学 年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価					選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的 構成等	表現・美配	発展		
③	芸術	音楽表現		27 教芸	音 I 703	MOUSA1			◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、音楽を鑑賞する際の着眼点を具体的に示した「鑑賞のポイント」を設けている。
③	芸術	造形演習		116 日文	美 I 702	高校生の美術1			◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、題材ごとに、「学びの目標」「学習ポイント」「関連ページへのリンク」等を設けている。
③	芸術	書道表現		17 教出	書 I 704	書道 I			◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、巻頭に日本の書と中国の書を分かりやすく示した、「書の世界へようこそ」を設けている。
1	外国語	英語コミュニケーション I		61 啓林館	C I 712	ELEMENT English Communication I		◎	○	○	○	選定	ねらいに応じた言語活動を設定して生徒の思考力・判断力・表現力を高めることができるよう、各課の終わりに「Speaking」と「Writing」を設定している。
				15 三省堂	C I 707	CROWN English Communication I		○		○			
2	外国語	英語コミュニケーション II		61 啓林館	C II 712	ELEMENT English Communication II		◎	○	○	○	選定	ねらいに応じた言語活動を設定して生徒の思考力・判断力・表現力を高めることができるよう、各課の終わりに「Speaking」と「Writing」を設定している。
				9 開隆堂	C II 706	Ambition English Communication II		○		○			
3	外国語	英語コミュニケーション III	新規	61 啓林館	C III 710	ELEMENT English Communication III		◎	○	○	○	選定	ねらいに応じた言語活動を設定して生徒の思考力・判断力・表現力を高めることができるよう、各課の終わりに「Speaking」と「Writing」を設定している。
				2 東書	C III 703	ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATION III		○		○			

(様式3)

令和6年7月5日

広島市教育長様
(学校教育指導第二課)

学校名 広島市立基町高等学校

校長名 徳丸 憲之

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その12)

学年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							知識技能	思考・判断・問題解決	主体的・協力的な学び	表現・交流		
1	外国語	論理・表現 I	新規	231 いいいずな	論 I 718	be English Logic and Expression I Smart	◎	◎	○	○	選定	論理的に発信する能力を伸ばすことができるよう、各課に「Logical Thinking」を設定している。
				9 開隆堂	論 I 703	APPLAUSE ENGLISH LOGIC AND EXPRESSION I	○	○		○		
2	外国語	論理・表現 II		212 桐原	論 II 714	FACTBOOK English Logic and Expression II	◎	◎	○	○	選定	「書くこと」や「話すこと」に係る能力を言語活動を通して伸ばすことができるよう、各課に「Speak Again」や「Write More +」を設定している。
				231 いいいずな	論 II 717	be English Logic and Expression II Smart	○	○		○		
3	外国語	論理・表現 III	新規	212 桐原	論 III 710	FACTBOOK English Logic and Expression III	◎	◎	○	○	選定	「書くこと」や「話すこと」に係る能力を言語活動を通して伸ばすことができるよう、各課に「Speak Again」や「Extra Writing」を設定している。
				231 いいいずな	論 III 713	be English Logic and Expression III Smart	○	○		○		
③	外国語	英語講読		61 啓林館	C II 712	ELEMENT English Communication II	◎	◎	○	○	選定	ねらいに応じた言語活動を設定して生徒の思考力・判断力・表現力を高めることができるよう、各課の終わりに「Speaking」と「Writing」を設定している。
1	家庭	家庭基礎		2 東書	家基 701	家庭基礎 自立・共生・創造		◎	○	○	選定	問題解決的な学習を行うことができるよう、学習内容について調べたり、深めたり、実践に結びつけたりする「TRY」を設けている。
				6 教図	家基 702	未来へつなぐ 家庭基礎 365		○	○	○		
2	情報	情報 I		2 東書	情報 I 702	情報 I Step Forward!		◎	○	○	選定	生徒が自ら学ぶ意欲を育成することができるよう、各章末に「私の問題解決」を設けたり、本文から一歩進んだ内容を取り上げた「プラスワン」を設けたりしている。
				116 日文	情報 I 710	情報 I		○	○	○		

(様式4)

広島市立基町高等学校令和7年度使用教科用図書選定委員会規約

(設置)

第1条 広島市立基町高等学校（以下「学校」という。）において使用する教科用図書の選定について審議するため、広島市立基町高等学校令和7年度使用教科用図書選定委員会（以下「選定委員会」という。）を設置する。

(組織)

第2条 選定委員会は、委員8人をもって組織する。

(委員)

第3条 次に掲げる者を委員とする。

- (1) 学校の校長・教頭・事務長・教務主任
- (2) 保護者代表・学校運営協議会委員・学識経験者
- 2 委員の任命及び委嘱は校長が行う。
- 3 委員の任期は、委員会の開催日から開催年の8月末日までとする。

(委員長及び副委員長)

第4条 選定委員会には、委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、校長とする。
- 3 副委員長は、委員の互選によってこれを定める。
- 4 委員長は、会務を掌理し、選定委員会を代表する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 選定委員会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

- 2 選定委員会は、委員の3分の2以上が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 選定の内容については、教科用図書を採択する教育委員会の会議が開催されるまで非公開とする。

(調査員)

第6条 選定委員会に、専門の事項を調査させるため、調査員を置く。

- 2 調査員は、学校の教諭のうちから、校長が任命する。

(庶務)

第7条 選定委員会の庶務は、学校において処理する。

(委任規定)

第8条 この規約に定めるもののほか、選定委員会の運営に関し必要な事項は、校長が定める。

附 則

この規約は、令和6年6月3日から施行する。

(様式1)

令和6年 7月12日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立舟入高等学校

校長名 柳 智子

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書選定手順（報告）

月日（曜日）	選 定 手 順 の 内 容
5月29日（水）	・ 令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書採択事務説明会に出席する。
6月 3日（月）	・ 校長は、校内における令和7年度使用教科用図書選定に係る事務の推進を行うため「令和7年度使用教科用図書選定委員会」を設置する。
6月 3日（月）	・ 校長は、選定委員を委嘱または任命する。 ・ 校長は、調査員を任命する。
6月18日（火）	・ 選定委員会において、教科用図書選定が適正かつ公正に行われるよう協議し、調査の観点及び視点を決定する。
6月18日（火）～	・ 選定委員会は、調査員に教科用図書を調査する観点及び視点を示す。 ・ 調査員は、選定委員会の依頼に基づき、教科書目録に記載されている教科用図書について、調査研究を行う。
6月28日（金）	・ 調査員は、調査結果を選定委員に報告する。
7月 2日（火）	・ 選定委員会を開催し、令和7年度使用教科用図書について審議し、その結果を校長に答申する。
7月 3日（水）	・ 校長は、選定委員会からの答申に基づき、令和7年度使用教科用図書申請書を作成する。
7月12日（金）	・ 校長は、広島市教育委員会へ、令和7年度使用教科用図書申請書を提出する。

令和6年 7月12日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立舟入高等学校

校長名 柳 智子

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定資料(報告)

1 学校の特色 「おのれに徹して、人のために生きよう」を校訓として、これを指針としつつ、一人ひとりの能力を最大限に伸ばし、チャレンジ精神豊かな教育の実践を目指している。特に希望進路を保障する教科学力を育むことを目標として取り組んでいる。教育課程は、国公立大学入試および私立大学入試に対応し、1・2年次は、英語・数学・国語を中心とした基礎的な学力養成に重点を置いている。 普通科普通においては、2年次から文科型と理科型に分かれ、それぞれの進路希望や興味・関心に応じた教科・科目選択を行い、基礎的な知識・技能とそれらを活用して主体的に課題を解決するための思考力・判断力・表現力を育成することを目指している。 普通科国際コミュニケーションコースでは、国際理解教育やより実践的な英語教育などを行う学校設定科目を配置するとともに、少人数授業を取り入れるなどコースの特色を生かした授業展開を行い、高い学力を備えたグローバル社会でのリーダーとしての資質向上を図っている。	2 生徒の実態 生徒は学習に主体的に取り組むことができる。普通科普通、国際コミュニケーションコースともにほとんどの生徒が大学進学を希望しており、国公立大学への進学希望者が多くを占めている。なかでも難関大学へ進学する生徒が増加しており、基礎的・基本的な知識・技能の習得に加え、それらを活用した学習や探究的な学習を希望している。 また、部活動を最後までやり遂げ、勉学との両立を目指している生徒が多い。																		
3 調査の観点及び視点 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>観点</th><th>視点</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td><td>知識及び技能の習得</td><td>○単元の目標及びまとめの示し方 ○基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫</td></tr> <tr> <td>②</td><td>思考力、判断力、表現力等の育成</td><td>○各教科の見方・考え方を働かせ、思考力、判断力、表現力を育成することができる工夫 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫</td></tr> <tr> <td>③</td><td>主体的に学習に取り組む工夫</td><td>○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫</td></tr> <tr> <td>④</td><td>内容の構成・配列・分量</td><td>○年間の学習内容の見通しのもとせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫</td></tr> <tr> <td>⑤</td><td>内容の表現・表記</td><td>○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫</td></tr> </tbody> </table>		観点	視点	①	知識及び技能の習得	○単元の目標及びまとめの示し方 ○基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫	②	思考力、判断力、表現力等の育成	○各教科の見方・考え方を働かせ、思考力、判断力、表現力を育成することができる工夫 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫	③	主体的に学習に取り組む工夫	○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫	④	内容の構成・配列・分量	○年間の学習内容の見通しのもとせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫	⑤	内容の表現・表記	○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫	
	観点	視点																	
①	知識及び技能の習得	○単元の目標及びまとめの示し方 ○基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫																	
②	思考力、判断力、表現力等の育成	○各教科の見方・考え方を働かせ、思考力、判断力、表現力を育成することができる工夫 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫																	
③	主体的に学習に取り組む工夫	○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫																	
④	内容の構成・配列・分量	○年間の学習内容の見通しのもとせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫																	
⑤	内容の表現・表記	○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫																	

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育指導第二課)

令和6年7月12日

学校名 広島市立舟入高等学校

校長名 柳 智子

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その1）

学 年	教科名	科目名	採行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
						知識技能	思考・判断等	主体的 構成等	表現・表現		
1	国語	現代の国語	183 第一	現国 713	高等学校 現代の国語	○	◎	○		選定	ねらいに応じた言語活動に主体的に取り組むことができるよう、具体的な学習テーマと事例を示した単元として「言語活動」を設けている。
			50 大修館	現国 706	現代の国語	○	○				
1	国語	言語文化	183 第一	言文 713	高等学校 言語文化	○	◎	○		選定	ねらいに応じた言語活動に主体的に取り組むことができるよう、教材末に具体的な学習テーマと事例を示した「言語活動」を設けている。
			50 大修館	言文 705	言語文化	○	○				
2	国語	論理国語	2 東書	論国 702	精選論理国語	○	◎	○		選定	言語活動を通して「書く」「読む」の学習の中で伝え合う力を養うことができるよう、読解したことを言語活動につなげる「言語活動」を設けている。
			183 第一	論国 711	高等学校 論理国語	○	○				
③	国語	論理国語	2 東書	論国 702	精選論理国語	○	◎	○		選定	言語活動を通して「書く」「読む」の学習の中で伝え合う力を養うことができるよう、読解したことを言語活動につなげる「言語活動」を設けている。
2	国語	古典探究	15 三省堂	古探 704	精選 古典探究 古文編	○	◎	○		選定	ねらいに応じた主体的、協働的に言語活動に取り組むことができるよう、各教材の末に「課題」を設けている。
			2 東書	古探 702	精選古典探究 古文編	○	○				
2	国語	古典探究	15 三省堂	古探 705	精選 古典探究 漢文編	○	◎	○		選定	ねらいに応じた主体的、協働的に言語活動に取り組むことができるよう、各教材の末に「課題」を設けている。
			2 東書	古探 703	精選古典探究 漢文編	○	○				

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月12日

学校名 広島市立舟入高等学校

校長名 柳 智子

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その2）

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的 構成等	表現・表現		
③	国語	古典探究		15 三省堂	古探 704	精選 古典探究 古文編	○ ◎	◎	○		選定	ねらいに応じて主体的、協働的に言語活動に取り組むことができるよう、各教材の末に「課題」を設けている。
③	国語	古典探究		15 三省堂	古探 705	精選 古典探究 漢文編	○ ◎	◎	○		選定	ねらいに応じて主体的、協働的に言語活動に取り組むことができるよう、各教材の末に「課題」を設けている。
2	地理歴史	地理総合		46 帝国	地総 703	高等学校 新地理総合			◎	○ ○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、SDGsと結びつく地球的課題に対する世界の現状を捉えるとともに、自分たちができることを考える「持続可能な社会」づくりに向けて」を設けている。
				183 第一	地総 706	高等学校 地理総合 世界を学び、地域をつくる			○	○		
2	地理歴史	地理総合		46 帝国	地図 702	新詳高等地図			◎	○ ○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、世界各地の現状や課題に目を向けることができる地域特集ページ「FOCUS」を設けている。
				130 二宮	地図 705	詳解現代地図 最新版			○	○		
3	地理歴史	地理探究		46 帝国	地探 702	新詳地理探究			◎	○ ○	選定	生徒が興味・関心を高め主体的に学習に取り組むことができるよう、新しい動きや発展的な内容を紹介した「深める」を設けている。
				130 二宮	地探 703	地理探究			○	○		
③	地理歴史	地理探究		46 帝国	地図 702	新詳高等地図			◎	○ ○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、世界各地の現状や課題に目を向けることができる地域特集ページ「FOCUS」を設けている。

令和6年7月12日

学校名 広島市立舟入高等学校

校長名 柳 智子

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その3)

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価			選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的・構成的等		
1	地理歴史	歴史総合		81 山川	歴総 708	現代の歴史総合 みる・読みとく・考える			◎ ○ ○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容ごとに導入図版と問いを設けている。
				46 帝国	歴総 706	明解 歴史総合			○ ○ ○		
2	地理歴史	日本史 探究		81 山川	日探 705	詳説日本史			◎ ○ ○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、様々な災害と日本を取り上げ、災害と いう課題から、歴史を考える「現代日本 の課題の探究」を設けている。
				183 第一	日探 707	高等学校 日本史探究			○ ○ ○		
3	地理歴史	日本史 探究		81 山川	日探 705	詳説日本史			◎ ○ ○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、様々な災害と日本を取り上げ、災害と いう課題から、歴史を考える「現代日本 の課題の探究」を設けている。
				183 第一	日探 707	高等学校 日本史探究			○ ○ ○		
③	地理歴史	日本史 研究		81 山川	日探 705	詳説日本史			◎ ○ ○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、様々な災害と日本を取り上げ、災害と いう課題から、歴史を考える「現代日本 の課題の探究」を設けている。
2	地理歴史	世界史 探究		81 山川	世探 704	詳説世界史			◎ ○ ○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容を図や写真とともに構造的にまとめた「第〇部を学ぶ前に」を、第I部から第III部冒頭に設けている。
				183 第一	世探 707	高等学校 世界史探究			○ ○ ○		
3	地理歴史	世界史 探究		81 山川	世探 704	詳説世界史			◎ ○ ○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容を図や写真とともに構造的にまとめた「第〇部を学ぶ前に」を、第I部から第III部冒頭に設けている。
				183 第一	世探 707	高等学校 世界史探究			○ ○ ○		

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育指導第二課)

令和6年7月12日

学校名 広島市立舟入高等学校

校長名 柳 智子

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その4）

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断・問題解決等	主体的・協力的な学び等	表現・発表等		
③	地理歴史	世界史 研究		81 山川	世探 704	詳説世界史			◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容を図や写真とともに構造的にまとめた「第〇部を学ぶ前に」を、第Ⅰ部から第Ⅲ部冒頭に設けている。
2	公民	公共		183 第一	公共 711	高等学校 新公共			◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、身近な話題や具体的な事例を「導入資料」にまとめたとともに、テーマの本質にせまる問いとして「課題」を設定している。
				2 東書	公共 701	公共			○	○		
3	公民	政治・経済		2 東書	政経 701	政治・経済			◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、18歳になったら気を付けるべき点を解説した「18歳からの社会参画」を設けている。
				183 第一	政経 706	高等学校 政治・経済			○	○		
1	数学	数学Ⅰ		104 数研	数Ⅰ 712	数学Ⅰ			◎	○	選定	生徒が見通しをもって主体的に学習に取り組むことができるよう、章のはじめに習得できることを「目標」としてまとめている。
				61 啓林館	数Ⅰ 709	数学Ⅰ			○	○		
1	数学	数学Ⅱ		104 数研	数Ⅱ 709	数学Ⅱ			◎	○	選定	生徒が見通しをもって主体的に学習に取り組むことができるよう、章のはじめに習得できることを「目標」としてまとめている。
				61 啓林館	数Ⅱ 706	数学Ⅱ			○	○		
②	数学	数学Ⅱ		104 数研	数Ⅱ 709	数学Ⅱ			◎	○	選定	生徒が見通しをもって主体的に学習に取り組むことができるよう、章のはじめに習得できることを「目標」としてまとめている。

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月12日

学校名 広島市立舟入高等学校

校長名 柳 智子

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その5）

学 年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的 構成等	表現・整理		
3	数学	数学Ⅲ		104 数研	数Ⅲ 708	数学Ⅲ			◎	○	○	生徒が見通しをもって主体的に学習に取り組むことができるよう、章のはじめに取得できることを「目標」としてまとめている。
				61 啓林館	数Ⅲ 705	数学Ⅲ			○	○		
1	数学	数学A		104 数研	数A 712	数学A			◎	○	○	生徒の興味・関心を高めることができるよう、見方を変えて考えるための問題を「深める」として適宜設けている。
				61 啓林館	数A 709	数学A			○	○		
2	数学	数学B		104 数研	数B 710	数学B			◎	○	○	生徒が見通しをもって主体的に学習に取り組むことができるよう、章のはじめに取得できることを「目標」としてまとめている。
				61 啓林館	数B 707	数学B			○	○		
2	数学	数学C		104 数研	数C 708	数学C			◎	○	○	生徒の興味・関心を高めることができるよう、章末に「目標」を設けるとともに、数学と日常生活の関連をまとめた「数学と〇〇」を巻末に設けている。
				61 啓林館	数C 705	数学C			○	○		
③	数学	数学演習 1		104 数研	数Ⅱ 709	数学Ⅱ			○	◎	○	学習内容の定着に応じて振り返りを行うことができるよう、章末問題は内容全体の復習問題「演習問題A」と応用的な復習問題「演習問題B」に分類して構成している。
③	数学	数学演習 2		104 数研	数B 710	数学B			○	◎	○	学習内容の定着に応じて振り返りを行うことができるよう、章末問題は内容全体の復習問題「演習問題A」と応用的な復習問題「演習問題B」に分類して構成している。

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育指導第二課)

令和6年7月12日

学校名 広島市立舟入高等学校

校長名 柳 智子

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その6）

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断力	主体的 構成等	表現・表現力		
③	数学	数学演習 A		104 数研	数Ⅱ 709	数学Ⅱ			○ ◎	○	選定	学習内容の定着に応じて振り返りを行うことができるよう、章末問題は内容全体の復習問題「演習問題A」と応用的な復習問題「演習問題B」に分類して構成している。
③	数学	数学演習 B		104 数研	数B 710	数学B			○ ◎	○	選定	学習内容の定着に応じて振り返りを行うことができるよう、章末問題は内容全体の復習問題「演習問題A」と応用的な復習問題「演習問題B」に分類して構成している。
③	数学	数学演習 C		104 数研	数A 712	数学A			○ ◎	○	選定	学習内容の定着に応じて振り返りを行うことができるよう、章末問題は内容全体の復習問題「演習問題A」と応用的な復習問題「演習問題B」に分類して構成している。
2	理科	物理基礎		104 数研	物基 707	物理基礎	○	○ ◎			選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容が日常生活や社会などのように関わっているか紹介した「コラム」を適宜設けている。
				183 第一	物基 709	高等学校 物理基礎		○	○			
2	理科	物理		104 数研	物理 706	物理	○	○ ◎			選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容をもとに思考力を働かせながら、日常における現象を考察する「思考学習」を適宜設けている。
				183 第一	物理 709	高等学校 物理		○	○			
③	理科	物理		104 数研	物理 706	物理	○	○ ◎			選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容をもとに思考力を働かせながら、日常における現象を考察する「思考学習」を適宜設けている。

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月12日

学校名 広島市立舟入高等学校

校長名 柳 智子

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その7）

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的 構成等	表現・記録等		
1	理科	化学基礎		183 第一	化基 711	高等学校 化学基礎	○	◎	○		選定	理科の見方・考え方を働かせ、思考力、判断力、表現力を育成することができるよう、学習内容の理解をさらに深める事項を取り上げた「Plus α」を適宜設けている。
				104 数研	化基 708	化学基礎		○	○			
2	理科	化学		183 第一	化学 708	高等学校 化学	○	◎	○		選定	理科の見方・考え方を働かせ、思考力、判断力、表現力を育成することができるよう、学習内容の理解をさらに深める事項を取り上げた「Plus α」を適宜設けている。
				104 数研	化学 706	化学		○	○			
③	理科	化学		183 第一	化学 708	高等学校 化学	○	○	◎		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と関連した日常生活における身近な化学の話題を取り扱った「Plus α」を適宜設けている。
1	理科	生物基礎		104 数研	生基 708	高等学校 生物基礎	○	○	◎		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と関連し生物学の発展に重要な役割を果たした研究を「探究の歴史」に適宜設けている。
				183 第一	生基 710	生物基礎		○	○			
2	理科	生物基礎		104 数研	生基 708	高等学校 生物基礎	○	○	◎		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と関連し生物学の発展に重要な役割を果たした研究を「探究の歴史」に適宜設けている。（国際コミュニケーションコース）
				183 第一	生基 710	生物基礎		○	○			
2	理科	生物		104 数研	生物 704	生物	○	◎	○		選定	理科の見方・考え方を働かせ、思考力、判断力、表現力を育成することができるよう、生物学的な思考力を養う考察問題を扱う「思考学習」を適宜設けている。
				183 第一	生物 705	生物		○	○			

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月12日

学校名 広島市立舟入高等学校

校長名 柳 智子

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その8)

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的 構成等	表現		
③	理科	生物		104 数研	生物 704	生物	○	○	◎		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容をもとに思考力を働かせ、日常生活における生物学的現象を考察する「思考学習」を適宜設けている。
2	理科	地学基礎		104 数研	地基 704	高等学校 地学基礎	○	○	◎		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と関連した読み物や、身近な話題、職業紹介を取り上げた「コラム」を適宜設けている。
				61 啓林館	地基 703	高等学校 地学基礎		○	○			
③	理科	化学演習		183 第一	化基 711	高等学校 化学基礎	○	○	◎		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と関連した実験と共に、スマートフォンやパソコンを利用して実験動画を視聴することができ二次元コードを掲載している。
③	理科	生物演習		104 数研	生基 708	高等学校 生物基礎	○	○	◎		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と関連した身近な話題や、日常生活にかかわりの深い内容を取り上げた「コラム」を適宜設けている。
③	理科	地学演習		104 数研	地基 704	高等学校 地学基礎	○	○	◎		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と関連した読み物や、身近な話題、職業紹介を取り上げた「コラム」を適宜設けている。
1	保健体育	保健		50 大修館	保体701	現代高等保健体育		◎	○	○	選定	ねらいに応じた言語活動に取り組みことができるよう、学習内容に応じた課題を学習方法とともに設定している。
				50 大修館	保体702	新高等保健体育		○		○		

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月12日

学校名 広島市立舟入高等学校

校長名 柳 智子

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その9）

学 年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的 構成等	表現・記述等		
②	保健体育	保健		50 大修館	保体701	現代高等保健体育		◎	○	○	選定	ねらいに応じた言語活動に取り組むことができるよう、学習内容に応じた課題を学習方法とともに設定している。
1	芸術	音楽Ⅰ		27 教芸	音Ⅰ 702	高校生の音楽1			◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、音楽とは何かを考えることができる理由や作曲家や楽曲の背景がわかる「コラム」を適宜掲載している。
				17 教出	音Ⅰ 701	音楽Ⅰ Tutti+			○	○		
2	芸術	音楽Ⅱ		17 教出	音Ⅱ 701	音楽Ⅱ Tutti+			○	◎	選定	生徒が見通しをもって主体的に創造的な音楽活動を展開することができるよう、「まなびリング」「Review」「音のスケッチ」を適宜設けている。
				27 教芸	音Ⅱ 702	高校生の音楽2			○	○		
3	芸術	音楽Ⅲ		27 教芸	音Ⅲ 701	Joy of Music			◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、鑑賞のポイントと共に楽曲に関わる主な登場人物や歴史的背景等をわかりやすく掲載している。
				89 友社	音Ⅲ 702	ONI3			○	○		
1	芸術	美術Ⅰ		38 光村	美Ⅰ 701	美術1			◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、作品の制作過程を詳しく紹介する「作家の手法」を掲載している。
				116 日文	美Ⅰ 702	高校生の美術1			○	○		
2	芸術	美術Ⅱ		38 光村	美Ⅱ 701	美術2			◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、作品の制作過程を詳しく紹介する「作家の手法」を掲載している。
				116 日文	美Ⅱ 702	高校生の美術2			○	○		

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月12日

学校名 広島市立舟入高等学校

校長名 柳 智子

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その10）

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的 構成等	情意表現		
3	芸術	美術Ⅲ		116 日 文	美Ⅲ 702	高校生の美術3			○	◎	○	生徒が見通しをもって主体的に学習に取り組むことができるよう、題材ごとの学習のねらいを示した「ポイントマーク」と、ねらいを三つの観点で具体的に示した「学びの目標」を設けている。
				38 光村	美Ⅲ 701	美術3			○	○		
1	芸術	書道Ⅰ		38 光村	書Ⅰ 705	書Ⅰ			◎	○	○	生徒の興味・関心を高めることができるよう、創作の学習過程を「LET'S TRY」として掲載している。
				6 教図	書Ⅰ 702 703	書Ⅰ 書Ⅰ プライマリーブック			○		○	
2	芸術	書道Ⅱ		38 光村	書Ⅱ 704	書Ⅱ			◎	○	○	生徒の興味・関心を高めることができるよう、書文化や歴史への理解を深める「COLUMN」を適宜掲載している。
				6 教図	書Ⅱ 702	書Ⅱ			○		○	
3	芸術	書道Ⅲ		38 光村	書Ⅲ 703	書Ⅲ			◎	○	○	生徒の興味・関心を高めることができるよう、書論の背景に関する「COLUMN」を掲載している。
				2 東書	書Ⅲ 701	書道Ⅲ			○		○	
1	外国語	英語コミュニケーションⅠ		61 啓林館	CⅠ 712	ELEMENT English CommunicationⅠ		◎	○	○	○	多様な言語活動を通して学習内容を深め、4技能5領域において総合的な言語力を育成することができるよう、各課の終わりに「Speaking」と「Writing」を設定している。
				212 桐原書店	CⅠ 723	Heartening English CommunicationⅠ		○	○			
2	外国語	英語コミュニケーションⅡ		61 啓林館	CⅡ 712	ELEMENT English CommunicationⅡ		◎	○	○	○	多様な言語活動を通して学習内容を深め、4技能5領域において総合的な言語力を育成することができるよう、各課の終わりに「Speaking」と「Writing」を設定している。
				212 桐原	CⅡ 722	Heartening English CommunicationⅡ		○	○			

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月12日

学校名 広島市立舟入高等学校

校長名 柳 智子

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その1 I)

学 年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考技能	主体的 構成等	表現技能		
3	外国語	英語コミュニケーションⅢ		61 啓林館	CIII 710	ELEMENT English Communication III	◎	○	○		選定	多様な言語活動を通して学習内容を深め、4技能5領域において総合的な言語力を育成することができるよう、各課の終わりに「Speaking」と「Writing」を設定している。
				212 桐原	CIII 720	Heartening English Communication III	○					
1	外国語	論理・表現Ⅰ		50 大修館	論Ⅰ 707	Genius English Logic and Expression I	◎	○	○		選定	4技能を統合した活動を通して英語発信能力を高めることができるよう、各ユニットの終わりに「Try It Out」を設けている。
				15 三省堂	論Ⅰ 704	CROWN Logic and Expression I	○					
2	外国語	論理・表現Ⅱ		50 大修館	論Ⅱ 707	Genius English Logic and Expression II	◎	○	○		選定	4技能を統合した活動を通して英語発信能力を高めることができるよう、各ユニットの終わりに「Try It Out」を設けている。
				15 三省堂	論Ⅱ 704	CROWN Logic and Expression II	○					
3	外国語	論理・表現Ⅲ		50 大修館	論Ⅲ 705	Genius English Logic and Expression III	◎	○	○		選定	4技能を統合した活動を通して英語発信能力を高めることができるよう、各ユニットの終わりに「Try It Out」を設けている。
				15 三省堂	論Ⅲ 703	CROWN Logic and Expression III	○					
③	英語	Public Speaking		50 大修館	論Ⅰ 707	Genius English Logic and Expression I	◎	○	○		選定	4技能を統合した活動を通して英語発信能力を高めることができるよう、各ユニットの終わりに「Try It Out」を設けている。 (国際コミュニケーションコース)
③	英語	英語演習		50 大修館	論Ⅰ 707	Genius English Logic and Expression I	◎	○	○		選定	4技能を統合した活動を通して英語発信能力を高めることができるよう、各ユニットの終わりに「Try It Out」を設けている。 (国際コミュニケーションコース)

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月12日

学校名 広島市立舟入高等学校

校長名 柳 智子

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その12）

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考技能	主体的 構成等	情意態度		
③	英語	翻訳演習		61 啓林館	C I 712	ELEMENT English Communication I	◎	○	○	○	選定	多様な言語活動を通して学習内容を深め、4技能をバランスよく育成することができよう、各課の終わりに「Speaking」と「Writing」を設定している。
1	家庭科	家庭基礎	新規	2 東書	家基 701	家庭基礎 自立・共生・創造			◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容を自分の生活に結びつける課題「TRY」や、生涯を見通すことに関連する課題「TRYライフプラン」を適宜設けている。
				183 第一	家基 710	高等学校 家庭基礎 持続可能な未来をつくる			○	○		
1	情報	情報 I		2 東書	情 I 702	情報 I Step Forward!			○	◎	選定	学習内容の理解を深めることができるよう、各章ごとに写真や図表を用いて本文の内容を補足した「章末資料」を設けている。
				7 実教	情 I 704	高校情報 I JavaScript			○	○		

(様式4)

広島市立舟入高等学校令和7年度使用教科用図書選定委員会規約

(設置)

第1条 広島市立舟入高等学校（以下「学校」という。）において使用する教科用図書の選定について審議するため、広島市立舟入高等学校令和7年度使用教科用図書選定委員会（以下「選定委員会」という。）を設置する。

(組織)

第2条 選定委員会は、委員8人をもって組織する。

(委員)

第3条 次に掲げる者を委員とする。

- (1) 学校の校長・教頭・事務長・教務主任
- (2) 保護者代表・学校運営協議会委員・学識経験者
- 2 委員の任命及び委嘱は校長が行う。
- 3 委員の任期は、委員会の開催日から開催年の8月末日までとする。

(委員長及び副委員長)

第4条 選定委員会には、委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、校長とする。
- 3 副委員長は、委員の互選によってこれを定める。
- 4 委員長は、会務を掌理し、選定委員会を代表する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 選定委員会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

- 2 選定委員会は、委員の3分の2以上が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 選定の内容については、教科用図書を採択する教育委員会の会議が開催されるまで非公開とする。

(調査員)

第6条 選定委員会に、専門の事項を調査させるため、調査員を置く。

- 2 調査員は、学校の教諭のうちから、校長が任命する。

(庶務)

第7条 選定委員会の庶務は、学校において処理する。

(委任規定)

第8条 この規約に定めるもののほか、選定委員会の運営に関し必要な事項は、校長が定める。

附 則

この規約は、令和6年6月3日から施行する。

(様式1)

令和6年 7月 12日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 三 浦 秀 行

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書選定手順（報告）

月日（曜日）	選 定 手 順 の 内 容
5月29日（水）	・ 令和7年度使用高等学校・中等教育学校用教科用図書採択事務説明会に出席する。
6月 4日（火）	・ 校長は、校内における令和7年度使用教科用図書選定に係る事務の推進を行うため「令和7年度使用教科用図書選定委員会」を設置する。
6月 4日（火）	・ 校長は、選定委員を委嘱または任命する。 ・ 校長は、調査員を任命する。
6月 5日（水）	・ 選定委員会において、教科用図書選定が適正かつ公正に行われるよう協議し、調査の観点及び視点を決定する。
6月 6日（木）～	・ 選定委員会は、調査員に教科用図書を調査する観点及び視点を示す。 ・ 調査員は、選定委員会の依頼に基づき、教科書目録に記載されている教科用図書について、調査研究を行う。
6月19日（水）	・ 調査員は、調査結果を選定委員に報告する。
7月 1日（月）	・ 選定委員会を開催し、令和7年度使用教科用図書について審議し、その結果を校長に答申する。
7月 2日（火）	・ 校長は、選定委員会からの答申に基づき、令和7年度使用教科用図書申請書を作成する。
7月12日（金）	・ 校長は、広島市教育委員会へ、令和7年度使用教科用図書申請書を提出する。

令和6年 7月 12日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 三浦 秀行

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定資料(報告)

1 学校の特色

昭和60年(1985年)に設置された普通科の全日制高校で(体育コースは平成2年度に設置)、「主体的に学び続け、果敢に挑戦する生徒の育成」を教育目標に掲げ、「全ての教職員が一致協力し、生徒一人ひとりの未来を切り拓く力を引き出し、グローバル化する社会の中で活躍できる人材を育成する学校」「教育活動のあらゆる場面で規範意識を高めるとともに、生徒の自己指導能力を育成する学校」「生徒が誇りをもち、活力に満ち溢れ、地域から信頼される学校」をめざす学校像とし、「習得した知識・技能を活用し、主体的に学び続ける」「感情をコントロールし、他者の立場で物事を考える」「地域や社会で多様な考えを理解し、他者と協働して課題を解決できる」「進路実現に向け、見通しをもって計画的に行動し、果敢に挑戦する」生徒を育成することを目的に、学力向上、競技力向上に積極的に取り組み、勉学と部活動の両立を目指した教育活動を実践している。体育コースを中心とした部活動では、毎年全国大会へ多数出場、日本代表選手を輩出するなど、めざましい活躍をしている。

2 生徒の実態

生徒のほとんどが進学希望であり、生徒の30～40%が国公立大学を志望し、40～50%程度が私立大学・短期大学を志望している。最終結果においても、就職する生徒は例年10名程度であり、大部分の生徒が進学を実現している。生徒の学力層は幅広く、基礎・基本の定着に向けて、きめ細やかな指導が必要である。

3 調査の観点及び視点

	観点	視点
①	知識及び技能の習得	○単元の目標及びまとめの示し方 ○基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫
②	思考力、判断力、表現力等の育成	○各教科の見方・考え方を働かせ、思考力、判断力、表現力を育成することができる工夫 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫
③	主体的に学習に取り組む工夫	○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫
④	内容の構成・配列・分量	○年間の学習内容の見通しのもとせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫
⑤	内容の表現・表記	○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫

令和6年 7月 12日

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 三浦 秀行

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その1)

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観 点 の 評 価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的 構成等	表現等		
1	国語	現代の国語		183 第一	現国 713	高等学校 現代の国語		○	◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、読書の幅を広げることができる「評論のしるべ」「文学のしるべ」を各課に設けている。
				104 数研	現国 708	現代の国語		○				
1	国語	言語文化		183 第一	言文 713	高等学校 言語文化		◎	○	○	選定	言語活動を通して思考力・判断力・表現力の育成を図ることができるよう、「書くこと」「読むこと」に関わる実践的な表現活動を行う教材「言語活動」を設けている。
				104 数研	言文 708	高等学校 言語文化		○		○		
2	国語	論理国語		2 東書	論国 702	精選論理国語		◎	○	○	選定	生徒が話し合ったり書いたりすることを読み合ったりする活動に取り組むことができるよう、伝え合う力を重視した「言語活動」を設けている。
				15 三省堂	論国 703	精選 論理国語		○		○		
③	国語	論理国語		2 東書	論国 702	精選論理国語		◎	○	○	選定	生徒が話し合ったり書いたりすることを読み合ったりする活動に取り組むことができるよう、伝え合う力を重視した「言語活動」を設けている。
2	国語	文学国語		2 東書	文国 701	文学国語		◎	○	○	選定	生徒が読み取ったことを伝え合ったり書いたものを読み合ったりする活動に取り組むことができるよう、学習の手引きに「言語活動」を設けている。
				15 三省堂	文国 702	精選 文学国語		○		○		
③	国語	文学国語		2 東書	文国 701	文学国語		◎	○	○	選定	生徒が読み取ったことを伝え合ったり書いたものを読み合ったりする活動に取り組むことができるよう、学習の手引きに「言語活動」を設けている。

令和6年 7月 12日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 三浦 秀行

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その2)

学 年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価					選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考技能	主体的 関与等	構成等	表現表記		
2	国語	古典探究		50 大修館	古探 706	古典探究 古文編		○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、「古文の窓」や「豆知識」を設けて単元や教材の内容に関連したコラムや情報を掲載している。
				15 三省堂	古探 704	精選 古典探究 古文編			○	○			
2	国語	古典探究		50 大修館	古探 707	古典探究 漢文編		○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、「漢文の窓」や「豆知識」を設けて単元や教材の内容に関連したコラムや情報を掲載している。
				15 三省堂	古探 705	精選 古典探究 漢文編			○	○			
③	国語	古典探究		50 大修館	古探 706	古典探究 古文編		○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、「古文の窓」や「豆知識」を設けて単元や教材の内容に関連したコラムや情報を掲載している。
③	国語	古典探究		50 大修館	古探 707	古典探究 漢文編		○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、「漢文の窓」や「豆知識」を設けて単元や教材の内容に関連したコラムや情報を掲載している。
③	国語	国語演習		183 第一	現国 713	高等学校 現代の国語		○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、読書の幅を広げることができる「評論のしるべ」「文学のしるべ」を設けている。(体育コース)
								○	○				
2	地理歴史	地理総合		2 東書	地総 701	地理総合			◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習への動機付けを目的とした「WARM UP」を章の冒頭に設けている。
				46 帝国	地総 703	高等学校 新地理総合			○	○			

令和 6 年 7 月 12 日

広島市教育長 様
(学校教育指第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 三浦 秀行

令和 7 年度使用高等学校・中等教育学校 (後期課程) 用教科用図書申請書 (その 3)

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断	主体的 構成等	表現・表現		
2	地理歴史	地理総合		130 二宮 46 帝国	地図 705	詳解現代地図 最新版			◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、地域固有の問題を考察する「地図で読み解く地域」を設けている。
									○	○		
3	地理歴史	地理探究		46 帝国 2 東書	地探 702	新詳地理探究			◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、各単元の内容に関連したテーマについて資料を読解し、より深く考察する特設ページ「探究 TRY」を設けている。
									○	○		
③	地理歴史	地理探究		130 二宮	地図 705	詳解現代地図 最新版			◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、地域固有の問題を考察する「地図で読み解く地域」を設けている。
1	地理歴史	歴史総合	新規	2 東書	歴総 701	新選歴史総合			◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、身の周りのものの歴史的背景について記した特設ページ「暮らしのなかの歴史」を設けている。
									○	○		
2	地理歴史	日本史探究	新規	81 山川 2 東書	日探 705	詳説日本史			◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、資料から情報を読みといて考察し、対話的な活動を促す「読みといてみよう」を設けている。
									○	○		
③	地理歴史	日本史探究		183 第一	日探 707	高等学校 日本史探究			◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、人物を紹介する「注目人」、世相や人々の生活のようすなどを紹介する「エピソード」を設けている。

令和6年 7月 12日

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 三浦 秀行

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その4)

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考判断	主体的 関与	主体的 構成等	表現基記	
3	地理歴史	日本史探 究		183 第一	日探 707	高等学校 日本史探究			◎	○	○	生徒の興味・関心を高めることができるよう、人物を紹介する「注目人」、世相や人々の生活のようすなどを紹介する「エピソード」を設けている。(体育コース)
				81 山川	日探 706	高校日本史			○		○	
2	地理歴史	世界史探 究		81 山川	世探 704	詳説世界史			○	◎	○	生徒が見通しを持って学ぶことができるよう、各部の最初に「第〇部を学ぶ前に」、最後に「まとめ」を掲載している。
				2 東書	世探 701	世界史探究			○	○		
③	地理歴史	世界史探 究		81 山川	世探 704	詳説世界史			○	◎	○	生徒が見通しを持って学ぶことができるよう、各部の最初に「第〇部を学ぶ前に」、最後に「まとめ」を掲載している。
3	地理歴史	世界史探 究		81 山川	世探 704	詳説世界史			○	◎	○	生徒が見通しを持って学ぶことができるよう、各部の最初に「第〇部を学ぶ前に」、最後に「まとめ」を掲載している。
				2 東書	世探 701	世界史探究			○	○		
2	公民	公共		183 第一	公共 710	高等学校 公共	◎		○	○		基礎・基本の定着を図ることができるよう、各項目の学習課題を明確にし、学習内容を概観する特集ページ「スタディマップ」を適宜設けている。
				2 東書	公共 701	公共	○			○		
3	公民	倫理		183 第一	倫理 705	高等学校 倫理	○		◎	○		生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう、学習を進める上で必要となる知識を概観する特集ページ「CLOSE UP」を設けている。
				35 清水	倫理 703	高等学校 新倫理			○	○		

令和6年 7月 12日

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 三浦 秀行

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その5)

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観 点 の 評 価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的 構成等	表現等		
3	公民	政治・経済		183 第一	政経 706	高等学校 政治・経済	○		○	◎	選定	見通しを持って学ぶことができるよう、各 節の最初に公共で学習した基本的概念 を振り返るとともに学習目標や事項を取 り上げた節の導入を設けている。
				2 東書	政経 701	政治・経済			○	○		
1	数学	数学 I		104 数研	数 I 713	高等学校 数学 I	○		○	◎	選定	学習内容を振り返りながら系統性を持た せて反復の演習ができるよう、側注・脚 注に計算過程や補足説明を入れている。
				61 啓林館	数 I 709	数学 I			○	○		
1	数学	数学 I		104 数研	数 I 714	新編 数学 I	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を確認することができ るよう、各章のはじめにウォームアップを 設けている。(体育コース)
				61 啓林館	数 I 710	新編数学 I	○		○			
2	数学	数学 II		104 数研	数 II 710	高等学校 数学 II	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよ う、学習内容と関連した4つのテーマ(発 見・考える・身近な事象・数学史)を取り 上げた「コラム」を適宜掲載している。
				104 数研	数 II 709	数学 II	○		○			
2	数学	数学 II		104 数研	数 II 711	新編 数学 II	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を確認することができ るよう、各章のはじめにウォームアップを 設けている。(体育コース)
				61 啓林館	数 II 707	新編数学 II	○		○			
③	数学	数学 II		104 数研	数 II 711	新編 数学 II	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を確認することができ るよう、各章のはじめにウォームアップを 設けている。(体育コース)

(様式3)

令和6年 7月 12日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 三浦 秀行

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その6)

学年	教科名	科目名	新刊の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							知識技能	思考・判断・問題解決	主体的な学び	表現・交流		
3	数学	数学Ⅲ		104 数研	数Ⅲ 709	高等学校 数学Ⅲ	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と関連した4つのテーマ(発見・考える・身近な事象・数学史)を取り上げた「コラム」を適宜掲載している。
				104 数研	数Ⅲ 708	数学Ⅲ			○	○		
1	数学	数学A		104 数研	数A 713	高等学校 数学A	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と関連した4つのテーマ(発見・考える・身近な事象・数学史)を取り上げた「コラム」を適宜掲載している。
				61 啓林館	数A 709	数学A			○	○		
1	数学	数学A		104 数研	数A 714	新編 数学A	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を確認することができるよう、各章のはじめにウォームアップを設けている。(体育コース)
				61 啓林館	数A 710	新編数学A	○		○			
2	数学	数学B		104 数研	数B 711	高等学校 数学B	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と関連した4つのテーマ(発見・考える・身近な事象・数学史)を取り上げた「コラム」を適宜掲載している。
				104 数研	数B 710	数学B			○	○		
③	数学	数学B		104 数研	数B 711	高等学校 数学B	○		○	◎	選定	学習内容を振り返りながら系統性を持たせて反復の演習ができるよう、節末問題に関連する内容の参照ページを示している。
3	数学	数学B		104 数研	数B 711	高等学校 数学B	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と関連した4つのテーマ(発見・考える・身近な事象・数学史)を取り上げた「コラム」を適宜掲載している。
				104 数研	数B 710	数学B			○	○		

令和6年 7月 12日

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 三浦 秀行

令和7年度使用高等学校・中等教育学校 (後期課程) 用教科用図書申請書 (その7)

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的 学習等	表現・表現		
3	数学	数学B	新規	104 数研	数B 712	新編 数学B	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を確認することができるよう、各章のはじめにウォームアップを設けている。(体育コース)
				104 数研	数B 711	高等学校 数学B	○		○			
2	数学	数学C		104 数研	数C 709	高等学校 数学C	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と関連した4つのテーマ(発見・考える・身近な事象・数学史)を取り上げた「コラム」を適宜掲載している。
				104 数研	数C 708	数学C			○	○		
3	数学	数学C		104 数研	数C 709	高等学校 数学C	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と関連した4つのテーマ(発見・考える・身近な事象・数学史)を取り上げた「コラム」を適宜掲載している。
				104 数研	数C 708	数学C			○	○		
③	数学	数学C		104 数研	数C 709	高等学校 数学C	○		○	◎	選定	学習内容を振り返りながら系統性を持たせて反復の演習ができるよう、節末問題に関連する内容の参照ページを示している。
3	数学	数学C	新規	104 数研	数C 710	新編 数学C	◎		○	○		基礎・基本の定着を確認することができるよう、各章のはじめにウォームアップを設けている。(体育コース)
				104 数研	数C 709	高等学校 数学C	○		○			
③	数学	数学基礎 演習		104 数研	数I 713	高等学校 数学I	○		○	◎	選定	学習内容を振り返りながら系統性を持たせて反復の演習ができるよう、節末問題に関連する内容の参照ページを示している。

令和6年 7月 12日

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 三浦 秀行

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その8)

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的 構成等	表現・表現		
③	数学	数学総合 演習		104 数研	数 I 713	高等学校 数学 I	○		○	◎	選定	学習内容を振り返りながら系統性を持たせて反復の演習ができるよう、節末問題に関連する内容の参照ページを示している。
③	数学	数学演習		104 数研	数 I 714	新編 数学 I	○		○	◎	選定	学習内容の定着の応じて振り返りを行うことができるよう、章末問題は復習的な「章末問題A」と応用的な「章末問題B」に分類して構成している。(体育コース)
1	理科	科学と人 間生活		183 第一	科人 705	高等学校 科学と人間生活	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と関連した科学の発展に貢献した人物を取り上げた「人物」を適宜設けている。(体育コース)
				61 啓林館	科人 703	高等学校 科学と人間生活	○		○			
2	理科	物理基礎		183 第一	物基 709	高等学校 物理基礎	○		◎	○		生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と関連した手帳に実施できるミニ実験を取り上げた「ぼけっとラボ」を適宜設けている。
				104 数研	物基 707	物理基礎	○		○			
2	理科	物理基礎		2 東書	物基 702	新編物理基礎	◎		○	○		基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習事項のまとめとともに反復練習することができる「レベルアップドリル」を設けている。
				104 数研	物基 708	新編 物理基礎	○		○			
2	理科	物理		183 第一	物理 709	高等学校 物理	○		◎	○		生徒の興味・関心を高めることができるよう、手軽に実施できる学習内容と関連したミニ実験を取り上げた「ぼけっとラボ」を適宜設けている。
				104 数研	物理 706	物理	○		○			

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和6年 7月 12日

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 三浦 秀行

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その9)

学年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							知識技能	思考・判断等	主体的 構成等	表現技能		
③	理科	物理		183 第一	物理 709	高等学校 物理	○		◎	○		生徒の興味・関心を高めることができるよう、手軽に実施できる学習内容と関連したミニ実験を取り上げた「ぼけっとラボ」を適宜設けている。
1	理科	化学基礎		104 数研	化基 710	新編 化学基礎	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習内容の複数の要素を比較しながら重要事項を整理した「重要事項のまとめ」を適宜掲載している。
				2 東書	化基 702	新編 化学基礎	○			○		
3	理科	化学基礎		104 数研	化基 710	新編 化学基礎	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習内容の複数の要素を比較しながら重要事項を整理した「重要事項のまとめ」を適宜掲載している。(体育コース)
				2 東書	化基 702	新編 化学基礎	○			○		
2	理科	化学		104 数研	化学 707	新編 化学	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習事項の複数の要素を比較して整理した「重要事項のまとめ」を掲載している。
				7 実教	化学 704	化学	○			○		
③	理科	化学		104 数研	化学 707	新編 化学	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習事項の複数の要素を比較して整理した「重要事項のまとめ」を掲載している。
2	理科	生物基礎		104 数研	生基 708	高等学校 生物基礎	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習に入る前に生徒自身が内容に関連した資料などをもとに考える「Quest」を各章に設けている。
				7 実教	生基 703	生物基礎	○			○		

令和6年 7月 12日

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 三浦 秀行

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その10)

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的 学習等	構成等 表現		
2	理科	生物		104 数研	生物 704	生物	○	○	◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容に関連した話題を取り上げた「コラム」や科学者による研究の足跡をとり上げた「探究の歴史」を適宜設けている。
				7 実教	生物 702	生物				○		
③	理科	生物		104 数研	生物 704	生物	○	○	◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容に関連した話題を取り上げた「コラム」や科学者による研究の足跡をとり上げた「探究の歴史」を適宜設けている。
2	理科	地学基礎		183 第一	地基 705	高等学校 地学基礎	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習事項の理解の定着度を単元ごとに確認する「学習のまとめ」を設けている。
				61 啓林館	地基 703	高等学校 地学基礎	○		○			
③	理科	化学基礎 演習		104 数研	化基 710	新編 化学基礎	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習内容の複数の要素を比較しながら重要事項を整理した「重要事項のまとめ」を適宜掲載している。
③	理科	生物基礎 演習		104 数研	生基 708	高等学校 生物基礎	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習に入る前に生徒自身が内容に関連した資料などをとに考える「Quest」を各章に設けている。
③	理科	地学基礎 演習		183 第一	地基 705	高等学校 地学基礎	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習事項の理解の定着度を単元ごとに確認する「学習のまとめ」を設けている。

(様式3)

令和6年 7月 12日

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 三浦 秀行

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その11)

学 年	教科名	科目名	新編の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書 名	観点の評価					選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考技能	主体的構成等	表現技能			
1	保健体育	保健		50 大修館	保体 701	現代高等保健体育			◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容に関する「事例」を適宜設けている。
				50 大修館	保体 702	新高等保健体育			○	○			
				50 大修館	保体 701	現代高等保健体育			◎	○	○	選定	
②	保健体育	保健											
1	芸術	音楽Ⅰ		27 教芸	音Ⅰ 702	高校生の音楽1			◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、「歌唱のポイント」や「演奏のポイント」で具体的な学習活動のヒントを示している。
				27 教芸	音Ⅰ 703	MOUSA1			○	○	○		
1	芸術	美術Ⅰ		116 日文	美Ⅰ 702	高校生の美術1			◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習事項に関する課題を適宜設定している。
				116 日文	美Ⅰ 703	高校美術			○	○			
1	芸術	書道Ⅰ		38 光村	書Ⅰ 705	書Ⅰ			◎	○	○		生徒の興味・関心を高めることができるよう、言葉を書きで表現することの魅力を伝える教材や言葉に着目させる教材を掲載している。
				6 教図	書Ⅰ 702 703	書Ⅰ 書Ⅰプライマリーブック			○	○	○		
1	外国語	英語コミュニケーションⅠ	新編	104 数研	CI 716	BIG DIPPER English CommunicationⅠ		○	○	◎	選定	単元の目標を明確にして学習が進められるよう、各課の始めに「Your Goal」が設定されている。	
				61 啓林館	CI 714	LANDMARK Fit English CommunicationⅠ		○		○			

令和6年 7月 12日

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 三浦 秀行

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その12)

学 年	教科名	科目名	新規 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的・協力的	表現・交流等		
2	外国語	英語コミュニケーションⅡ	新規	15 三省堂	CⅡ 708	MY WAY English CommunicationⅡ		◎	○	○	選定	言語活動を通してバランスよく4技能の能力を伸ばすことができるよう、「Activity Corner」を設定している。
				183 第一	CⅡ 721	Vivid English CommunicationⅡ		○		○		
3	外国語	英語コミュニケーションⅢ	新規	15 三省堂	CⅢ 706	MY WAY English CommunicationⅢ		○	○	◎	選定	単元の目標や言語活動の目的や場面、状況を明確にして学習が進められるよう、「Targets!」が設定されている。
				9 開隆堂	CⅢ 009-701	APPLAUSE ENGLISH COMMUNICATIONⅢ		○		○		
1	外国語	論理・表現Ⅰ	新規	61 啓林館	論Ⅰ 709	Vision Quest English Logic and ExpressionⅠ Standard		◎	○	○	選定	学習した言語材料を利用して、言語活動を通して発信力の育成ができるよう、各Lessonの終わりに「Expressing」や「Additional Activity」を設定している。
				212 桐原	論Ⅰ 714	FACTBOOK English Logic and ExpressionⅠ		○		○		
2	外国語	論理・表現Ⅱ		231 いはいずな	論Ⅱ 716	be English Logic and ExpressionⅡ Clear		◎	○	○	選定	言語活動を通して単元の目標を定着させることができるよう、各課に資料を読み解いたり、やりとりをしたりする「Interactions」を設定している。
				9 開隆堂	論Ⅱ 703	APPLAUSE ENGLISH LOGIC AND EXPRESSIONⅡ		○		○		
3	外国語	論理・表現Ⅲ	新規	231 いはいずな	論Ⅲ 712	be English Logic and ExpressionⅢ Clear		◎	○	○	選定	言語活動を通して単元の目標を定着させることができるよう、各課に資料を読み解いたり、やりとりをしたりする「Interactions」を設定している。
				15 三省堂	論Ⅲ 704	MY WAY Logic and ExpressionⅢ		○		○		
③	外国語	実践英語		183 第一	CⅡ 721	Vivid English CommunicationⅡ		◎	○	○	選定	多様な言語活動を通して学習内容を深め、4技能5領域において総合的な言語力を育成することができるよう、各課の終わりに「Activity Plus」を設定している。

令和6年 7月 12日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 三浦 秀行

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その13)

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的 学習等	構成等	表現等	
1	家庭	家庭基礎		2 東書	家基 701	家庭基礎 自立・共生・創造			◎	○	○	生徒が興味・関心を持って学習に取り組むことができるよう、各章末に、学習内容と関連する職業に就いている人の生き方を紹介した「私のキャリア」を掲載している。
				6 教図	家基 703	家庭基礎 つながる暮らし 共に創る未来			○		○	
2	家庭	家庭基礎		2 東書	家基 701	家庭基礎 自立・共生・創造			◎	○	○	生徒が興味・関心を持って学習に取り組むことができるよう、各章末に、学習内容と関連する職業に就いている人の生き方を紹介した「私のキャリア」を掲載している。(体育コース)
				6 教図	家基 703	家庭基礎 つながる暮らし 共に創る未来			○		○	
③	家庭	家庭演習		2 東書	家基 701	家庭基礎 自立・共生・創造			◎	○	○	生徒が興味・関心を持って学習に取り組むことができるよう、各章末に、学習内容と関連する職業に就いている人の生き方を紹介した「私のキャリア」を掲載している。
1	情報	情報 I		183 第一	情 I 713	高等学校 情報 I	○		◎	○	○	生徒が興味・関心を持って内容に取り組めるよう、学習の目標を示した「GOAL」、「情報」に関する豆知識を示した「ワンポイント」を適宜設けている。
				7 実教	情 I 705	最新情報 I	○		○			

(様式4)

広島市立沼田高等学校令和7年度使用教科用図書選定委員会規約

(設置)

第1条 広島市立沼田高等学校（以下「学校」という。）において使用する教科用図書の選定について審議するため、広島市立沼田高等学校令和7年度使用教科用図書選定委員会（以下「選定委員会」という。）を設置する。

(組織)

第2条 選定委員会は、委員8人をもって組織する。

(委員)

第3条 次に掲げる者を委員とする。

- (1) 学校の校長・教頭・主幹教諭・事務長・教務主任
- (2) 保護者代表・学校運営協議会委員・学識経験者
- 2 委員の任命及び委嘱は校長が行う。
- 3 委員の任期は、委員会の開催日から開催年の8月末日までとする。

(委員長及び副委員長)

第4条 選定委員会には、委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、校長とする。
- 3 副委員長は、委員の互選によってこれを定める。
- 4 委員長は、会務を掌理し、選定委員会を代表する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 選定委員会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

- 2 選定委員会は、委員の3分の2以上が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 選定の内容については、教科用図書を採択する教育委員会の会議が開催されるまで非公開とする。

(調査員)

第6条 選定委員会に、専門の事項を調査させるため、調査員を置く。

- 2 調査員は、学校の教諭のうちから、校長が任命する。

(庶務)

第7条 選定委員会の庶務は、学校において処理する。

(委任規定)

第8条 この規約に定めるもののほか、選定委員会の運営に関し必要な事項は、校長が定める。

附 則

この規約は、令和6年 6月 4日から施行する。

(様式1)

令和6年7月11日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立美鈴が丘高等学校

校長名 合 田 和 広

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書選定手順（報告）

月日（曜日）	選 定 手 順 の 内 容
5月29日（水）	・ 令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書採択事務説明会に出席する。
6月 3日（月）	・ 校長は、校内における令和7年度使用教科用図書選定に係る事務の推進を行うため「令和7年度使用教科用図書選定委員会」を設置する。
6月21日（金）	・ 校長は、選定委員を委嘱または任命する。 ・ 校長は、調査員を任命する。
6月21日（金）	・ 選定委員会において、教科用図書選定が適正かつ公正に行われるよう協議し、調査の観点及び視点を決定する。
6月21日（金）	・ 選定委員会は、調査員に教科用図書を調査する観点及び視点を示す。
6月24日（月） ～	・ 調査員は、選定委員会の依頼に基づき、教科書目録に記載されている教科用図書について、調査研究を行う。 ・ 調査員は、調査結果を選定委員に報告する。
7月 9日（火）	・ 選定委員会を開催し、令和7年度使用教科用図書について審議し、その結果を校長に答申する。 ・ 校長は、選定委員会からの答申に基づき、令和7年度使用教科用図書申請書を作成する。
7月11日（木）	・ 校長は、広島市教育委員会へ、令和7年度使用教科用図書申請書を提出する。

令和6年7月11日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立美鈴が丘高等学校

校長名 合田和広

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書選定資料（報告）

1 学校の特徴 佐伯区美鈴が丘団地の中に同名の小学校、中学校と隣接して位置する、各学年6クラス合計18クラスの中規模全日制高校である。令和7年度入学生から、新しい普通科である「グローバル探究科」を設置し、校訓「進取・友愛・節度」のもと、高い志を持ち、変化の激しい社会において自らの未来を切り開き、「地域共生社会」の担い手となる人材の育成を目指している。 魅力ある高校づくりを目指し、これまでの少人数・習熟度別授業、中高連携、集中学習会などの多方面にわたる積極的な取組に加え、探究活動の充実を図っている。また、部活動やボランティア活動などの体育的、文化的活動も活発に行っている。 生徒の希望する進路や充実した学校生活の実現に向けて、チーム担任制を導入するなど、きめ細かな指導に学校全体で取り組んでいる。																		
2 生徒の実態 佐伯区の小さい団地の中にあるという地域性から地元出身の生徒が多く、在校生の多くが佐伯区および西区在住である。地元地域以外からは、本校の教育方針に魅力を感じて入学を希望する生徒や、部活動を目的に本校を希望する生徒もいる。生徒の学力層は幅広く、難関大学を目指す生徒から基礎・基本の定着を必要とする生徒まで多岐にわたる。大半の生徒が進学を希望し、就職する生徒は例年数名である。毎年、30名前後が国公立大学へ進学するが、広島市内の私立大学への進学者が最も多い。学習に対する向上心を持つ生徒が多く、部活動やボランティア活動などにも熱心に取り組んでいる。																		
3 調査の観点及び視点 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>観点</th> <th>視点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>知識及び技能の習得</td> <td>○単元の目標及びまとめの示し方 ○基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>思考力、判断力、表現力等の育成</td> <td>○各教科の見方・考え方を働かせ、思考力、判断力、表現力を育成することができる工夫 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>主体的に学習に取り組む工夫</td> <td>○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>内容の構成・配列・分量</td> <td>○年間の学習内容の見通しのもとせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫</td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td>内容の表現・表記</td> <td>○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫</td> </tr> </tbody> </table>		観点	視点	①	知識及び技能の習得	○単元の目標及びまとめの示し方 ○基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫	②	思考力、判断力、表現力等の育成	○各教科の見方・考え方を働かせ、思考力、判断力、表現力を育成することができる工夫 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫	③	主体的に学習に取り組む工夫	○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫	④	内容の構成・配列・分量	○年間の学習内容の見通しのもとせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫	⑤	内容の表現・表記	○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫
	観点	視点																
①	知識及び技能の習得	○単元の目標及びまとめの示し方 ○基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫																
②	思考力、判断力、表現力等の育成	○各教科の見方・考え方を働かせ、思考力、判断力、表現力を育成することができる工夫 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫																
③	主体的に学習に取り組む工夫	○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫																
④	内容の構成・配列・分量	○年間の学習内容の見通しのもとせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫																
⑤	内容の表現・表記	○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫																

(様式3)

令和6年7月11日

広島市教育長 様
(学校教育指導第二課)

学校名 美鈴が丘高等学校

校長名 合田 和広

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その1)

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断・問題解決等	主体的・協力的な学び	表現・交流		
1	国語	現代の国語		183- 第一	現国 713	高等学校 現代の国語	◎	◎	○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることが出来るよう、本文を読解する上でポイントとなる箇所を番号を付し、内容理解を確認する時間を適宜設けている。
				2 東書	現国 703	現代の国語	○		○			
1	国語	言語文化		15 三省堂	言文 703	精選 言語文化	○	◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、言語文化に対する興味や関心を喚起するための発展的な内容や解説を示した「古典の扉」を掲載している。
				2 東書	言文 702	精選言語文化	○		○			
2	国語	論理国語		2 東書	論国 702	精選論理国語	○	◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、掲載教材に関連するテーマの図書を紹介した「読書案内」を設けている。
				50 大修館	論国 706	新編 論理国語	○		○			
③	国語	論理国語		2 東書	論国 702	精選論理国語	○	◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、掲載教材に関連するテーマの図書を紹介した「読書案内」を設けている。
2	国語	古典探究		183 第一	古探 719	高等学校 精選古典探究	○	◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、内容をより深めるための課題を設定した「言語活動」を各単元末に設けている。
				50 大修館	古探 708	精選 古典探究	○		○			
③	国語	古典探究		183 第一	古探 719	高等学校 精選古典探究	○	◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、内容をより深めるための課題を設定した「言語活動」を各単元末に設けている。

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月11日

学校名 美鈴が丘高等学校

校長名 合田 和広

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その2)

学 年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断・問題解決	主体的 学習態度	表現・交流		
2	地理歴史	地理総合		46 帝国	地総 703	高等学校 新地理総合		○	◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、世界各地の多様な生活文化への理解を深めることのできる「追究事例」を設けている。
				130 二宮	地総 705	わたしたちの地理総合 世界から日本へ		○	○			
2	地理歴史	地理総合		130 二宮	地図 705	詳解現代地図 最新版		○	◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、テーマを示し主題図を複数掲載した「地図で読み解く地域」を設けている。
				46 帝国	地図 702	新詳高等地図		○	○			
3	地理歴史	地理探究		46 帝国	地探 702	新詳地理探究		○	◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、複数の主題図や写真資料から考察を促す特集ページ「探究TRY」を設けている。
				130 二宮	地探 703	地理探究		○	○	○		
③	地理歴史	地理探究		130 二宮	地図 705	詳解現代地図 最新版		○	◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、テーマを示し主題図を複数掲載した「地図で読み解く地域」を設けている。
1	地理歴史	歴史総合		81 山川	歴総 708	現代の歴史総合 みる・読みとく・考える		○	◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習の目的を明確にするための「テーマ全体の問い」と、そこへ至る段階的な課題である「テーマへのアプローチ」を設けている。
				46 帝国	歴総 706	明解 歴史総合			○	○		
2	地理歴史	日本史探究		7 実教	日探 702	日本史探究		○	○	◎	選定	生徒が見通しをもって学習に取り組むことができるよう、各節の冒頭に「時代スケール」を設けている。
				2 東書	日探 701	日本史探究			○	○		

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月11日

学校名 美鈴が丘高等学校

校長名 合田 和広

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その3)

学 年	教科名	科目名	新規 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的 構成等	表現技能		
2	地理歴史	世界史探 究		81 山川	世探 704	詳説世界史		○	◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、本文を読む際の着眼点となる「Q(問い)」を適宜設けている。
				2 東書	世探 701	世界史探究			○	○		
③	地理歴史	日本史研 究		7 実教	日探 702	日本史探究		○	○	◎	選定	生徒が見通しをもって学習に取り組むことができるよう、各節の冒頭に「時代スケール」を設けている。
③	地理歴史	世界史研 究		81 山川	世探 704	詳説世界史		○	◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、本文を読む際の着眼点となる「Q(問い)」を適宜設けている。
2	公民	公共	新規	183 第一	公共 710	高等学校 公共		○	◎	○	選定	生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう、現代社会の諸問題を複数の視点から考える特集ページ「私たちから未来へ」を設けている。
				2 東書	公共 701	公共		○	○			
3	公民	倫理		183 第一	倫理 705	高等学校 倫理		○	◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、概念に対する先哲の主張を比較することができる「theme」を設けている。
				2 東書	倫理 701	倫理		○	○			
3	公民	政治・経済		2 東書	政経 701	政治・経済		○	○	◎	選定	生徒が系統性をもって学習を進めることができるよう、各章の冒頭で「公共」の主な学習内容との関連を示している。
				7 実教	政経 702	詳説政治・経済			○	○		

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月11日

学校名 美鈴が丘高等学校

校長名 合田 和広

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その4)

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断・問題解決等	主体的・協力的な学習態度	表現・交流		
1	数学	数学 I		104 数研	数 I 713	高等学校 数学 I	◎		○	○	選定	基礎的・基本的な知識・技能の定着を図ることができるよう、複数のパターンを対比して学ぶことができるよう題材を工夫している。
				61 啓林館	数 I 709	数学 I	○		○			
1	数学	数学 II		104 数研	数 II 710	高等学校 数学 II	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、見方を変えて考えてみるための問題を「深める」として適宜設けている。
				61 啓林館	数 II 706	数学 II			○	○		
②	数学	数学 II		104 数研	数 II 710	高等学校 数学 II	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、各章のはじめに学習内容と関わりが深い、歴史上の人物の写真を解説付きで掲載している。
3	数学	数学 III		104 数研	数 III 709	高等学校 数学 III	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、見方を変えて考えてみるための問題を「深める」として適宜設けている。
				61 啓林館	数 III 705	数学 III	○		○			
1	数学	数学 A		104 数研	数 A 713	高等学校 数学 A	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、見方を変えて考えてみるための問題を「深める」として適宜設けている。
				61 啓林館	数 A 709	数学 A	○		○			
2	数学	数学 B		104 数研	数 B 711	高等学校 数学 B	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、見方を変えて考えてみるための問題を「深める」として適宜設けている。
				61 啓林館	数 B 707	数学 B			○	○		

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月11日

学校名 美鈴が丘高等学校

校長名 合田 和広

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その5)

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断・問題解決等	主体的・協力的な学び等	表現・交流等		
③	数学	数学B		104 数研	数B 711	高等学校 数学B	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、各章のはじめに学習内容と関わりが深い歴史上の人物の写真等を解説付きで掲載している。
2	数学	数学C		104 数研	数C 709	高等学校 数学C	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、本質的な理解に繋がるための「深める」を適切な場面に設けている。
				61 啓林館	数C 705	数学C			○	○		
③	数学	数学C		104 数研	数C 709	高等学校 数学C	○		○	◎	選定	生徒が系統性をもって学習を進めることができるよう、本質的な理解に繋がるための「深める」を適切な場面に設けている。
③	数学	数学演習 I A		104 数研	数 I 713	高等学校 数学 I	○		○	◎	選定	生徒が系統性をもって学習を進めることができるよう、節末問題にその問題に関連した本文のページを示している。
③	数学	発展数学		104 数研	数 I 713	高等学校 数学 I	○		○	◎	選定	生徒が系統性をもって学習を進めることができるよう、節末問題にその問題に関連した本文のページを示している。
2	理科	物理基礎		2 東書	物基 701	物理基礎		○	○	◎	選定	生徒が見通しをもって主体的に学習に取り組むことができるよう、身のまわりの事象に対する問いや、学習内容について考えさせる問いかけを適宜設けている。
				104 数研	物基 707	物理基礎			○	○		

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月11日

学校名 美鈴が丘高等学校

校長名 合田 和広

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その6)

学 年	教科名	科目名	新刊の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断力	主体的 構成等	表現・基記		
3	理科	物理		2 東書	物理 701	物理	○	○	◎		選定	生徒が見通しをもって主体的に学習に取り組むことができるよう、身のまわりの事象に対する問いや、学習内容について考えさせる問いかけを適宜設けている。
				104 数研	物理 706	物理				○		
1	理科	化学基礎		61 啓林館	化基 707	i版 化学基礎	◎	○	○		選定	生徒の思考力、判断力、表現力の育成が出来るよう、学習内容について様々な見方や考え方を働かせる箇所を示した「考えてみよう」を適宜設けている。
				104 数研	化基 710	新編 化学基礎		○	○			
2	理科	化学		183 第一	化学 708	高等学校 化学	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と自然現象や社会とのつながりをまとめた「Plus α」を適宜設けている。
				61 啓林館	化学 705	高等学校 化学		○	○			
③	理科	化学		183 第一	化学 708	高等学校 化学	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と自然現象や社会とのつながりをまとめた「Plus α」を適宜設けている。
2	理科	生物基礎		104 数研	生基 708	高等学校 生物基礎	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容に関わる生物を写真とともに紹介した「生物図鑑」や、科学者による研究の足跡を紹介した「探究の歴史」を適宜設けている。
				183 第一	生基 710	高等学校 生物基礎		○	○			
3	理科	生物		104 数研	生物 704	生物	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容に関連し日常生活にかかわりの深い「進化の視点」に着目した話題を取り上げた「コラム」を適宜設けている。
				183 第一	生物 705	高等学校 生物			○	○		

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月11日

学校名 美鈴が丘高等学校

校長名 合田 和広

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その7)

学 年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
						知識技能	思考・判断等	主体的 関与等	構成等		
2	理科	地学基礎	61 啓林館	地基 703	高等学校 地学基礎		○	○	◎	選定	生徒が見通しをもって主体的に学習に取り組むことができるよう、学習を進める際の着眼点や確認事項などをまとめた「学びの視点」を各節の始めに設けている。
			104 数研	地基 704	高等学校 地学基礎			○	○		
③	理科	化学基礎 演習	61 啓林館	化基 707	i版 化学基礎		○	◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習した内容の興味を広げたり、日常生活に関わる話題などを取り上げた「Topic」を適宜設けている。
			104 数研	生基 708	高等学校 生物基礎		○	◎	○	選定	
③	理科	地学基礎 演習	61 啓林館	地基 703	高等学校 地学基礎		○	○	◎	選定	生徒が見通しをもって主体的に学習に取り組むことができるよう、学習を進める際の着眼点や確認事項などをまとめた「学びの視点」を各節の始めに設けている。
			50 大修館	保体 701	現代高等保健体育		◎	○	○	選定	
1	保健体育	保健	183 第一	保体 703 704	高等学校 保健体育 Textbook Activity		○		○		言語活動の充実を図ることができるよう、学習内容に応じた課題「話しあってみよう」を適宜設けている。
			50 大修館	保体 701	現代高等保健体育		◎	○	○	選定	
②	保健体育	保健									言語活動の充実を図ることができるよう、学習内容に応じた課題「話しあってみよう」を適宜設けている。

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月11日

学校名 美鈴が丘高等学校

校長名 合田 和広

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その8)

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的・構成的	表現・鑑賞		
1	芸術	音楽 I		27 教芸	音 I 703	MOUSA1		○	◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、世界の諸民族の音楽を「声による表現」と「楽器による表現」に分けて紹介している。
				89 友社	音 I 704	ONI 1			○	○		
2	芸術	音楽 II		27 教芸	音 II 703	MOUSA2		○	◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、音楽を鑑賞する際の着眼点を具体的に示した「鑑賞のポイント」を載けている。
				17 教出	音 II 701	音楽 II Tutti+			○	○		
1	芸術	美術 I		116 日文	美 I 702	高校生の美術1		○	◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、高校生の作品とその作者の表現意図を掲載している。
				38 光村	美 I 701	美術1			○	○		
2	芸術	美術 II		116 日文	美 II 702	高校生の美術2		○	◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、高校生の作品とその作者の表現意図を掲載している。
				38 光村	美 II 701	美術2			○	○		
1	芸術	書道 I		2 東書	書 I 701	書道 I		○	◎	○	選定	作品についての理解を深め、興味・関心を高めることができるよう、「鑑賞」を適宜設け、作品の解説、「鑑賞の要点」を掲載している。
				6 教図	書 I 702 703	書 I プライマリーブック			○	○		
2	芸術	書道 II		2 東書	書 II 701	書道 II		○	◎	○	選定	作品についての理解を深め、興味・関心を高めることができるよう、「鑑賞」を適宜設け、作品の解説、「鑑賞の要点」を掲載している。
				6 教図	書 II 702	書 II			○	○		

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月11日

学校名 美鈴が丘高等学校

校長名 合田 和広

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その9)

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断・問題解決	主体的 学習態度	表現等		
3	芸術	音楽研究		27 教芸	音 I 703	MOUSAI		○	◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、世界の諸民族の音楽を「声による表現」と「楽器による表現」に分けて紹介している。
				89 友社	音 I 704	ON! 1			○	○		
3	芸術	音楽表現		27 教芸	音 I 703	MOUSAI		○	◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、世界の諸民族の音楽を「声による表現」と「楽器による表現」に分けて紹介している。
				89 友社	音 I 704	ON! 1			○	○		
3	芸術	美術研究		116 日 文	美 I 702	高校生の美術1		○	◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、高校生の作品とその作者の表現意図を掲載している。
				38 光村	美 I 701	美術1			○	○		
3	芸術	美術表現		116 日 文	美 I 702	高校生の美術1		○	◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、高校生の作品とその作者の表現意図を掲載している。
				38 光村	美 I 701	美術1			○	○		
3	芸術	書道研究		2 東 書	書 I 701	書道 I		○	◎	○	選定	作品についての理解を深め、興味・関心を高めることができるよう、「鑑賞」を適宜設け、作品の解説、「鑑賞の要点」を掲載している。
				6 教図	書 I 702 703	書 I プライマリーブック			○	○		
3	芸術	書道表現		2 東 書	書 I 701	書道 I		○	◎	○	選定	作品についての理解を深め、興味・関心を高めることができるよう、「鑑賞」を適宜設け、作品の解説、「鑑賞の要点」を掲載している。
				6 教図	書 I 702 703	書 I プライマリーブック			○	○		

(様式3)

令和6年7月11日

広島市教育長 様
(学校教育指導第二課)

学校名 美鈴が丘高等学校

校長名 合田 和広

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その10)

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考技能	主体的 表現等	表現表記		
1	外国語	英語コミュニ ケーション Ⅰ		177 増進堂	CⅠ 720	FLEX ENGLISH COMMUNICATIONⅠ	○	◎	○		選定	ペアワークやグループワークにおける言語活動を通して4技能をバランスよく高めることができるよう、各課に「Final Task」を設けている。
				50 大修館	CⅠ 711	PANORAMA English CommunicationⅠ			○			
2	外国語	英語コミュニ ケーション Ⅱ		177 増進堂	CⅡ 719	FLEX ENGLISH COMMUNICATIONⅡ	○	◎	○		選定	ペアワークやディスカッションにおける言語活動を通して英語表現力を高めることができるよう、各課に「Final Task」を設けている。
				50 大修館	CⅡ 711	PANORAMA English CommunicationⅡ			○			
3	外国語	英語コミュニ ケーション Ⅲ		177 増進堂	CⅢ 717	FLEX ENGLISH COMMUNICATIONⅢ	○	◎	○		選定	ペアワークやディスカッションにおける言語活動を通して英語表現力を高めることができるよう、各課に「Final Task」を設けている。
				50 大修館	CⅢ 709	PANORAMA English CommunicationⅢ			○			
1	外国語	論理・表現 Ⅰ		61 啓林館	論Ⅰ 709	Vision Quest English Logic and ExpressionⅠ Standard	○	◎	○		選定	ペアでの言語活動や、自分の意見をまとめたり発表したりする言語活動を通して段階的に英語表現力を高めることができるよう、「Expressing」を設けている。
				231 いっすな	論Ⅰ 718	be English Logic and ExpressionⅠ Smart			○			
2	外国語	論理・表現 Ⅱ		61 啓林館	論Ⅱ 709	Vision Quest English Logic and ExpressionⅡ Hope	○	◎	○		選定	4技能を統合した言語活動を通して、自分の意見や考えなどを論理的に表現する力を高めることができるよう、「Expressing」や「Activity」を設けている。
				231 いっすな	論Ⅱ 717	be English Logic and ExpressionⅡ Smart			○			
3	外国語	論理・表現 Ⅲ		61 啓林館	論Ⅲ 706	Vision Quest English Logic and ExpressionⅢ	○	◎	○		選定	単元の学習内容を活用して、論理的な表現力を高めることができるよう、「Activate」を設けている。
				231 いっすな	論Ⅲ 713	be English Logic and ExpressionⅢ Smart			○			

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月11日

学校名 美鈴が丘高等学校

校長名 合田 和広

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その11)

学 年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断・問題解決	主体的 構成等	表現等		
③	外国語	英語研究		177 増進堂	CII 719	FLEX ENGLISH COMMUNICATION II	○	◎	○		選定	ペアワークやディスプレイセッションにおける言語活動を通して英語表現力を高めることができるよう、各課に「Final Task」を設けている。
1	家庭	家庭基礎		183 第一	家基 710	高等学校 家庭基礎 持続可能な未来をつくる		○	◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって主体的・対話的に深い学びを実践できるよう、「深めよう・活かそう」を適宜掲載している。
				9 開隆堂	家基 708	家庭基礎 明日の生活を築く			○	○		
②	家庭	家庭基礎 演習		183 第一	家基 710	高等学校 家庭基礎 持続可能な未来をつくる		○	◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって主体的・対話的に深い学びを実践できるよう、「深めよう・活かそう」を適宜掲載している。
3	家庭	保育基礎		6 教図	家庭 706	保育基礎 ようこそ、ともに育ち合う保育の世界へ		○	◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって主体的に学習に取り組むことができるよう、各節のはじめに写真や動画を見て考える「Q」を掲載している。
				7 実教	家庭 707	保育基礎			○	○		
3	家庭	フードデザイン		6 教図	家庭 702	フードデザイン Food Changes LIFE		○	◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって主体的に学習に取り組むことができるよう、調理に関わる実験とその方法について紹介する「実験コラム」を適宜掲載している。
				7 実教	家庭 703	フードデザイン			○	○		
1	情報	情報 I		104 数研	情 I 709	情報 I Next	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心が高まることのできるよう、学習内容に関連の深い職業を紹介した「キャリア」を設けている。
				2 東書	情 I 701	新編情報 I			○	○		

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月11日

学校名 美鈴が丘高等学校

校長名 合田 和広

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その12)

学 年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断・問題解決等	主体的・協力的な学び等	表現・交流等		
③	情報	情報Ⅰ演習		104 数研	情Ⅰ 709	情報Ⅰ Next	○		◎		○	生徒が興味・関心を高めることができるよう、他教科の学習内容との関連を表す「マーク」を表示している。

(様式4)

広島市立美鈴が丘高等学校令和7年度使用教科用図書選定委員会規約

(設置)

第1条 広島市立美鈴が丘高等学校（以下「学校」という。）において使用する教科用図書の選定について審議するため、広島市立美鈴が丘高等学校令和7年度使用教科用図書選定委員会（以下「選定委員会」という。）を設置する。

(組織)

第2条 選定委員会は、委員7人をもって組織する。

(委員)

第3条 次に掲げる者を委員とする。

- (1) 学校の校長・教頭・主幹教諭・事務長・教務主任
- (2) 保護者代表・学校運営協議会委員・学識経験者
- 2 委員の任命及び委嘱は校長が行う。
- 3 委員の任期は、委員会の開催日から開催年の8月末日までとする。

(委員長及び副委員長)

第4条 選定委員会には、委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、校長とする。
- 3 副委員長は、委員の互選によってこれを定める。
- 4 委員長は、会務を掌理し、選定委員会を代表する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 選定委員会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

- 2 選定委員会は、委員の3分の2以上が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 選定の内容については、教科用図書を採択する教育委員会の会議が開催されるまで非公開とする。

(調査員)

第6条 選定委員会に、専門の事項を調査させるため、調査員を置く。

- 2 調査員は、学校の教諭のうちから、校長が任命する。

(庶務)

第7条 選定委員会の庶務は、学校において処理する。

(委任規定)

第8条 この規約に定めるもののほか、選定委員会の運営に関し必要な事項は、校長が定める。

附 則

この規約は、令和6年6月3日から施行する。

(様式1)

令和6年7月10日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島中等教育学校

校長名 横山 尚司

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書選定手順（報告）

月日（曜日）	選 定 手 順 の 内 容
5月29日（水）	・ 令和7年度使用高等学校・中等教育学校用教科用図書採択事務説明会に出席する。
5月30日（木）	・ 校長は、校内における令和7年度使用教科用図書選定に係る事務を推進するため「令和7年度使用教科用図書選定委員会」を設置する。 ・ 校長は、選定委員を委嘱または任命する。 ・ 校長は、調査員を任命する。 ・ 選定委員会において、教科用図書選定が適正かつ公正に行われるよう協議し、調査の観点及び視点を決定する。 ・ 選定委員会は、調査員に教科用図書を調査する観点及び視点を示す。
5月31日（金） ～	・ 調査員は、選定委員会の依頼に基づき、教科書目録に記載されている教科用図書について、調査研究を行う。
7月4日（木）	・ 調査員は、調査結果を選定委員に報告する。
7月6日（土）	・ 選定委員会を開催し、令和7年度使用教科用図書について審議し、その結果を校長に答申する。
7月10日（水）	・ 校長は、選定委員会からの答申に基づき、令和7年度使用教科用図書申請書を作成する。 ・ 校長は、広島市教育委員会へ、令和7年度使用教科用図書申請書を提出する。

令和6年7月10日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 横山 尚司

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定資料(報告)

1 学校の特色 本校は、平成26年度に広島県初の中等教育学校として開校し、「高い志を持ち品格を備えたグローバル人材」の育成を学校教育目標に、中高一貫教育校として、生徒の個性・能力を最大限に引き出し、幅広く多様な進路希望を実現する活力のある学校を目指している。 「リーダーシップの育成」「伝統文化の継承と品格の育成」「知的探究能力を育成する探究活動」「グローバルな視点をもつコミュニケーション能力の育成」からなる「LISIプロジェクト」を教育活動の柱として位置づけ、縦割り行事、剣道の必修や茶道体験、探究活動を通じた論文作成、イングリッシュキャンプ、英語教育研究校としての特色ある取組など、6年間を見通した教育活動を計画的に実践している。																					
2 生徒の実態 学校での学習態度は落ち着いており、授業規律は守られている。学習活動だけでなく、部活動や生徒会活動等の自主的な活動にも意欲的である。前期課程の段階から、系統的な進路指導を行っており、多くの生徒が目標をもって学習に意欲的に取り組んでいる。ほとんどの生徒が大学進学を希望しており、難関大学を目指す生徒も多い。一方で、基礎的基本的な内容の定着に、きめ細やかな指導を必要とする生徒もいる。																					
3 調査の観点及び視点 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>観点</th> <th>視点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>知識及び技能の習得</td> <td>○単元の目標及びまとめの示し方 ○基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>思考力、判断力、表現力等の育成</td> <td>○各教科の見方・考え方を働かせ、思考力、判断力、表現力を育成することができる工夫 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>主体的に学習に取り組む工夫</td> <td>○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>内容の構成・配列・分量</td> <td>○年間の学習内容の見通しのもとせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫</td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td>内容の表現・表記</td> <td>○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫</td> </tr> <tr> <td>⑥</td> <td>発展的内容の充実</td> <td>○発展的な学習内容の扱い方 ○発展的な内容の配列・表記等</td> </tr> </tbody> </table>		観点	視点	①	知識及び技能の習得	○単元の目標及びまとめの示し方 ○基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫	②	思考力、判断力、表現力等の育成	○各教科の見方・考え方を働かせ、思考力、判断力、表現力を育成することができる工夫 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫	③	主体的に学習に取り組む工夫	○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫	④	内容の構成・配列・分量	○年間の学習内容の見通しのもとせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫	⑤	内容の表現・表記	○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫	⑥	発展的内容の充実	○発展的な学習内容の扱い方 ○発展的な内容の配列・表記等
	観点	視点																			
①	知識及び技能の習得	○単元の目標及びまとめの示し方 ○基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫																			
②	思考力、判断力、表現力等の育成	○各教科の見方・考え方を働かせ、思考力、判断力、表現力を育成することができる工夫 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫																			
③	主体的に学習に取り組む工夫	○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫																			
④	内容の構成・配列・分量	○年間の学習内容の見通しのもとせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫																			
⑤	内容の表現・表記	○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫																			
⑥	発展的内容の充実	○発展的な学習内容の扱い方 ○発展的な内容の配列・表記等																			

令和 6 年 7 月 10 日

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 横山 尚司

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その1）

学年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観 点 の 評 価					選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的 学習等	表現・交流	発展		
1	国語	現代の国語		183 第一	現国 713	高等学校 現代の国語		◎			○	選定	ねらいに応じた言語活動ができるよう、話し書きしたりして表現する力を育成することができ「表現編」を設けている。
				143 筑摩	現国 712	現代の国語		○			○		
1	国語	言語文化		183 第一	言文 713	高等学校 言語文化		◎			○	選定	言語活動を通して思考力・判断力・表現力の育成を図ることができるよう、「書くこと」「読むこと」に関わる実践的な表現活動を行う教材「言語活動」を設けている。
				143 筑摩	言文 712	言語文化		○			○		
2	国語	論理国語		50 大修館	論国 705	論理国語		○			◎	選定	論理的に文章を考察したり、発展的に自分の考えを述べる力を育成することができよう、「考察・発展」を設けている。
				2 東書	論国 702	精選論理国語		○			○		
③	国語	論理国語		50 大修館	論国 705	論理国語		○			◎	選定	論理的に文章を考察したり、発展的に自分の考えを述べる力を育成することができよう、「考察・発展」を設けている。
2	国語	古典探究		104 数研	古探 709	古典探究 古文編		◎			○	選定	作品や文章の理解を深め、発展的な内容を学習することができるよう、教材を比較したり関連づけたりする活動を行う教材「探究の扉」を適宜設けている。
				2 東書	古探 702	精選古典探究 古文編		○			○		
2	国語	古典探究		104 数研	古探 710	古典探究 漢文編		◎			○	選定	作品や文章の理解を深め、発展的な内容を学習することができるよう、教材を比較したり関連づけたりする活動を行う教材「探究の扉」を適宜設けている。
				2 東書	古探 703	精選古典探究 漢文編		○			○		

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育指導第二課)

令和6年7月10日

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 横山 尚司

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その2）

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的 構成等	表現・表現配		
③	国語	古典探究		104 数研	古探 709	古典探究 古文編		○		○	選定	作品や文章の理解を深め、発展的な内容を学習することができるよう、教材を比較したり関連づけたりする活動を行う教材「探究の扉」を適宜設けている。
				104 数研	古探 710	古典探究 漢文編		○		○	選定	作品や文章の理解を深め、発展的な内容を学習することができるよう、教材を比較したり関連づけたりする活動を行う教材「探究の扉」を適宜設けている。
2	地理歴史	地理総合		46 帝国	地総 703	高等学校 新地理総合		○	◎		選定	生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、学習内容と関連する日本の特徴や取組を紹介した「世界の中心の日本」や自然災害に向き合ってきた先人の取組を紹介した「先人の知恵」を適宜設けている。
				2 東書	地総 701	地理総合		○	○			
2	地理歴史	地理総合		46 帝国	地図 702	新詳高等地図		○	◎		選定	生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、世界各地の地域的課題を把握することのできる特集ページ「FOCUS」を設けている。
				130 二宮	地図 704	高等地図帳		○	○			
③	地理歴史	地理探究		130 二宮	地探 703	地理探究		○	◎		選定	生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、日本の現状と課題を取り上げ、日本の今を探究する「日本を知る」を適宜設けている。
3	地理歴史	地理探究		130 二宮	地探 703	地理探究		○	◎		選定	生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、日本の現状と課題を取り上げ、日本の今を探究する「日本を知る」を適宜設けている。
				46 帝国	地探 702	新詳地理探究			○			

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和 6 年 7 月 10 日

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 横山 尚司

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その3）

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価					選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断・問題解決	主体的 学習態度	構成等	表現等		
③	地理歴史	地理探究		46 帝国	地図 702	新詳高等地図		○	◎			選定	生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、世界各地の地域的課題を把握することのできる特集ページ「FOCUS」を設けている。
1	地理歴史	歴史総合		81 山川	歴総 708	現代の歴史総合 みとく・考える		○	◎			選定	生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、世界の交流について概観できる「世界のつながり」を巻頭に設けている。
									○				
2	地理歴史	日本史探究		81 山川	日探 705	詳説 日本史		○	◎			選定	生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、資料から情報を読み解いて考察する「読みといてみよう」を設けている。
									○				
③	地理歴史	日本史探究		81 山川	日探 705	詳説 日本史		○	◎			選定	生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、資料から情報を読み解いて考察する「読みといてみよう」を設けている。
3	地理歴史	世界史探究	新規	81 山川	世探 704	詳説 世界史		○	◎			選定	生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、生徒自らが問いを立てる課題を設定した「第〇部を学ぶ前に」を設けている。
									○				
2	公民	公共	新規	46 帝国	公共 707	高等学校 公共			◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、架空の場面を設定し、複雑な社会現象を単純なモデルに置き換えて考える「思考実験をやってみよう」を適宜設けている。
									○				
2	公民	新公共		183 第一	公共 711	高等学校 新公共			○				

令和 6 年 7 月 10 日

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 横山 尚司

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その4）

学年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価					選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的 構成等	表現技能	発展		
3	公民	倫理		2 東書	倫理 701	倫理			○	◎	○	選定	生徒が見通しをもって学習に取り組むことが出来るよう、各節の冒頭にリード文を設け、課題となる部分には下線を付けている。
				35 清水	倫理 703	高等学校 新倫理				○	○		
3	公民	政治・経済		2 東書	政経 701	政治・経済			◎	○	○	選定	生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、学習を実生活へとつなげることができる「18歳からの社会参画」を設けている。
				183 第一	政経 706	高等学校 政治・経済			○		○		
1	数学	数学 I		104 数研	数 I 712	数学 I	○			◎	○	選定	生徒が見通しをもって系統的に学習に取り組むことが出来るよう、章のはじめに習得できることを「目標」としてまとめている。
				104 数研	数 I 713	高等学校 数学 I	○			○			
1	数学	数学 II		104 数研	数 II 709	数学 II	○			◎	○	選定	生徒が見通しをもって系統的に学習に取り組むことが出来るよう、章のはじめに習得できることを「目標」としてまとめている。
				104 数研	数 II 710	高等学校 数学 II	○			○			
②	数学	数学 II		104 数研	数 II 709	数学 II	○			◎	○	選定	生徒が見通しをもって系統的に学習に取り組むことが出来るよう、章のはじめに習得できることを「目標」としてまとめている。
							○			○			
2	数学	数学 III		104 数研	数 III 708	数学 III	○			◎	○	選定	生徒が見通しをもって系統的に学習に取り組むことが出来るよう、章のはじめに習得できることを「目標」としてまとめている。
				104 数研	数 III 709	高等学校 数学 III	○			○			

(様式 3)

広島市教育長 様
(学校教育指導第二課)

令和 6 年 7 月 10 日

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 横山 尚司

令和 7 年度使用高等学校・中等教育学校 (後期課程) 用教科用図書申請書 (その 5)

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価					選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断・問題解決等	主体的 構成等	表現・交流	発展		
③	数学	数学Ⅲ		104 数研	数Ⅲ 708	数学Ⅲ	○		◎		○	選定	生徒が見通しをもって系統的に学習に取り組むことが出来るよう、章のはじめに習得できることを「目標」としてとめてい
													る。
1	数学	数学A		104 数研	数A 712	数学A	○		◎		○	選定	生徒が見通しをもって系統的に学習に取り組むことが出来るよう、章のはじめに習得できることを「目標」としてとめてい
				104 数研	数A 713	高等学校 数学A	○		○				る。
1	数学	数学B		104 数研	数B 710	数学B	○		◎		○	選定	生徒が見通しをもって系統的に学習に取り組むことが出来るよう、章のはじめに習得できることを「目標」としてとめてい
				104 数研	数B 711	高等学校 数学B	○		○				る。
②	数学	数学B		104 数研	数B 710	数学B	○		○		◎	選定	発展的な内容を学習することが出来るよう、本文や例・例題・応用問題の内容を補足する「問」を設けている。
2	数学	数学C		104 数研	数C 708	数学C	○		◎		○	選定	生徒が見通しをもって系統的に学習に取り組むことが出来るよう、章のはじめに習得できることを「目標」としてとめてい
				104 数研	数C 709	高等学校 数学C	○		○				る。
③	数学	数学C		104 数研	数C 708	数学C	○		○		◎	選定	発展的な内容を学習することが出来るよう、本文や例・例題・応用問題の内容を補足する「問」を設けている。

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和 6 年 7 月 10 日

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 横山 尚司

令和 7 年度使用高等学校・中等教育学校 (後期課程) 用教科用図書申請書 (その 6)

学 年	教科名	科目名	新刊の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価					選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的	構成等	表現・表記		
③	数学	数学演習 Ⅰ		104 数研	数Ⅱ 709	数学Ⅱ	○			◎	○	選定	学習内容を振り返りながら系統性を持たせて反復の演習ができるよう、節末問題に関連する内容の参照ページを示している。
③	数学	数学演習 Ⅱ		104 数研	数B 710	数学B	○			○	◎	選定	発展的な内容を学習することが出来るよう、本文や例・例題・応用問題の内容を補足する「問」を設けている。
③	数学	数学研究		104 数研	数Ⅱ 709	数学Ⅱ	○			◎	○	選定	学習内容を振り返りながら系統性を持たせて反復の演習ができるよう、節末問題に関連する内容の参照ページを示している。
1	理科	物理基礎		183 第一 61 啓林館	物基 709 物基 705	高等学校 物理基礎 高等学校 物理基礎	◎		○		○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、特に理解を深めておきたい学習内容を解説した「特講」を適宜設けている。
2	理科	物理		183 第一 61 啓林館	物理 709 物理 703	高等学校 物理 高等学校 物理	○		◎		○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、日常生活や社会との関わりが深い話題をとりあげ学習意欲を高める「トピック」を適宜設けている。
									○		○		
③	理科	物理		183 第一	物理 709	高等学校 物理	○		◎		○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、日常生活や社会との関わりが深い話題をとりあげ学習意欲を高める「トピック」を適宜設けている。
									○				

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月10日

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 横山 尚司

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その7）

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価					選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的 構成等	表現・表現 等	発展		
2	理科	化学基礎		104 数研	化基 708	化学基礎	◎		○		○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるように、理解しにくい重要な学習内容に対して、先生と生徒の会話文や図・グラフを用いて解説した「Zoom」を設けている。
				7 実教	化基 703	化学基礎 academia	○				○		
2	理科	化学		104 数研	化学 706	化学	○		○		◎	選定	発展的な内容を学習することができるように、日常生活と化学を関連させ、思考力をはたらかせながら考察する内容を扱った「思考学習」を適宜設けている。
				7 実教	化学 703	化学 academia	○				○		
③	理科	化学		104 数研	化学 706	化学	○		○		◎	選定	発展的な内容を学習することができるように、日常生活と化学を関連させ、思考力をはたらかせながら考察する内容を扱った「思考学習」を適宜設けている。
1	理科	生物基礎		183 第一	生基 710	高等学校 生物基礎	○		◎		○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるように、学習した内容と関連した写真とキーワードを複数掲載した「Photo Gallery」を適宜設けている。
				2 東書	生基 701	生物基礎	○		○				
2	理科	生物		183 第一	生物 705	高等学校 生物	○		◎		○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるように、学習内容と関連した鮮明な写真を掲載した「Photo Gallery」を適宜設けている。
				104 数研	生物 704	生物	○		○				
③	理科	生物		183 第一	生物 705	高等学校 生物	○		◎		○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるように、学習内容と関連した鮮明な写真を掲載した「Photo Gallery」を適宜設けている。

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育指導第二課)

令和 6 年 7 月 10 日

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 横山 尚司

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その8）

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的 構成等	表現・表記 発展		
③	理科	化学基礎 演習		104 数研	化基 708	化学基礎	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、理解しにくい重要な学習内容に対して、先生と生徒の会話文や図・グラフを用いて解説した「Zoom」を設けている。
②	理科	生物基礎 演習 I		183 第一	生基 710	高等学校 生物基礎	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習した内容と関連した写真とキーワードを複数掲載した「Photo Gallery」を適宜設けている。
③	理科	生物基礎 演習 II		183 第一	生基 710	高等学校 生物基礎	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習した内容と関連した写真とキーワードを複数掲載した「Photo Gallery」を適宜設けている。
1	保健体育	保健		50 大修館	保体 701	現代高等保健体育		○	○	◎	選定	生徒が重要な用語や概念を把握しやすいよう、「keywords」を各項目の上部にまとめて記載している。
				50 大修館	保体 702	新高等保健体育		○		○		
②	保健体育	保健		50 大修館	保体 701	現代高等保健体育		○	○	◎	選定	生徒が重要な用語や概念を把握しやすいよう、「keywords」を各項目の上部にまとめて記載している。
1	芸術	音楽 I		27 教芸	音 I 703	MOUSA1	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、作曲家の生涯と作品について、時代背景や職業及び生活との関連を紹介した「クローズ・アップ・マエストロ」を掲載している。
				89 友社	音 I 704	ON! 1	○		○			

令和 6 年 7 月 10 日

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 横山 尚司

令和 7 年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その 9）

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考力等	主体的 学習等	構成等	表現及び 発展	
1	芸術	美術 I		38 光村	美 I 701	美術 I	○		◎	○		選定 生徒の興味・関心を高めることができるよう、作品理解に関わる事項を「作家の手 法」として掲載している。
				116 日文	美 I 702	高校生の美術 I	○		○			
1	芸術	書道 I		38 光村	書 I 705	書 I	○		◎	○		選定 生徒の興味・関心を高めることができるよう、作品理解に関わる事項を「概要」とし て掲載している。
				2 東書	書 I 701	書道 I	○		○			
1	外国語	英語コミュニ ケーション Ⅰ		2 東書	C I 703	ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATION I		◎		○	○	選定 本文内容をまとめたり話し合ったりする 言語活動を通して、生徒が本文内容の 理解を深め、英語発信能力を身に付け ることができるよう、各課末に「Visual Information and Retelling」を設けてい る。
				231 いはいずな	C I 724	New Rays English Communication I		○		○		
1	外国語	英語コミュニ ケーション Ⅱ		2 東書	C II 703	ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATION II		◎		○	○	選定 本文内容をまとめたり話し合ったりする 言語活動を通して、生徒が論理的な英 語発信能力を高めることができるよう、各 課末に「Unit Activity」を設けている。
				231 いはいずな	C II 723	New Rays English Communication II		○		○		
②	外国語	英語コミュニ ケーション Ⅱ		2 東書	C II 703	ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATION II		◎		○	○	選定 本文内容をまとめたり話し合ったりする 言語活動を通して、生徒が論理的な英 語発信能力を高めることができるよう、各 課末に「Unit Activity」を設けている。
2	外国語	英語コミュニ ケーション Ⅲ		2 東書	C III 703	ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATION III		◎		○	○	選定 本文内容をまとめたり話し合ったりする 言語活動を通して、生徒が論理的な英 語発信能力を高めることができるよう、各 課末に「Unit Activity」を設けている。
				15 三省堂	C III 706	MY WAY English Communication III		○		○		

令和 6 年 7 月 10 日

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名 横山 尚司

令和 7 年度使用高等学校・中等教育学校 (後期課程) 用教科用図書申請書 (その10)

学 年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価					選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断・問題解決等	主体的な学び	構成等	表現等		
③	外国語	英語コミュニケーションⅢ		2 東書	CⅢ 703	ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATIONⅢ		◎		○	○	選定	本文内容をまとめたり話し合ったりする言語活動を通して、生徒が論理的な英語発信能力を高めることができるよう、各課末に「Unit Activity」を設けている。
1	外国語	論理・表現Ⅰ		15 三省堂	論Ⅰ 704	CROWN Logic and ExpressionⅠ		◎		○	○	選定	言語活動を通して、英語発信能力を身に付けることができるよう、レッスンの終わりに「Talk about It」や「Use」を設けている。
								○		○			
2	外国語	論理・表現Ⅱ		15 三省堂	論Ⅱ 704	CROWN Logic and ExpressionⅡ		◎		○	○	選定	言語活動を通して、情報や自分の考えなどを適切に表現する力を高めることができるよう、各課に「USE」や「EXPERIENCE」を設けている。
								○		○			
3	外国語	論理・表現Ⅲ		15 三省堂	論Ⅲ 703	CROWN Logic and ExpressionⅢ		◎		○	○	選定	言語活動を通して、4技能をバランスよく育成することができるよう、「GET」、「USE」、「Consolidation」を設けている。
								○		○			
③	外国語	英語演習		2 東書	CⅢ 703	ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATIONⅢ		◎		○	○	選定	本文内容をまとめたり話し合ったりする言語活動を通して、生徒が論理的な英語発信能力を高めることができるよう、各課末に「Unit Activity」を設けている。
1	家庭	家庭基礎		183 第一	家基 710	高等学校 家庭基礎 持続可能な未来をつくる			◎	○	○	選定	生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、SDGsとの関わりがある箇所にマークをつけている。
									○		○		

令和6年7月10日

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島中等教育学校

校長名	横山	尚司
-----	----	----

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その11）

[illegible]

(様式4)

広島市立広島中等教育学校後期課程令和7年度使用教科用図書選定委員会規約

(設置)

第1条 広島市立広島中等教育学校後期課程（以下「学校」という。）において使用する教科用図書の選定について審議するため、広島市立広島中等教育学校後期課程令和7年度使用教科用図書選定委員会（以下「選定委員会」という。）を設置する。

(組織)

第2条 選定委員会は、第3条第1項に規定する委員をもって組織する。

(委員)

第3条 次に掲げる者を委員とする。

- (1) 学校の校長・教頭・事務長・教務情報部担当者
- (2) 保護者代表・学校運営協議会委員代表・学識経験者

2 委員の任命及び委嘱は校長が行う。

3 委員の任期は、委員会の開催日から開催年の8月末日までとする。

(委員長及び副委員長)

第4条 選定委員会には、委員長及び副委員長を置く。

2 委員長は、校長とする。

3 副委員長は、委員の互選によってこれを定める。

4 委員長は、会務を掌理し、選定委員会を代表する。

5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 選定委員会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集し委員長が議長となる。

2 選定委員会は、委員の3分の2以上が出席しなければ会議を開くことができない。

3 選定の内容については、教科用図書を採択する教育委員会の会議が開催されるまで非公開とする。

(調査員)

第6条 選定委員会に、専門の事項を調査させるため、調査員を置く。

2 調査員は、学校の教諭のうちから、校長が任命する。

(庶務)

第7条 選定委員会の庶務は、学校において処理する。

(委任規定)

第8条 この規約に定めるもののほか、選定委員会の運営に関し必要な事項は、校長が定める。

附 則

この規約は、令和6年5月30日から施行する。

(様式1)

令和6年6月28日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島商業高等学校

校長名 原 紺 勇一

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書選定手順（報告）

月日（曜日）	選 定 手 順 の 内 容
5月29日（水）	・ 令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書採択事務説明会に出席する。
6月3日（月）	・ 校長は、校内における令和7年度使用教科用図書選定に係る事務の推進を行うため「令和7年度使用教科用図書選定委員会」を設置する。
6月3日（月）	・ 校長は、選定委員を委嘱または任命する。 ・ 校長は、調査員を任命する。
6月3日（月）	・ 選定委員会において、教科用図書選定が適正かつ公正に行われるよう協議し、調査の観点及び視点を決定する。 ・ 選定委員会は、調査員に教科用図書を調査する観点及び視点を示す。
6月4日（火）～	・ 調査員は、選定委員会の依頼に基づき、教科書目録に記載されている教科用図書について、調査研究を行う。
6月20日（木）	・ 調査員は、調査結果を選定委員に報告する。
6月27日（木）	・ 選定委員会を開催し、令和7年度使用教科用図書について審議し、その結果を校長に答申する。
6月28日（金）	・ 校長は、選定委員会からの答申に基づき、令和7年度使用教科用図書申請書を作成する。
6月28日（金）	・ 校長は、広島市教育委員会へ、令和7年度使用教科用図書申請書を提出する。

令和6年6月28日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島商業高等学校

校長名 原 紺 勇 一

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定資料(報告)

1 学校の特色

本校は「みらい商業科」を設置し、自らが課題を認識し、仲間とともに解決に向けて思考・判断し、行動できる「生きる力」を育成し、商業の専門性を高めていくため、8つのコース選択制にし、生徒の進路に合わせて幅広い科目を選択できるように教育課程を編成している。

また、コースアドバイザー制度を設け、校内の教員の指導だけでなく、コースの学習内容に適した専門家を迎え、授業の方針や教材開発への助言および実際の授業への支援をいただいている。商業高校の特性を生かし、観光実習、商品開発と流通、総合実践、コースの特性を活用した課題研究など実習を伴う実践的な授業を多く取り入れ、資格取得や実践力を身に付けられるよう日々取り組んでいる。さらに、企業や大学および地域の方々と連携し、インターンシップや高大連携の授業などを行い、校外での実学的な学習の場も設けている。加えて、模擬株式会社「広島市商ピースデパート」を毎年開催し、商業教育で学んだ成果を実践的な力に高めると同時に平和貢献活動に取り組んでいる。

2 生徒の実態

女子と男子の割合が、7:3で女子生徒の割合が高い。基本的なマナーが身に付いており学業以外に部活動等の課外活動で活躍する生徒も多い。多くの生徒は、基礎・基本を確実に身に付け、その上で発展的な内容を扱う授業を希望している。また、進路実現に向けて意欲的に商業の基礎から実践力まで身に付けようと努力している。

卒業後の進路としては、就職と進学が割合が、近年では4:6になっている。就職先は事務職や販売職等を希望する生徒が多く、進学先は四年制大学、短期大学、専門学校等、希望により様々である。

3 調査の観点及び視点

	観点	視点
①	知識及び技能の習得	○単元の目標及びまとめの示し方 ○基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫
②	思考力、判断力、表現力等の育成	○各教科の見方・考え方を働かせ、思考力、判断力、表現力を育成することができる工夫 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫
③	主体的に学習に取り組む工夫	○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫
④	内容の構成・配列・分量	○年間の学習内容の見通しのもとで ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫
⑤	内容の表現・表記	○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育指導第二課)

令和6年6月28日

学校名 広島市立広島商業高等学校

校長名 原紺 勇一

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その1)

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、名称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断・表現等	主体的・協力的な学び	表現・創造		
2	国語	現代の国語		183 第一	現国 713	高等学校 現代の国語	○	◎	○		選定	ねらいに応じた言語活動に取り組み、ことごとく、自分の意見や考えを論述したり調査内容を報告する活動につながる「活動の手引き」を設けている。
				50 大修館	現国 706	現代の国語		○	○			
1	国語	言語文化		50 大修館	言文 705	言語文化	○	○	◎		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、「言葉のタネ」や「言語文化の窓」を設けている。
				183 第一	言文 714	高等学校 精選言語文化	○		○			
3	国語	国語表現		50 大修館	国表 701	国語表現	○	○	◎		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、原稿用紙の使い方や面接の際の言葉遣いなどを確認する「実践トレーニング」を設けている。
				2 東書	国表 702	国語表現		○	○			
1	地理歴史	地理総合		130 二宮	地総 705	わたしたちの地理総合 世界から日本へ		◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習テーマに合わせた授業の導入の問いかけを適宜設けている。
				46 帝国	地総 703	高等学校 新地理総合			○	○		
1	地理歴史	地理総合		130 二宮	地図 707	コンパクト地理総合地図		◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、「世界の国々基本データ」に各国の概要を写真とともに掲載している。
				46 帝国	地図 702	新詳高等地図			○	○		
3	地理歴史	歴史総合		81 山川	歴総 709	わたしたちの歴史 日本から世界へ		◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、各部のまとめで身近な現代の課題を視野に入れて考察できる「いまの私たちに つながる課題」を設けている。
				183 第一	歴総 711	高等学校 新歴史総合 過去との対話、つなぐ未来			○	○		

(様式3)

広島市教育委員会
(学校教育指導第二課)

令和6年6月28日

学校名 広島市立広島商業高等学校

校長名 原紺 勇一

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その2)

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断・問題解決	主体的 構成等	表現技能		
2	公民	公共		104 数研	公共 709	高等学校 公共 これからの 社会について考える		◎	○	○	選定	言語活動の充実を図ることができるよう、 合意形成や社会参加を視野に入れつつ 議論する力を養うことのできる 「Thinking Time」を設けている。
				183 第一	公共 711	高等学校 新公共		○	○			
3	公民	政治・経済		183 第一	政経 706	高等学校 政治・経済		○	◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができる よう、各項目で学習した内容を踏まえて、 図表や写真などの資料を読み取り、考 察することができ「諸課題へのアプ ローチ」を設けている。
				35 清水	政経 704	高等学校 政治・経済		○	○			
1	数学	数学 I		104 数研	数 I 715	最新 数学 I	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができる よう、各章扉にその章の内容に関連した 生活の事象や社会の事象などを会話形 式で紹介している。
				7 実教	数 I 707	新編数学 I	○		○			
2	数学	数学 A		104 数研	数 A 715	最新 数学 A	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができる よう、各章扉にその章の内容に関連した 生活の事象や社会の事象などを会話形 式で紹介している。
				7 実教	数 A 707	新編数学 A	○		○			
③	数学	(学)総合数 学		104 数研	数 A 715	最新 数学 A	○		○	◎	選定	生徒が学習内容の定着を確認しながら 学習を進めることができるよう、節末問題 に参考となるページや例題番号を付し ている。
2	理科	科学と人間 生活		183 第一	科人 705	高等学校 科学と人間生活	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができる よう、学習事項に関連した観察・実験を 組み込み、日常生活や社会との関連を 考えさせる「探究」を適宜設けている。
				2 東書	科人 701	科学と人間生活			○	○		

(様式3)

令和6年6月28日

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島商業高等学校

校長名 原紺 勇一

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その3)

学年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、名称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							知識技能	思考・判断・問題解決	主体的な学び	表現・交流		
3	理科	生物基礎		183 第一	生基 711	高等学校 新生物基礎	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高め、主体的な学びができるよう、学習事項と日常生活や科学史に関連する話題をデジタルコンテンツを充実させてまとめた「トピック」を適宜設けている。
				2 東書	生基 702	新編生物基礎			○	○		
1	保健体育	保健		50 大修館	保体 701	現代高等保健体育			◎	○	選定	生徒の状況に応じて興味・関心を高めることができるよう、学習事項に関する課題「特設」を適宜設けている。
				50 大修館	保体 702	新高等保健体育			○	○		
②	保健体育	保健		50 大修館	保体 701	現代高等保健体育			◎	○	選定	生徒の状況に応じて興味・関心を高めることができるよう、学習事項に関する課題「特設」を適宜設けている。
1	芸術	音楽 I		27 教芸	音 I 703	MOUSA1		○	○	◎	選定	生徒が見通しをもって学習に取り組むことができるよう、音楽を鑑賞する際の着眼点を具体的に示した「鑑賞のポイント」を設けている。
				17 教出	音 I 701	音楽 I Tutti+			○	○		
2	芸術	音楽 II		27 教芸	音 II 703	MOUSA2		○	○	◎	選定	生徒が見通しをもって学習に取り組むことができるよう、音楽を鑑賞する際の着眼点を具体的に示した「鑑賞のポイント」を設けている。
				17 教出	音 II 701	音楽 II Tutti+		○		○		
1	芸術	美術 I		116 日文	美 I 702	高校生の美術1		○	◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、各テーマごとに「学びの目標」・「リンクマーク」・「課題マーク」等を掲載している。
				38 光村	美 I 701	美術1			○	○		

(様式3)

令和6年6月28日

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島商業高等学校

校長名 原紺 勇一

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その4)

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価			選定	選 定 の 理 由
							知識技能	理解・思考等	主体的・ 構成等		
2	芸術	美術Ⅱ		116 日 文	美Ⅱ 702	高校生の美術2		○	◎ ○	選定	生徒の興味・関心を高め、ことばの活用、各テーマごとに「学びの目標」・「リンクマーク」・「課題マーク」等を掲載している。
				38 光村	美Ⅱ 701	美術2		○	○		
1	芸術	書道Ⅰ		17 教出	書Ⅰ 704	書道Ⅰ		○	◎ ○	選定	生徒が意欲的、主体的に学習に取り組むことができるよう、学びの全体像を示した「書の世界へようこそ」を設けている。
				2 東書	書Ⅰ 701	書道Ⅰ			○ ○		
2	芸術	書道Ⅱ		17 教出	書Ⅱ 703	書道Ⅱ		○	◎ ○	選定	生徒の興味・関心を高め、ことばの活用、古典教材の横に学習内容を補足する「篆書の基本用筆」や「隷書の基本用筆」を掲載している。
				2 東書	書Ⅱ 701	書道Ⅱ			○ ○		
1	外国語	英語コミュニケーションⅠ		61 啓林館	CⅠ 714	LANDMARK Fit English CommunicationⅠ	○	○	◎	選定	生徒の興味・関心を高め、ことばの活用、各課の冒頭に本文の内容に関わる写真と、本文の内容を推測する活動ができる「Guess What Happens」を設けている。
				177 増進堂	CⅠ 720	FLEX ENGLISH COMMUNICATIONⅠ		○	○		
2	外国語	英語コミュニケーションⅡ		61 啓林館	CⅡ 714	LANDMARK Fit English CommunicationⅡ	○	○	◎	選定	生徒の興味・関心を高め、ことばの活用、各課の冒頭に本文の内容に関わる写真と、本文の内容を推測する活動ができる「Listen&Chat」や「Guess What Happens」を設けている。
				15 三省堂	CⅡ 708	MY WAY English CommunicationⅡ		○	○		
3	外国語	論理・表現Ⅰ		15 三省堂	論Ⅰ 705	MY WAY Logic and ExpressionⅠ	○	◎	○	選定	言語活動を通して英語で発信する能力を育成することができるよう、各課の終わりに「Special Activity」を設けている。
				104 数研	論Ⅰ 712	BIG DIPPER English Logic and ExpressionⅠ		○	○		

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育指導第二課)

令和6年6月28日

学校名 広島市立広島商業高等学校

校長名 原 紺 勇一

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その5)

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	学習態度	主体的 構成等	表現・関		
③	外国語	(学)総合英 語		61 啓林館	C II 714	LANDMARK Fit English Communication II	○	○	◎		選定	生徒の興味・関心を高めることができる よう、各課の冒頭に本文の内容に関わる 写真を掲載するとともに、本文の内容理 解を助ける「Listen&Chat」や「Guess What Happens」を設けている。
				7 実教	家総 703	家庭総合			◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって学習に取り組 むことができるよう、身近な題材を取り上 げた学習課題「実践コーナー」を適宜設 けている。
2	家庭	家庭総合		2 東書	家総 701	家庭総合 自立・共生・創造			○	○		
				7 実教	家総 703	家庭総合			◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって学習に取り組 むことができるよう、身近な題材を取り上 げた学習課題「実践コーナー」を適宜設 けている。
1	商業	ビジネス基 礎		7 実教	商業 701	ビジネス基礎	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができる よう、学習内容に関連した興味深い「話題 「コラム」を設定している。
				190 東法	商業 702	ビジネス基礎	○		○			
1	商業	簿記		7 実教	商業 709	新簿記	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができる よう、学習内容と実際のビジネスに関連 付けた「簿記リテラシー」を設定してい る。
				190 東法	商業 710	簿記	○		○			
1	商業	情報処理		7 実教	商業 715	最新情報処理 Advanced Computing	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができる よう、「発展学習」に金融に関する計算 やデータの集計と最適解などを取り上げ ている。
				190 東法	商業 717	情報処理			○	○		

(様式3)

令和6年6月28日

広島市教育長様
(学校教育指導第二課)

学校名 広島市立広島商業高等学校

校長名 原紺 勇一

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その6)

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	説明能力	主体的 構成等	表現能力		
2	商業	マーケティング		7 実教	商業 718	マーケティング	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって実践的・体験的な学習活動に取り組むことができるよう、「事例」や「コラム」に対応した実習課題「+Study」を適宜掲載している。
				190 東法	商業 719	マーケティング	○		○			
2	商業	観光ビジネス		7 実教	商業 738	観光ビジネス	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって実践的・体験的な学習活動に取り組むことができるよう、「事例」や「コラム」に対応した実習課題「+Study」を適宜掲載している。
				190 東法	商業 739	観光ビジネス	○		○			
2	商業	財務会計 I		7 実教	商業 727	高校財務会計 I	○		○	◎	選定	生徒が学習内容を振り返ることができるよう、単元ごとに「練習問題」を設け、各編末にはまとめとして「総合問題」を設定している。
				190 東法	商業 729	財務会計 I			○	○		
2	商業	原価計算		7 実教	商業 720	原価計算	○		○	◎	選定	生徒が学習内容を振り返ることができるよう、単元ごとに「練習問題」を設け、巻末にはまとめとして「記憶練習問題」を設定している。
				190 東法	商業 721	原価計算	○			○		
2	商業	ソフトウェア活用		7 実教	商業 736	ソフトウェア活用	○		○	◎	選定	学習内容の理解をより深めることができるよう、単元ごとに例題を基にした「練習問題」や「探究問題」を複数設けている。
				190 東法	商業 737	ソフトウェア活用	○			○		
2	商業	プログラミング		7 実教	商業 724	最新プログラミング オブジェクト指向プログラミ ング	○		○	◎	選定	学習内容の理解をより深めることができるよう、例題を基にした「練習問題」や「応用」問題を複数設けている。
				190 東法	商業 726	プログラミング	○			○		

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和6年6月28日

学校名 広島市立広島商業高等学校

校長名 原紺 勇一

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その7)

学 年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、記号	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	原則的実等	主体的	構成的	表現理解	
2	商業	ネットワーク 活用		7 実教	商業 749	ネットワーク活用	○		○	◎		選定 学習内容の理解をより深めることができるよう、單元ごとに例題を基にした「練習問題」や「探究問題」を複数設けている。
				190 東法	商業 750	ネットワーク活用	○			○		
③	商業	課題研究 (流通探究 講座)		7 実教	商業 718	マーケティング	○		◎	○		選定 生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう、各章ごとに学習事項を確認する「確認問題」を設定している。
③	商業	課題研究 (観光商品 開発探究講 座)		7 実教	商業 738	観光ビジネス	○		◎	○		選定 生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう、本文を基にした「特集」を複数設けている。
3	商業	商品開発と 流通		190 東法	商業 733	商品開発と流通	○		◎	○		選定 生徒が興味・関心をもって実践的・体験的な学習活動に取り組むことができるよう、「実践事例」を設定している。
				7 実教	商業 732	商品開発と流通			○	○		
3	商業	財務会計Ⅱ		230 ネット	商業 744	新 使える財務会計Ⅱ	○		◎	○		選定 生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、各Sectionの冒頭に「はじめに」を設け、各取引の場面設定を示している。
				190 東法	商業 743	財務会計Ⅱ			○	○		
3	商業	ネットワーク 管理		7 実教	商業 751	ネットワーク管理	○		◎	○		選定 生徒が興味・関心をもって学習に関連した「Column」を適宜設けている。

令和6年6月28日

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島商業高等学校

校長名 原紺 勇一

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その8)

[illegible]

(様式4)

広島市立広島商業高等学校令和7年度使用教科用図書選定委員会規約

(設置)

第1条 広島市立広島商業高等学校（以下「学校」という。）において使用する教科用図書の選定について審議するため、広島市立広島商業高等学校令和7年度使用教科用図書選定委員会（以下「選定委員会」という。）を設置する。

(組織)

第2条 選定委員会は、委員7人をもって組織する。

(委員)

第3条 次に掲げる者を委員とする。

- (1) 学校の校長・教頭・主幹教諭・事務長・教務主任
- (2) 保護者代表・学校運営協議会委員・学識経験者
- 2 委員の任命及び委嘱は校長が行う。
- 3 委員の任期は、委員会の開催日から開催年の8月末日までとする。

(委員長及び副委員長)

第4条 選定委員会には、委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、校長とする。
- 3 副委員長は、委員の互選によってこれを定める。
- 4 委員長は、会務を掌理し、選定委員会を代表する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 選定委員会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

- 2 選定委員会は、委員の3分の2以上が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 選定の内容については、教科用図書を採択する教育委員会の会議が開催されるまで非公開とする。

(調査員)

第6条 選定委員会に、専門の事項を調査させるため、調査員を置く。

- 2 調査員は、学校の教諭のうちから、校長が任命する。

(庶務)

第7条 選定委員会の庶務は、学校において処理する。

(委任規定)

第8条 この規約に定めるもののほか、選定委員会の運営に関し必要な事項は、校長が定める。

附 則

この規約は、令和6年6月3日から施行する。

(様式1)

令和6年 7月12日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島工業高等学校

委員長名 吉村 敦

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書選定手順（報告）

月日（曜日）	選 定 手 順 の 内 容
5月29日（水）	・ 令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書採択事務説明会に出席する。
6月 6日（木）	・ 校長は、校内における令和7年度使用教科用図書選定に係る事務の推進を行うため「令和7年度使用教科用図書選定委員会」を設置する。
6月 6日（木）	・ 校長は、選定委員を委嘱または任命する。 ・ 校長は、調査員を任命する。
6月 7日（金）	・ 選定委員会において、教科用図書選定が適正かつ公正に行われるよう協議し、調査の観点及び視点を決定する。
6月14日（金）～	・ 選定委員会は、調査員に教科用図書を調査する観点及び視点を示す。 ・ 調査員は、選定委員会の依頼に基づき、教科書目録に記載されている教科用図書について、調査研究を行う。
6月28日（金）	・ 調査員は、調査結果を選定委員に報告する。
7月 4日（木）	・ 選定委員会を開催し、令和7年度使用教科用図書について審議し、その結果を委員長に答申する。
7月12日（金）	・ 校長は、選定委員会からの答申に基づき、令和7年度使用教科用図書申請書を作成する。
7月12日（金）	・ 校長は、広島市教育委員会へ、令和7年度使用教科用図書申請書を提出する。

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島工業高等学校

委員長名 吉村 敦

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定資料(報告)

1 学校の特色 本校は機械科・自動車科・電気科・情報電子科・建築科・環境設備科の6学科、1学年6クラスを設置している。 教育課程は、平成18年度から3年間、文部科学省研究指定事業「目指せスペシャリスト」に指定され、そこで培った経験を活かし、生徒が自主的に考え、将来を切り拓く力を身につけることを目指す内容となっている。また、各学科の専門分野においても、資格取得に有利な内容となっている。 学校全体で、「朝の読書」・「アイデアコンペ」等を実施し、読書習慣や落ち着いた学習環境づくりと、生徒の創造力の育成に取り組んでいる。 本校は工業施設も充実しており、生徒はものづくりの基本から先端技術に至るまで、実習を通して多くの知識と技能を学ぶことができる。自動車科においては、3級自動車整備士国家資格の実技試験免除の整備士養成施設として認証されている。																		
2 生徒の実態 本校に入学する生徒は、学習到達度に大きな差がある。工業の学習に欠かせない分数計算や比例計算などの基礎学力が十分に定着していない生徒も少なくない。また、学習習慣や読書習慣が身についておらず、主体的に学習することが苦手な生徒が多く、板書や授業記録のノートの取り方、予習・復習の仕方など、学習の基本から指導を行う必要がある。 指導の結果、学年の進行とともに学習に対して意欲を高める生徒は増加しており、昨今の就職状況も背景として、高学年になるほど、資格取得や進路実現に向けて努力する生徒が多くなっている。また、4割を超える生徒は、上級学校への進学を希望している。今後も、生徒の希望する進路実現に向けた学力向上が求められている。																		
3 調査の観点及び視点 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>観点</th> <th>視点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>知識及び技能の習得</td> <td>○単元の目標及びまとめの示し方 ○基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>思考力、判断力、表現力等の育成</td> <td>○各教科の見方・考え方を働かせ、思考力、判断力、表現力を育成することができる工夫 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>主体的に学習に取り組む工夫</td> <td>○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>内容の構成・配列・分量</td> <td>○年間の学習内容の見通しのもとせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫</td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td>内容の表現・表記</td> <td>○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫</td> </tr> </tbody> </table>		観点	視点	①	知識及び技能の習得	○単元の目標及びまとめの示し方 ○基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫	②	思考力、判断力、表現力等の育成	○各教科の見方・考え方を働かせ、思考力、判断力、表現力を育成することができる工夫 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫	③	主体的に学習に取り組む工夫	○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫	④	内容の構成・配列・分量	○年間の学習内容の見通しのもとせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫	⑤	内容の表現・表記	○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫
	観点	視点																
①	知識及び技能の習得	○単元の目標及びまとめの示し方 ○基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫																
②	思考力、判断力、表現力等の育成	○各教科の見方・考え方を働かせ、思考力、判断力、表現力を育成することができる工夫 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫																
③	主体的に学習に取り組む工夫	○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫																
④	内容の構成・配列・分量	○年間の学習内容の見通しのもとせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫																
⑤	内容の表現・表記	○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫																

(様式3)

令和6年 7月12日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島工業高等学校

校長名 吉村 敬

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その1)

学 年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考技能	主体的 構成等	表現技能		
2	国語	現代の国 語		183 第一	現国 713	高等学校 現代の国語	○	○		◎	選定	生徒が見通しをもって学習に取り組むことが できるよう、各教材のはじめに「学習 のねらい」を的確に示している。
				104 数研	現国 709	高等学校 現代の国語		○		○		
③	国語	現代の国 語		183 第一	現国 713	高等学校 現代の国語	○	○		◎	選定	生徒が見通しをもって学習に取り組むことが できるよう、各教材のはじめに「学習 のねらい」を的確に示している。
1	国語	言語文化		104 数研	言文 708	高等学校 言語文化	○	◎		○	選定	生徒の思考力や表現力を高めることが できるよう、「言語活動」や「ことばと表現」 を具体的に設定している。
				50 大修館	言文 705	言語文化	○	○				
③	国語	国語演習		183 第一	現国 713	高等学校 現代の国語	○	○		◎	選定	生徒が見通しをもって学習に取り組むことが できるよう、各教材のはじめに「学習 のねらい」を的確に示している。
2	地理歴史	地理総合		2 東書	地総 701	地理総合			◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、 草の導入・末尾に、社会生活の中での 場面を設定した活動である「WARM UP」 と「TRY」を設けている。
				46 帝国	地総 707	高校生の地理総合			○	○		
2	地理歴史	地理総合		130 二宮	地図 705	詳解現代地図 最新版			◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、 地域固有の問題や地球の課題となる ような主題図を取り入れた「地図で読み 解く地域」を設けている。
				130 二宮	地図 706	基本地図帳			○	○		

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育指導第二課)

令和6年 7月12日

学校名 広島工業高等学校

校長名 吉村 敦

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その2）

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断・問題解決等	主体的 構成等	表現・交流等		
3	地理歴史	歴史総合		81 山川	歴総 708	現代の歴史総合 みる・読 みとく・考える			○ ◎	○	選定	生徒が見通しをもって学習に取り組むことが できるよう、章扉やテーマごとに「関 連年表」を設けている。
				81 山川	歴総 709	わたしたちの歴史 日本から 世界へ			○	○		
1	公民	公共		183 第一	公共 711	高等学校 新公共	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、 学習した内容と関連する実社会で役 立つ情報や考え方を取り上げた「いまを 生きるスキル」を設けている。
				35 清水	公共 706	私たちの公共	○		○			
1	数学	数学Ⅰ		104 数研	数Ⅰ 715	最新 数学Ⅰ	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、 各章のはじめに、生活の中に数学が 活用できる事例などを紹介した「この章 で学ぶこと」を設けている。
				183 第一	数Ⅰ 718 719	新編数学Ⅰ 新編数学Ⅰサポートブック			○	○		
2	数学	数学Ⅱ		104 数研	数Ⅱ 712	最新 数学Ⅱ	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、 各章のはじめに、生活の中に数学が 活用できる事例などを紹介した「この章 で学ぶこと」を設けている。
				183 第一	数Ⅱ 714 715	新編数学Ⅱ 新編数学Ⅱサポートブック			○	○		
3	数学	数学Ⅲ		104 数研	数Ⅲ 711	最新 数学Ⅲ	○		○	◎	選定	生徒が見通しをもって学習に取り組むことが できるよう、各章のはじめに、そこで 学ぶ内容を紹介した「この章で学ぶこと」 を設けている。
				183 第一	数Ⅲ 715	新編数学Ⅲ			○	○		
3	数学	数学A		104 数研	数A 715	最新 数学A	○		○	◎	選定	学習内容の繋がりを把握させ、系統性を 持たせて学ぶことが出来るよう「次への 一歩」を設定し、次の項目を意識した問 題を取り上げている。
				183 第一	数A 718 719	新編数学A 新編数学Aサポートブック			○	○		

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和6年 7月12日

学校名 広島工業高等学校

校長名 吉村 敦

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その3）

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断・問題解決	主体的・協力的な学び	表現・交流		
3	数 学	数学B	新編	104 数研	数B 713	最新 数学B	○		○	◎	選定	学習内容を振り返りながら体系的な理解を促すよう、内容の区切りや節末に「振り返り」を設けている。
				183 第一	数B 716	新編数学B			○	○		
1	理 科	科学と人間生活		183 第一	科人 705	高等学校 科学と人間生活	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、節ごとの学習内容を図や表を用いて整理した「まとめてみよう」を設けている。
				104 数研	科人 704	科学と人間生活	○			○		
3	理 科	物理基礎		183 第一	物基 710	高等学校 新物理基礎	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各節末に学習内容を図や表、グラフを用いて整理した「まとめてみよう」を設けている。
				104 数研	物基 708	新編 物理基礎	○			○		
1	保健体育	保健		50 大修館	保体 702	新高等学校 保健体育	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容の理解を深めるための具体的な事例等を盛り込んだ「Column」を適宜設けている。
				183 第一	保体 703 704	高等学校 保健体育 Textbook Activity			○	○		
②	保健体育	保健		50 大修館	保体 702	新高等学校 保健体育	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容の理解を深めるための具体的な事例等を盛り込んだ「Column」を適宜設けている。
1	芸術	書道 I		38 光村	書 I 705	書 I			○	◎	選定	生徒が見通しをもって学習に取り組むことができるよう、「書道で学習すること」や「書写から書道へ」を設けている。
				6 教図	書 I 702 703	書 I 書 I プライマリーブック				○		

令和6年 7月12日

広島市教育長 様
(学校教育指導第二課)

学校名 広島工業高等学校

校長名 吉村 敦

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その4)

学 年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考技能	主体的 構成等	表現技能		
1	外国語	英語コミュニケーションⅠ		104 数研	CⅠ 717	COMET English CommunicationⅠ	○	◎		○	選定	言語活動を通して生徒が英語の表現能力を高めることができるよう、各課に「What do you think?」や「How about you?」を掲載している。
				15 三省堂	CⅠ 709	VISTA English CommunicationⅠ	○	○				
2	外国語	英語コミュニケーションⅡ		104 数研	CⅡ 717	COMET English CommunicationⅡ	○	◎		○	選定	言語活動を通して生徒が英語の4技能を総合的に高めることができるよう、各課のGoalに応じた「Goal Activity」を掲載している。
				15 三省堂	CⅡ 709	VISTA English CommunicationⅡ	○	○				
③	外国語	英語コミュニケーションⅡ		104 数研	CⅡ 717	COMET English CommunicationⅡ	○	◎		○	選定	言語活動を通して生徒が英語の4技能を総合的に高めることができるよう、各課のGoalに応じた「Goal Activity」を掲載している。
2	家庭	家庭基礎		183 第一	家基 710	高等学校 家庭基礎 持続可能な未来をつくる		○	○	◎	選定	複数の単元を繋いだ探究的な学びができるよう、考えを深める資料や生活に活かす活動例を豊富に取り入れた「深めよう、活かそう」を適宜設けている。
				2 東書	家基 701	家庭基礎 自立・共生・創造			○	○		
1	工業 (共通)	工業技術基礎		7 実教	工業 701	工業技術基礎	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各実験・実習の最後に要点を振り返るための「実習を終えて」を掲載している。
③	工業 (共通)	課題研究		7 実教	工業 701	工業技術基礎	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各実験・実習の最後に要点を振り返るための「実習を終えて」を掲載している。

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和6年 7月12日

学校名 広島工業高等学校

校長名 吉村 敦

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その5)

学 年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考判断	主体的 学習等	表現等		
②	工業 (共通)	実習		7 実教	工業 701	工業技術基礎	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各実験・実習の最後に要点を振り返るための「実習を終えて」を掲載している。
③	工業 (共通)	実習		7 実教	工業 701	工業技術基礎	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各実験・実習の最後に要点を振り返るための「実習を終えて」を掲載している。
1	工業 (機械)	製図		7 実教	工業 702	機械製図	○		◎	○	選定	生徒が図面から事象を読み取り、主体的に学習することができるよう、図例や記入例を適宜掲載し、巻末には製図例プリントを収録している。
②	工業 (機械)	製図		7 実教	工業 702	機械製図	○		◎	○	選定	生徒が図面から事象を読み取り、主体的に学習することができるよう、図例や記入例を適宜掲載し、巻末には製図例プリントを収録している。
2	工業 (自動車)	製図		7 実教	工業 702	機械製図	○		◎	○	選定	生徒が図面から事象を読み取り、主体的に学習することができるよう、図例や記入例を適宜掲載し、巻末には製図例プリントを収録している。
③	工業 (機械) (自動車)	製図		7 実教	工業 702	機械製図	○		◎	○	選定	生徒が図面から事象を読み取り、主体的に学習することができるよう、図例や記入例を適宜掲載し、巻末には製図例プリントを収録している。

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育指導第二課)

令和6年 7月12日

学校名 広島工業高等学校

校長名 吉村 敦

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その6)

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考技能	主体的 構成等	表現技能		
3	工業 (電気)	製図		7 実教	工業 703	電気製図	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、製図で使用する記号や文字やその活用例を複数収録している。
2	工業 (情報電 子)	製図		7 実教	工業 704	電子製図	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心を持って主体的に製図について学習することができるよう、身近な発電技術である「太陽光発電」や「風力発電」を取り扱っている。
2	工業 (建築)	製図		7 実教	工業 705	建築設計製図	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、建築物の挿絵とその設計製図を比較して複数掲載している。
③	工業 (建築)	製図		7 実教	工業 705	建築設計製図	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、建築物の挿絵とその設計製図を比較して複数掲載している。
2	工業 (環境設 備)	製図		7 実教	工業 729	設備工業製図	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、衛生・防災設備図や空調ダクト図・配管図など設備に関する図面を多く掲載している。
③	工業 (環境設 備)	製図		7 実教	工業 729	設備工業製図	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、衛生・防災設備図や空調ダクト図・配管図など設備に関する図面を多く掲載している。

(様式3)

令和6年 7月12日

広島市教育長様
(学校教育指導第二課)

学校名 広島工業高等学校

校長名 吉村 敦

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その7)

学 年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考技能	主体的 構成等	表現技能		
1	工業 (共通)	工業情報 数理		7 実教	工業 718	工業情報数理	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、例題には、解答だけでなく、「考え方」「プログラム」「解説」「基礎知識」を設け、各プログラミング言語の特徴や解説、簡単なプログラム例を分かりやすく掲載している。
				7 実教	工業 719	精選工業情報数理			○	○		
1	工業 (機械)	機械工作		7 実教	工業 708	機械工作1	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と先端技術の関連性についてまとめた「Column」を掲載している。
1	工業 (機械)	機械工作		7 実教	工業 709	機械工作2	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と先端技術の関連性についてまとめた「Column」を掲載している。
②	工業 (機械)	機械工作		7 実教	工業 708	機械工作1	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と先端技術の関連性についてまとめた「Column」を掲載している。
②	工業 (機械)	機械工作		7 実教	工業 709	機械工作2	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と先端技術の関連性についてまとめた「Column」を掲載している。
2	工業 (機械)	機械設計		7 実教	工業 710	機械設計1	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各単元の学習内容をまとめた上で振り返る「節末問題」を設けている。

(様式3)

令和6年 7月12日

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島工業高等学校

校長名 吉 村 敦

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その8)

学 年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的 構成等	表現技能		
2	工業 (機械)	機械設計		7 実教	工業 711	機械設計2	◎		○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各単元の学習内容をまとめた上で振り返る「節末問題」を設けている。
③	工業 (機械)	機械設計		7 実教	工業 710	機械設計1	◎		○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各単元の学習内容をまとめた上で振り返る「節末問題」を設けている。
③	工業 (機械)	機械設計		7 実教	工業 711	機械設計2	◎		○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各単元の学習内容をまとめた上で振り返る「節末問題」を設けている。
3	工業 (機械)	原動機		7 実教	工業 763	原動機	○		◎		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、各単元の最初に日常生活と内燃機関や流体機械の関わりがわかる写真が複数掲載されている。
2	工業 (機械) (環境設 備)	生産技術		7 実教	工業 755	生産技術	○		◎		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、工業技術の歴史の概略についてまとめた、『生産技術』を学ぶにあたって設けている。
③	工業 (機械)	生産技術		7 実教	工業 755	生産技術	○		◎		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、工業技術の歴史の概略についてまとめた、『生産技術』を学ぶにあたって設けている。

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和6年 7月12日

学校名 広島工業高等学校

校長名 吉村 敦

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その9)

学 年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考技能	主体的 学習態度	表現技能		
3	工業 (情報電 子)	生産技術		7 実教	工業 755	生産技術	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、工業技術の歴史の概略についてまとめた、『生産技術』を学ぶにあたって」を掲載している。
1	工業 (自動車)	自動車工 学		7 実教	工業 712	自動車工学1	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心を高めることができるよう、学習内容の歴史的背景についてまとめた資料「発達過程にみる自動車の時代」を掲載している。
1	工業 (自動車)	自動車工 学		7 実教	工業 713	自動車工学2	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心を高めることができるよう、学習内容と流通の関わりについてまとめた資料「自動車のできるまで」を掲載している。
②	工業 (自動車)	自動車工 学		7 実教	工業 712	自動車工学1	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心を高めることができるよう、学習内容の歴史的背景についてまとめた資料「発達過程にみる自動車の時代」を掲載している。
②	工業 (自動車)	自動車工 学		7 実教	工業 713	自動車工学2	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心を高めることができるよう、学習内容と流通の関わりについてまとめた資料「自動車のできるまで」を掲載している。
③	工業 (自動車)	自動車工 学		7 実教	工業 712	自動車工学1	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心を高めることができるよう、学習内容の歴史的背景についてまとめた資料「発達過程にみる自動車の時代」を掲載している。

(様式3)

令和6年 7月12日

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島工業高等学校

校長名 吉村 敦

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その10)

学 年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的 構成等	表現技能		
③	工業 (自動車)	自動車工 学		7 実教	工業 713	自動車工学2	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心を高めることができるよう、学習内容と流通の関わりについてまとめた資料「自動車のできるまで」を掲載している。
1	工業 (自動車)	自動車整 備		7 実教	工業 737	自動車整備	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心を高めることができるよう、自動車整備に関連した図や写真等を複数掲載している。
②	工業 (自動車)	自動車整 備		7 実教	工業 737	自動車整備	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心を高めることができるよう、自動車整備に関連した図や写真等を複数掲載している。
③	工業 (自動車)	自動車整 備		7 実教	工業 737	自動車整備	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心を高めることができるよう、自動車整備に関連した図や写真等を複数掲載している。
1	工業 (電気) (情報電 子)	電気回路		7 実教	工業 720	電気回路1	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、カラー写真や回路図を多く掲載し、要点には「POINT」や「話題」を設け詳しく解説している。
				154 オー・ム	工業 724	電気回路1			○	○		
1	工業 (電気) (情報電 子)	電気回路		7 実教	工業 721	電気回路2	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、カラー写真や回路図を多く掲載し、要点には「POINT」や「話題」を設け詳しく解説している。
				154 オー・ム	工業 725	電気回路2			○	○		

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育指導第二課)

令和6年 7月12日

学校名 広島工業高等学校

校長名 吉村 敬

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その11）

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	新刊書の 記号、番号	書 名	観 点 の 評 価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断・問題解決	主体的な学び	表現・交流		
②	工業 (電気) (情報電子)	電気回路		7 実教	工業 720	電気回路1	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、カラー写真や回路図を多く掲載し、要点には「POINT」や「話題」を設け詳しく解説している。
②	工業 (電気) (情報電子)	電気回路		7 実教	工業 721	電気回路2	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、カラー写真や回路図を多く掲載し、要点には「POINT」や「話題」を設け詳しく解説している。
2	工業 (電気)	電気機器		7 実教	工業 738	電気機器	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心を高めることができるよう、協働して取り組む実験や調査等の題材を扱った「Let's Try!」を適宜設けている。
									○			
③	工業 (電気)	電気機器		7 実教	工業 739	電気機器	○		○		選定	生徒が興味・関心を高めることができるよう、協働して取り組む実験や調査等の題材を扱った「Let's Try!」を適宜設けている。
									○			
2	工業 (電気)	電力技術		7 実教	工業 740	電力技術1	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各章のはじめにその章で学ぶ概要をまとめた、「この章で学ぶこと」を設けている。
									○			
2	工業 (電気)	電力技術		7 実教	工業 741	電力技術2	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各章のはじめにその章で学ぶ概要をまとめた、「この章で学ぶこと」を設けている。
									○			
2	工業 (電気)	電力技術		154 オーム	工業 743	電力技術2	○		○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各章のはじめにその章で学ぶ概要をまとめた、「この章で学ぶこと」を設けている。

(様式3)

令和6年 7月12日

広島市教育長様
(学校教育指導第二課)

学校名 広島工業高等学校

校長名 吉村 敦

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その12)

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的 構成等	表現技能		
③	工業 (電気)	電力技術		7 実教	工業 740	電力技術1	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるように、各章のはじめにその章で学ぶ概要をまとめた、「この章で学ぶこと」を設けている。
③	工業 (電気)	電力技術		7 実教	工業 741	電力技術2	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるように、各章のはじめにその章で学ぶ概要をまとめた、「この章で学ぶこと」を設けている。
2	工業 (電気)	電子技術		7 実教	工業 744	電子技術	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるように、学習内容を実践的に身に付けて理解を深める「実験コーナー」を設けている。
③	工業 (電気)	電子技術		7 実教	工業 744	電子技術	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるように、学習内容を実践的に身に付けて理解を深める「実験コーナー」を設けている。
2	工業 (情報電 子)	電子回路		7 実教	工業 745	電子回路	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるように、章のはじめに単元の目標を示したこの章で学ぶこと」を設けている。
③	工業 (情報電 子)	電子回路		7 実教	工業 745	電子回路	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるように、章のはじめに単元の目標を示したこの章で学ぶこと」を設けている。

(様式3)

令和6年 7月12日

広島市教育長 様
(学校教育指導第二課)

学校名 広島工業高等学校

校長名 吉村 敦

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その13)

学 年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的 構成等	表現・記述		
2	工業 (情報電 子)	通信技術		7 実教	工業 765	通信技術	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるように、章のはじめに単元の目標を示した「この章で学ぶこと」を設けている。
1	工業 (情報電 子)	プログラミング技術		7 実教	工業 746	プログラミング技術	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるように、各章の学習内容と関連したプログラミング技術を扱った「Try」を設けている。
2	工業 (情報電 子)	コンピュータシステム技術		7 実教	工業 767	コンピュータシステム技術	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるように、学習内容と私たちの生活との関わりを示す資料「システム開発の手順」、「生産管理システム」等を掲載している。
③	工業 (情報電 子)	コンピュータシステム技術		7 実教	工業 767	コンピュータシステム技術	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるように、学習内容と私たちの生活との関わりを示す資料「システム開発の手順」、「生産管理システム」等を掲載している。
1	工業 (建築)	建築構造		7 実教	工業 714	建築構造	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるように、各章のつめあてが明確であり建築構法の構造図と共に明解に表記している。
③	工業 (建築)	建築構造		7 実教	工業 714	建築構造	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるように、各章のつめあてが明確であり建築構法の構造図と共に明解に表記している。

(様式3)

令和6年 7月12日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島工業高等学校

校長名 吉村 敦

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その14)

学 年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考技能	主体的 学習態度	表現技能		
1	工業 (建築)	建築計画		7 実教	工業 749	建築計画	◎	○	○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各節ごとに学習のめあてを掲載するとともに、学習内容に関する図や表を適宜掲載している。
②	工業 (建築)	建築計画		7 実教	工業 749	建築計画	◎	○	○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各節ごとに学習のめあてを掲載するとともに、学習内容に関する図や表を適宜掲載している。
2	工業 (建築)	建築構造 設計		7 実教	工業 748	建築構造設計	○	◎	◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、身近な材料を使った実験を紹介する「試してみよう」を適宜設けている。
3	工業 (建築)	建築施工		7 実教	工業 768	建築施工	○	◎	◎	○	選定	生徒が興味・関心を高め学習に取り組むことができるよう、熊本城の「復旧・修繕工事」や、「現場監督の一日」「各種構造躯体工事」などを写真やイラストを多数用いて掲載している。
2	工業 (建築)	建築法規		7 実教	工業 769	建築法規	○	◎	◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学んだ知識の活用を促す「Let's try」などを設けている。
③	工業 (建築)	建築法規		7 実教	工業 769	建築法規	○	◎	◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学んだ知識の活用を促す「Let's try」などを設けている。

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和6年 7月12日

学校名 広島工業高等学校

校長名 吉村 敬

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その15）

学年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							知識技能	思考・判断等	主体的 学習等	表現・表現 能力等		
1	工業 (環境設 備)	設備計画		7 実教	工業 732	設備計画	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、日常生活と学習内容の関わりについて図や表、グラフが適宜活用されている。
2	工業 (環境設 備)	空気調和 設備		999 文科省	工業 772	空気調和設備	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各所に例題を用いて解説があり、学習内容に関する図や表、グラフが適宜活用されている。
2	工業 (環境設 備)	衛生・防災 設備		201 海文堂	工業 757	衛生・防災設備	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、日常生活と学習内容の関わりについて図や表、グラフが適宜活用されている。
③	工業 (環境設 備)	衛生・防災 設備		201 海文堂	工業 757	衛生・防災設備	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、日常生活と学習内容の関わりについて図や表、グラフが適宜活用されている。
3	工業 (環境設 備)	化学工学		7 実教	工業 753	化学工学	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、見返しに、工場や装置などのカラー写真を多く掲載している。また、生徒が主体となって考えたり、実験したりすることで学習内容の整理ができるよう「STC」を設けている。
1	工業 (環境設 備)	地球環境 化学		7 実教	工業 771	地球環境化学	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心を持って学習に取り組むことができるよう、巻末に、環境基準や排出基準などのデータを付録として掲載している。

広島市教育長 様
(学校教育指導第二課)

学校名 広島工業高等学校

校長名 吉村 敦

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その16）

[illegible]

広島市立広島工業高等学校令和7年度使用教科用図書選定委員会規約

(設置)

第1条 広島市立広島工業高等学校（以下「学校」という。）において使用する教科用図書の選定について審議するため、広島市立広島工業高等学校令和7年度使用教科用図書選定委員会（以下「選定委員会」という。）を設置する。

(組織)

第2条 選定委員会は、委員8人をもって組織する。

(委員)

第3条 次に掲げる者を委員とする。

- (1) 学校の校長・教頭・主幹教諭・事務長・教務主任
- (2) 保護者代表・学校運営協議会委員・学識経験者
- 2 委員の任命及び委嘱は教科書選定委員長が行う。
- 3 委員の任期は、委員会の開催日から開催年の8月末日までとする。

(委員長及び副委員長)

第4条 選定委員会には、委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、校長とする。
- 3 副委員長は、委員の互選によってこれを定める。
- 4 委員長は、会務を掌理し、選定委員会を代表する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 選定委員会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

- 2 選定委員会は、委員の3分の2以上が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 選定の内容については、教科用図書を採択する教育委員会の会議が開催されるまで非公開とする。

(調査員)

第6条 選定委員会に、専門の事項を調査させるため、調査員を置く。

- 2 調査員は、学校の教諭のうちから、教科書選定委員長が任命する。

(庶務)

第7条 選定委員会の庶務は、学校において処理する。

(委任規定)

第8条 この規約に定めるもののほか、選定委員会の運営に関し必要な事項は、教科書選定委員長が定める。

附 則

この規約は、令和6年 6月 6日から施行する。

(様式1)

令和6年7月12日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島みらい創生高等学校

校長名 小田卓也

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書選定手順（報告）

月日（曜日）	選定手順の内容
5月29日（水）	・ 令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書採択事務説明会に出席する。
6月5日（水）	・ 校長は、校内における令和7年度使用教科用図書選定に係る事務の推進を行うため「令和7年度使用教科用図書選定委員会」を設置する。
6月7日（金）	・ 校長は、選定委員を委嘱または任命する。 ・ 校長は、調査員を任命する。
6月7日（金）	・ 選定委員会において、教科用図書選定が適正かつ公正に行われるよう協議し、調査の観点及び視点を決定する。
6月10日（月）～	・ 選定委員会は、調査員に教科用図書を調査する観点及び視点を示す。 ・ 調査員は、選定委員会の依頼に基づき、教科書目録に記載されている教科用図書について、調査研究を行う。
7月4日（木）	・ 調査員は、調査結果を選定委員に報告する。
7月5日（金）	・ 選定委員会を開催し、令和7年度使用教科用図書について審議し、その結果を校長に答申する。
7月10日（水）	・ 校長は、選定委員会からの答申に基づき、令和7年度使用教科用図書申請書を作成する。
7月12日（金）	・ 校長は、広島市教育委員会へ、令和7年度使用教科用図書申請書を提出する。

令和6年7月12日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島みらい創生高等学校

校長名 小田 卓也

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定資料(報告)

1 学校の特徴

本校では、生徒が自分のペースで学習可能な学びのシステムを提供するため、午前から夜間までの幅広い時間帯に授業や面接指導を実施するとともに、平日登校コースの「授業」を中心とした学習、あるいは通信教育コースの「面接指導、添削指導」を中心とした学習の中から、自由に教科・科目を選択できるようにしている。

また、基礎的・基本的な学習内容の定着を図るため、少人数指導や習熟度別指導を導入し、個に応じたきめ細かな学習指導を進めることとしている。

2 生徒の実態

本校生徒は、その約半数が本校の特徴である学び直し科目を履修している。また、それ以外の生徒においても、四則計算や漢字の読み書きなど、すべての教科・科目に必要な基礎学力に課題がある。一方で、向上心が強く、積極的に学習に取り組もうとする生徒も数多く在籍している。

さらに、定時制の課程の授業と、通信制の課程の授業について、併修を希望する生徒もいる。

3 調査の観点及び視点

	観点	視点
①	知識及び技能の習得	○単元の目標及びまとめの示し方 ○基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫
②	思考力、判断力、表現力等の育成	○各教科の見方・考え方を働かせ、思考力、判断力、表現力を育成することができる工夫 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫
③	主体的に学習に取り組む工夫	○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫
④	内容の構成・配列・分量	○年間の学習内容の見通しのもとせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫
⑤	内容の表現・表記	○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫

(様式3)

令和6年7月12日

広島市教育長様
(学校教育指導第二課)

学校名 広島市立広島みらい創生高等学校(定時制の課程)

校長名 小田卓也

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その1)

学 年	教科名	科目名	新規 の選 定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断・問題解決等	主体的・協力的な学び	表現・交流等		
1	国語	現代の国語		2 東書	現国 701	新編現代の国語	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各単元・単元に単元目標と各教材で学習する主な目標を示し、各教材末に教材を的確に理解するための「学習の手引き」を設けている。
				15 三省堂	現国 705	新 現代の国語	○	○				
1	国語	言語文化		2 東書	言文 701	新編言語文化	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各単元・単元に単元で学習する主な目標と、学習する作品や教材に関連した年表、学習する内容に関連した解説や写真等を示している。
				15 三省堂	言文 704	新 言語文化	○		○			
2	国語	論理国語		15 三省堂	論国 704	新 論理国語	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各単元で身に付けた力を確認し、さらに深めるための「学びを深める」を設けている。
				183 第一	論国 711	高等学校 論理国語	○	○				
③	国語	論理国語		15 三省堂	論国 704	新 論理国語	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各単元で身に付けた力を確認し、さらに深めるための「学びを深める」を設けている。
3	国語	文学国語		183 第一	文国 710	高等学校 標準文学国語	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習によって学ぶ国語の技能を示す「単元目標」を各単元に設け、「学習のねらい」を各教材の冒頭に掲載している。
				2 東書	文国 701	文学国語	○	○				
2	国語	古典探究		2 東書	古探 701	新編古典探究	○	○	◎		選定	生徒の興味・関心を高め、高められるよう、学習事項の文化的背景や歴史的背景を描いた図表や写真、地図を複数掲載している。
				183 第一	古探 720	高等学校 標準古典探究	○		○			

(様式3)

令和6年7月12日

広島市教育長 様
(学校教育指導第二課)

学校名 広島市立広島みらい創造高等学校(定時制課程)

校長名 小 田 卓 也

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その2)

学 年	教科名	科目名	新記 の選 定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断	主体的 学習態度	表現・交流		
③	国語	古典探究		2 東書	古探 701	新編古典探究	○	○	◎		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習事項の文化的背景や歴史的背景を描いた図表や写真、地図を複数掲載している。
1	国語	ステップ アップ国 語		2 東書 15 三省堂	現国 701 現国 705	新編現代の国語 新 現代の国語	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各単元扉に単元目標と各教材で学習する主な目標を示し、各教材末に教材的・的確に理解するための「学習の手引き」を設けている。
1	国語	ステップ アップ国 語		2 東書 15 三省堂	言文 701 言文 704	新編言語文化 新 言語文化	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各単元扉に単元で学習する主な目標と、学習する作品や教材に関連した年表、学習する内容に関連した解説や写真等を示している。
④	国語	実用国語		2 東書	現国 701	新編現代の国語	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各単元扉に単元目標と各教材で学習する主な目標を示し、各教材末に教材的・的確に理解するための「学習の手引き」を設けている。
1	地理歴史	地理総合		46 帝国 7 実教	地総 703 地総 702	高等学校 新地理総合 地理総合	○		○	◎	選定	生徒が見通しをもって学習に取り組むことができるよう、本文ページの学習の流れが「学習を見通するためのコーナー」「考察を深めるためのコーナー」「学習を振り返るためのコーナー」となっている。
										○		
1	地理歴史	地理総合		46 帝国 2 東書	地図 702 地図 701	新詳高等地図 新高等地図	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心をもち学習することができるよう、様々な視点の資料図を多数掲載している。
										○		

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育指導第二課)

令和6年7月12日

学校名 広島市立広島みらい創生高等学校(定時制の課程)

校長名 小田 卓也

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その3)

学 年	教科名	科目名	新 規 の 選 定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的 構成等	表現・記述		
2	地理歴史	地理探究		130 二宮	地探 703	地理探究	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって学習することができるよう、テーマに沿って、さらに学習を深めるコラム「ポイントと補説」を設けている。
				2 東書	地探 701	地理探究			○	○		
②	地理歴史	地理探究		46 帝国	地図 702	新詳高等地図	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって学習することができるよう、様々な視点の資料図を多数掲載している。
1	地理歴史	歴史総合		46 帝国	歴総 706	明解 歴史総合	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるように、「情報の集め方」「レポートや小論文の書き方」などの技能の習得を目指した特設「技能を磨く」を適宜設けている。
				183 第一	歴総 710	高等学校 歴史総合	○		○			
2	地理歴史	日本史探究		81 山川	日探 705	詳説日本史	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって学習することができるよう、学習時のでがかりとなる章全体にわたる「問い」を各章の導入文に設けている。
				2 東書	日探 701	日本史探究			○	○		
2	地理歴史	世界史探究		81 山川	世探 704	詳説世界史	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって学習することができるよう、学習のめあてを明確にする「問い」を章、節、小見出し毎に設けている。
				46 帝国	世探 703	新詳世界史探究			○	○		
④	地理歴史	日本史演習		81 山川	日探 705	詳説日本史	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって学習することができるよう、学習時のでがかりとなる章全体にわたる「問い」を各章の導入文に設けている。

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育指導第二課)

令和6年7月12日

学校名 広島市立広島みらい創生高等学校(定時制の課程)

校長名 小 田 卓 也

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その4)

学 年	教科名	科目名	新編 の選 定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考技能	主体的 構成等	表現技能		
④	地理歴史	世界史演習		81 山川	世探 704	詳説世界史	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって学習することができるよう、学習のめあてを明確にする「問い」を章、節、小見出し毎に設けている。
④	地理歴史	地理演習		130 二宮	地探 703	地理探究	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって学習することができるよう、テーマに沿って、さらに学習を深めるコラム「ポイントと補説」を設けている。
④	地理歴史	地理演習		46 帝国	地図 702	新詳高等地図	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって学習することができるよう、様々な視点の資料図を多数掲載している。
2	公民	公共		183 第一	公共 711	高等学校 新公共	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容を実社会で活かすために役立つ情報や考えを取り上げた特集ページ「いまを生きるスキル」を設けている。
							○		○			
3	公民	倫理		183 第一	倫理 705	高等学校 倫理	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって学習することができるよう、学習内容に関連のある写真特集ページ「VIEW」を設けている。
									○	○		
3	公民	政治・経済		2 東書	政経 701	政治・経済	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、重要事項をわかりやすく解説した「レクチャー」を設けている。
							○		○			

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月12日

学校名 広島市立広島みらい創造高等学校 (定時制の課程)

校長名 小田卓也

令和7年度使用高等学校・中等教育学校 (後期課程) 用教科用図書申請書 (その5)

学年	教科名	科目名	新規 の選 定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							知識技能	思考・判断・問題解決等	主体的・協力的な学び等	表現・交流等		
1	数学	数学I		104 数研	数I 716	新 高校の数学 I	○		○	◎	選定	学習内容の定着に応じて振り返りを行うことができるよう、「ふりかえり」を設けている。
				2 東書	数I 704 705	新数学 I 新数学 I 解答編			○	○		
2	数学	数学II		104 数研	数II 711	新編 数学II	○		○	◎	選定	生徒が系統性をもって学習を進めることができるよう、内容的に関連のある複数の例について、理解するための「Point」を適宜設けている。
				7 実教	数II 704	新編数学II			○	○		
3	数学	数学III		104 数研	数III 710	新編 数学III	○		○	◎	選定	生徒が系統性をもって学習を進めることができるよう、内容的に関連のある複数の例について、理解するための「Point」を適宜設けている。
				7 実教	数III 704	新編数学III			○	○		
1	数学	数学A		104 数研	数A 714	新編 数学A	○		○	◎	選定	生徒が系統性をもって学習を進めることができるよう、内容的に関連のある複数の例について、理解するための「Point」を適宜設けている。
				7 実教	数A 707	新編数学A			○	○		
2	数学	数学B		104 数研	数B 712	新編 数学B	○		○	◎	選定	生徒が系統性をもって学習を進めることができるよう、内容的に関連のある複数の例について、理解するための「Point」を適宜設けている。
				7 実教	数B 705	新編数学B			○	○		
3	数学	数学C		104 数研	数C 710	新編 数学C	○		○	◎	選定	生徒が系統性をもって学習を進めることができるよう、内容的に関連のある複数の例について、理解するための「Point」を適宜設けている。
				7 実教	数C 704	新編数学C			○	○		

(様式3)

令和6年7月12日

広島市教育長様
(学校教育指導第二課)

学校名 広島市立広島みらい創生高等学校(定時制の課程)

校長名 小田卓也

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その6)

学年	教科名	科目名	新規 の選 定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							知識技能	思考・判断等	主体的 構成等	表現・記 述等		
1	数学	ステップ アップ数 学		104 数研	数I 716	新高校の数学I	○		○	◎	選定	学習内容の定着に応じて振り返りを行うことができるよう、「ふりかえり」を設けている。
				2 東書	数I 704 705	新数学I 新数学I 解答編			○	○		
④	数学	数学演習		104 数研	数I 716	新高校の数学I	○		○	◎	選定	学習内容の定着に応じて振り返りを行うことができるよう、「ふりかえり」を設けている。
④	数学	実用数学		104 数研	数I 716	新高校の数学I	○		○	◎	選定	学習内容の定着に応じて振り返りを行うことができるよう、「ふりかえり」を設けている。
1	理科	科学と人 間生活		2 東書	科人 701	科学と人間生活	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、自宅などでもできる学習内容と関連した簡単な実験を記載した「ちよこラボ」を適宜設けている。
				7 実教	科人 702	科学と人間生活			○	○		
2	理科	物理基礎		2 東書	物基 702	新編物理基礎	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習内容をまとめ、反復練習することができる「レベルアップドリル」を設けている。
				61 啓林館	物基 706	高等学校 考える物理基礎	○		○			
3	理科	物理		2 東書	物理 701	物理	○		○	◎	選定	生徒が見通しをもって主体的に学習に取り組むことができるよう、身のまわりの事象に対する問いや、学習内容について考えさせる問いかけを適宜設けている。
				104 数研	物理 706	物理			○	○		

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育指導第二課)

令和6年7月12日

学校名 広島市立広島みらい創造高等学校 (定時制の課程)

校長名 小田卓也

令和7年度使用高等学校・中等教育学校 (後期課程) 用教科用図書申請書 (その7)

学年	教科名	科目名	新規 の選 定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							知識技能	思考技能	主体的 学習等	表現技能		
1	理科	化学基礎		2 東書	化基 702	新編化学基礎	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習した内容と日常生活や科学の歴史とのつながりを記載した「日常とのつながり」、「歴史とのつながり」を適宜設けている。
				104 数研	化基 710	新編 化学基礎			○	○		
3	理科	化学		2 東書	化学 701	化学 Vol.1 理論編	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、化学現象に気付いたり理解を深めたりすることができる簡易な実験を掲載した「気づきラボ」を適宜設けている。
				104 数研	化学 706	化学	○		○			
3	理科	化学		2 東書	化学 702	化学 Vol.2 物質編	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、化学現象に気付いたり理解を深めたりすることができる簡易な実験を掲載した「気づきラボ」を適宜設けている。
				104 数研	化学 706	化学	○		○			
2	理科	生物基礎		2 東書	生基 702	新編生物基礎	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、本文中に「中学とのつながり」を設けたり、中学校の学習内容を復習するためインターネットサイト(二次元コード)を掲載している。
				104 数研	生基 709	新編 生物基礎	○			○		
3	理科	生物		104 数研	生物 704	生物	○		○	◎	選定	生徒が見通しを持って主体的に学習に取り組むことができるよう、各節の学習のゴールを「この節の目標」で示している。
				2 東書	生物 701	生物			○	○		
1	理科	地学基礎		2 東書	地基 701	地学基礎	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と関連した最先端の研究を見開きの記事でまとめた「アースメディア」を適宜設けている。
				104 数研	地基 704	高等学校 地学基礎			○	○		

(様式3)

令和6年7月12日

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島みらい創造高等学校(定時制の課程)

校長名 小 田 卓 也

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その8)

学 年	教科名	科目名	新規 の選 定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観 点 の 評 価				選 定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的 学習等	表現技能		
④	理 科	物理基礎 演習		2 東書	物基 702	新編物理基礎	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習内容をまとめ、反復練習することができる「レベルアップドリル」を設けている。
④	理 科	化学基礎 演習		2 東書	化基 702	新編化学基礎	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習した内容と日常生活や科学の歴史とのつながりを記載したコラムを適宜設けている。
④	理 科	生物基礎 演習		2 東書	生基 702	新編生物基礎	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、本文中に「中学とのつながり」を設けたり、中学校の学習内容を復習するためのインターネットサイト(二次元コード)を掲載している。
④	理 科	地学基礎 演習		2 東書	地基 701	地学基礎	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と関連した最先端の研究を見聞きの記事でまとめた「アースベディア」を適宜設けている。
1	保健体育	体 育		50 大修館	保体 701	現代高等保健体育		○	◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習した知識を活用して解決する課題や学習者自身に調べさせる課題を設定している。
									○	○		
②	保健体育	体 育		50 大修館	保体 702	新高等保健体育			○	○		
									◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習した知識を活用して解決する課題や学習者自身に調べさせる課題を設定している。

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月12日

学校名 広島市立広島みらい創生高等学校(定時制の課程)

校長名 小田卓也

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その9)

学 年	教科名	科目名	新規 の選 定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考技能	主体的 構成等	表現技能		
③	保健体育	体育		50 大修館	保体 701	現代高等保健体育		○	◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習した知識を活用して解決する課題や学習者自身に調べさせる課題を設定している。
1	保健体育	保健		50 大修館	保体 701	現代高等保健体育		○	○	◎	選定	生徒が見通しをもって学習に取り組むことができるよう、学習項目を学ぶにあたっての重要な用語や概念をまとめた「keywords」を設けている。
				50 大修館	保体 702	新高等保健体育			○	○		
②	保健体育	保健		50 大修館	保体 701	現代高等保健体育		○	○	◎	選定	生徒が見通しをもって学習に取り組むことができるよう、学習項目を学ぶにあたっての重要な用語や概念をまとめた「keywords」を設けている。
④	保健体育	生涯スポーツ		50 大修館	保体 701	現代高等保健体育		○	◎	○	選定	生徒が主体的に学習に取り組むことができるよう、学んだことを整理したり、運動・スポーツ場面で役立てたりするための4種類の課題「項目末演習」を設けている。
1	芸術	音楽Ⅰ		17 教出	音Ⅰ 701	音楽Ⅰ Tutti+	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、既習教材を取り上げて楽曲や学習事項を振り返る「Review」や読譜に関する基礎的な事項を解説する「Review of Basics」を設けている。
				27 教芸	音Ⅰ 702	高校生の音楽Ⅰ	○		○			
2	芸術	音楽Ⅱ		17 教出	音Ⅱ 701	音楽Ⅱ Tutti+	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、読譜に関する基礎的な事項を解説する「Review of Basics」を設けている。
				27 教芸	音Ⅱ 702	高校生の音楽Ⅱ	○		○			

(様式3)

令和6年7月12日

広島市教育長様
(学校教育指導第二課)

学校名 広島市立広島みらい創造高等学校(定時制の課程)

校長名 小田卓也

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その10)

学 年	教科名	科目名	新規 の選 定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識等	主体的	構成等	表現等		
3	芸術	音楽Ⅲ		27 教芸	音Ⅲ 701	Joy of Music	○	◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、音楽の特徴と社会との関わりを理解することのできる特集ページを設けている。
				89 友社	音Ⅲ 702	ONI 3	○					
④	芸術	実用音楽		17 教出	音Ⅰ 701	音楽Ⅰ Tutti+	○	◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習した知識や技能を活用して創作活動に取り組むことができる「音のスケッチ」を設けている。
1	芸術	美術Ⅰ		116 日文	美Ⅰ 702	高校生の美術1	○	◎		○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、作品が掲載されているページに作家の肖像画と一緒に「作家の言葉」を適宜掲載している。
				38 光村	美Ⅰ 701	美術1		○		○		
2	芸術	美術Ⅱ		116 日文	美Ⅱ 702	高校生の美術2	○	◎		○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、作品が掲載されているページに作家の肖像画と一緒に「作家の言葉」を適宜掲載している。
				38 光村	美Ⅱ 701	美術2		○		○		
3	芸術	美術Ⅲ		116 日文	美Ⅲ 702	高校生の美術3	○	◎		○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、題材ごとに、学習の目標を3つの観点で示した「学びの目標」や学習のねらいを示した「ポイントマーク」等を設けている。
				38 光村	美Ⅲ 701	美術3		○		○		
1	芸術	書道Ⅰ		38 光村	書Ⅰ 705	書Ⅰ	○	◎		○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう「COLUMN」を設け、その中で表具や料紙、様々な文士の筆跡を写真付きで分かりやすく解説している。
				2 東書	書Ⅰ 701	書道Ⅰ		○		○		

(様式3)

令和6年7月12日

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島みらい創造高等学校(定時制課程)

校長名 小 田 卓 也

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その11)

学 年	教科名	科目名	新 規 の 選 定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的 構成等	表現・筆記		
2	芸術	書道Ⅱ		38 光村	書Ⅱ 704	書Ⅱ	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう「COLUMN」を設け、その中で表紙や料紙、様々な文士の筆跡を写真付きで分かりやすく解説している。
				2 東書	書Ⅱ 701	書道Ⅱ			○	○		
3	芸術	書道Ⅲ		38 光村	書Ⅲ 703	書Ⅲ	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、書論に関する「COLUMN」を適宜掲載している。
				2 東書	書Ⅲ 701	書道Ⅲ			○	○		
1	外国語	英語コミュニケーションⅠ		2 東書	CⅠ 701	All Aboard! English Communication I	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を測ることができるよう、各課に脚間が設定されている。
				104 数研	CⅠ 717	COMET English Communication I	○	○				
2	外国語	英語コミュニケーションⅡ		2 東書	CⅡ 701	All Aboard! English Communication II	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を測ることができるよう、各課に脚間が設定されている。
				15 三省堂	CⅡ 709	VISTA English Communication II	○	○				
3	外国語	英語コミュニケーションⅢ		50 大修館	CⅢ 709	PANORAMA English Communication 3	○	◎	○		選定	言語活動を通して表現力を養成することができるよう、各レッスンに「Share Your Thoughts」と「Next Step」を設定している。
				50 大修館	CⅢ 708	Crossroads English Communication III	○	○				
1	外国語	論理・表現Ⅰ		15 三省堂	論Ⅰ 705	MY WAY Logic and Expression I	○	◎	○		選定	言語活動を通して英語で発信する能力を養成することができるよう、各課の終わりに「Special Activity」を設定している。
				104 数研	論Ⅰ 712	BIG DIPPER English Logic and Expression I	○	○				

(様式3)

令和6年7月12日

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島みらい創生高等学校(定時制の課程)

校長名 小田 卓也

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その12)

学 年	教科名	科目名	新課程 の選 定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断・問題解決等	主体的・協力的な学び	表現・交流等		
2	外国語	論理・表現 Ⅱ		15 三省堂	論Ⅱ 705	MY WAY Logic and Expression II	○	◎	○		選定	言語活動を通して「話すこと」や「書くこと」に係る能力を高めることができるよう、「Let's Talk」や「Special Activity」を設定している。
				61 啓林館	論Ⅱ 708	Vision Quest English Logic and Expression II Ace	○	○				
3	外国語	論理・表現 Ⅲ		212 桐原	論Ⅲ 710	FACTBOOK English Logic and Expression III	○	◎	○		選定	思考力及び判断力を働かせ、論理的に書く力を育成することができるよう、各課題に図等を用いた「Write」を設定している。
				2 東書	論Ⅲ 701	NEW FAVORITE English Logic and Expression III	○	○				
1	外国語	ステップ アップ英語		9 開隆堂	C I 704	Amity English Communication I	◎	○	○		選定	視覚的に英単語の定着を図ることができるよう、本文に出てきた語彙と写真や図をまとめた「KEY WORDS」を設けている。
				104 数研	C I 716	BIG DIPPER English Communication I	○	○				
4	外国語	実用英語		9 開隆堂	論Ⅰ 702	Amity English Logic and Expression I	○	◎	○		選定	言語活動を通して重要な表現を定着させ、表現力を高めることができるよう、脚問として「PERFORM」を各レッスンに設定している。
				15 三省堂	論Ⅰ 706	VISTA Logic and Expression I	○	○				
1	家庭	家庭基礎		2 東書	家基 701	家庭基礎 自立・共生・創造			◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって主体的に学習に取り組むことができるよう、自分の生活を振り返る「生活 check」を設けている。
				7 実教	家基 705	家庭基礎 気づく力 築く未来			○	○		
②	家庭	家庭基礎 演習		2 東書	家基 701	家庭基礎 自立・共生・創造			◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって主体的に学習に取り組むことができるよう、自分の生活を振り返る「生活 check」を設けている。

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育指導第二課)

令和6年7月12日

学校名 広島市立広島みらい創生高等学校(定時制の課程)

校長名 小田卓也

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その13)

学年	教科名	科目名	新規定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							知識技能	思考技能	主体的 構成等	表現技能		
2	情報	情報Ⅰ		2 東書	情Ⅰ 701	新編情報Ⅰ	○		○	◎	選定	学習事項を体系的に理解した上で、実習に取り組むことができるよう、「理論編」と「実習編」に分かれた構成になっている。
				7 実教	情Ⅰ 705	最新情報Ⅰ	○			○		
1	工業	工業技術基礎		7 実教	工業 701	工業技術基礎	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各実験・実習の最後に要点を振り返るための「実習を終えて」を掲載している。
				7 実教	工業 701	工業技術基礎	◎		○	○	選定	電気・電子機器の取扱い方に関する基礎・基本の定着を図ることができるよう、各実験・実習の最後に要点を振り返るための「実習を終えて」を掲載している。
2	工業	電気製図		7 実教	工業 703	電気製図	○		○	◎	選定	生徒が見通しをもって学習することができるよう、章の冒頭に学習のねらいや学習内容を明示している。
				7 実教	工業 720	電気回路1	○			○		
2	工業	電気回路		154 オーム	工業 724	電気回路1	○		○			
				7 実教	工業 721	電気回路2	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、学習に関連した身近な「話題」を掲載している。
2	工業	電気回路		154 オーム	工業 725	電気回路2	○		○			
				7 実教	工業 721	電気回路2	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、学習に関連した身近な「話題」を掲載している。

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月12日

学校名 広島市立広島みらい創造高等学校(定時制課程)

校長名 小 田 卓 也

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その14)

学 年	教科名	科目名	新規 の選 定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考判断	主体的 構成等	表現鑑別		
③	工業	電気回路		7 実教	工業 720	電気回路1	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、学習に関連した身近な「話題」を掲載している。
③	工業	電気回路		7 実教	工業 721	電気回路2	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、学習に関連した身近な「話題」を掲載している。
3	工業	電気機器		7 実教	工業 738	電気機器	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、章の始めに学習内容をイラストなどで示した「Topic」を設けている。
				154 オーム	工業 739	電気機器	○		○			
4	工業	電力技術		7 実教	工業 740	電力技術1	○		○	◎	選定	生徒が見通しをもって学習に取り組むことができるよう、各章のはじめにその章で学ぶ概要をまとめた、「この章で学ぶこと」を設けている。
				154 オーム	工業 742	電力技術1			○	○		
4	工業	電力技術		7 実教	工業 741	電力技術2	○		○	◎	選定	生徒が見通しをもって学習に取り組むことができるよう、各章のはじめにその章で学ぶ概要をまとめた、「この章で学ぶこと」を設けている。
				154 オーム	工業 743	電力技術2			○	○		
④	工業	課題研究		7 実教	工業 701	工業技術基礎	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各実験・実習の最後に要点を振り返るための「実習を終えて」を掲載している。

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月12日

学校名 広島市立広島みらい創生高等学校(定時制の課程)

校長名 小田 卓也

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その15)

学 年	教科名	科目名	新規 の選 定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価					選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考判断	主体的 学習態度	表現等	表現等		
1	商業	ビジネス基礎		7 実教	商業 701	ビジネス基礎	○		◎	○		選定	生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、ビジネス社会における具体的事例を多数掲載している。
				190 東法	商業 702	ビジネス基礎	○		○				
3	商業	ビジネス・コミュニケーション		7 実教	商業 704	ビジネス・コミュニケーション	○		◎	○		選定	生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、事例を基に学習する実習課題「+Study」を設けている。
				190 東法	商業 705	ビジネス・コミュニケーション	○		○				
3	商業	マーケティング		7 実教	商業 718	マーケティング	○		○	◎		選定	生徒が見通しをもって学習に取り組むことができるよう、企業が行うマーケティング活動を、図や写真を用いて「事例」として多数掲載している。
				190 東法	商業 719	マーケティング			○	○			
4	商業	商品開発と流通		7 実教	商業 732	商品開発と流通	○		◎	○		選定	生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、事例やコラムを基に学習する実習課題「+Study」を多数掲載している。
				190 東法	商業 733	商品開発と流通			○	○			
2	商業	簿記		190 東法	商業 710	簿記	○		○	◎		選定	生徒が見通しをもって学習に取り組むことができるよう、各章の冒頭に学習のポイントや「テーマ」を明示している。
				7 実教	商業 709	新簿記	○			○			
3	商業	財務会計 I		7 実教	商業 728	新財務会計 I	○		◎	○		選定	生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、学習内容を実生活や実社会と関連付けた「会計コラム」を掲載している。
				190 東法	商業 729	財務会計 I			○	○			

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月12日

学校名 広島市立広島みらい衛生高等学校(定時制課程)

校長名 小田 卓也

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その16)

学 年	教科名	科目名	新課程 の選 定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断・問題解決等	主体的・協力的な学び等	表現・発表等		
3	商業	原価計算		7 実教	商業 720	原価計算	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高め、学習に取り組むよう、製造現場をイメージした写真やイラストを掲載している。
				234 TAC	商業 723	原価計算	○					
2	商業	情報処理		7 実教	商業 715	最新情報処理 Advanced Computing	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、身近な事例を考察する課題を適宜設けている。
				190 東法	商業 717	情報処理	○		○			
4	商業	ソフトウェア活用		7 実教	商業 736	ソフトウェア活用	○		○	◎	選定	生徒が見通しをもって学習に取り組むことができるよう、例題ごとに学習内容を明示している。
				190 東法	商業 737	ソフトウェア活用			○	○		
3	家庭	保育基礎		7 実教	家庭 707	保育基礎			◎	○	選定	生徒の興味・関心を高め、学習に取り組むことができるよう、保育に関わる社会課題や身近な話題を取り上げた「Topic」を適宜掲載している。
				6 教図	家庭 706	保育基礎 ようこそ、ともに育ち合う保育の世界へ			○	○		
4	家庭	フードデザイン		7 実教	家庭 703	フードデザイン			◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって主体的に学習に取り組むことができるよう、学習内容を「実社会」と結び付けて考察する「クローズアップ」を適宜掲載している。
				6 教図	家庭 702	フードデザイン Food Changes LIFE			○	○		
4	家庭	消費生活		7 実教	家庭 708	消費生活					選定	当該科目用の教科用図書は、文部科学省が著作・発行する本書のみであり、学習指導要領に準じた内容・構成となっていることが保証されている。

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月12日

学校名 広島市立広島みらい衛生高等学校(定時制課程)

校長名 小田 卓也

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その17)

学 年	教科名	科目名	新 規 の 選 定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断・問題解決等	主体的・協力的な学び	表現・交流等		
2	福祉	社会福祉 基礎		7 実教	福祉 701	社会福祉基礎			◎	○ ○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、巻末に介護保険サービスや障害福祉サービスの全体像を掲載している。
3	福祉	介護福祉 基礎		7 実教	福祉 702	介護福祉基礎			◎	○ ○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、巻末巻末にカラー版で「介護・福祉に関わるさまざまな職場」を写真とともに掲載している。
1	福祉	コミュニ ケーション 技術		7 実教	福祉 705	コミュニケーション技術			◎	○ ○	選定	生徒が興味・関心をもち主体的に学習に取り組むことができるよう、各編末にまとめの問題を掲載している。
2	福祉	生活支援 技術		7 実教	福祉 703	生活支援技術			○ ○	◎	選定	生活支援の技術について学習内容の理解を深めることができるよう、用語や手順の解説はイラストを活用して掲載している。
③	福祉	生活支援 技術		7 実教	福祉 703	生活支援技術			○ ○	◎	選定	生活支援の技術について学習内容の理解を深めることができるよう、用語や手順の解説はイラストを活用して掲載している。
2	福祉	ところとか からの理 解		7 実教	福祉 704	ところとかからの理解			◎	○ ○	選定	生徒が興味・関心をもち主体的に学習に取り組むことができるよう、各編末にまとめの問題を掲載している。

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島みらい創生高等学校(定時制の課程)

校長名 小田 卓也

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その18）

[illegible]

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月12日

学校名 広島市立広島みらい創造高等学校(通商制の課程)

校長名 小田 卓也

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その1)

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考力等	主体的 構成等	表現技能		
1	国語	現代の国 語		2 東書	現国 701	新編現代の国語	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各単元扉に単元目標と各教材で学習する主な目標を示し、各教材末に教材を的確に理解するための「学習の手引き」を設けている。
				15 三省堂	現国 705	新現代の国語	○	○				
1	国語	言語文化		2 東書	言文 701	新編言語文化	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各単元扉に単元で学習する主な目標と、学習する作品や教材に関連した年表、学習する内容に関連した解説や写真等を示している。
				15 三省堂	言文 704	新 言語文化	○		○			
2	国語	文学国語		183 第一	文国 710	高等学校標準文学国語	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習によって学ぶ国語の技能を示す「単元目標」を各単元扉に設け、「学習のねらい」を各教材の冒頭に掲載している。
				2 東書	文国 701	文学国語	○	○				
4	国語	国語表現		50 大修館	国表 701	国語表現	○	○	◎		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、原稿用紙の使い方や面接の際の言葉遣いなどを確認する「実践トレーニング」を設けている。
				2 東書	国表 702	国語表現	○		○			
3	国語	古典探究		2 東書	古探 701	新編古典探究	○	○	◎		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習事項の文化的背景や歴史的背景を描いた図表や写真、地図を複数掲載している。
				183 第一	古探 720	高等学校 標準古典探究	○		○			
1	国語	ステップ アップ国 語		2 東書	現国 701	新編現代の国語	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各単元扉に単元目標と各教材で学習する主な目標を示し、各教材末に教材を的確に理解するための「学習の手引き」を設けている。
				15 三省堂	現国 705	新現代の国語	○	○				

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月12日

学校名 広島市立広島みらい衛生高等学校(通称制の設置)

校長名 小 田 卓 也

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その2)

学 年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断・問題解決等	主体的・協力的な学び	表現・発表等		
1	国語	ステップアップ国語		2 東書	言文 701	新編言語文化	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各単元順に単元で学習する主な目標と、学習する作品や教材に関連した年表、学習する内容に関連した解説や写真等を示している。
				15 三省堂	言文 704	新 言語文化	○		○			
1	地理歴史	地理総合		46 帝国	地総 703	高等学校 新地理総合	○		○	◎	選定	生徒が見通しをもって学習に取り組むことができるよう、本文ページの学習の流れが「学習を見通すためのコーナー」「考察を深めるためのコーナー」「学習を振り返るためのコーナー」となっている。
				7 実教	地総 702	地理総合	○			○		
1	地理歴史	地理総合		46 帝国	地図 702	新詳高等地図	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって学習することができるよう、様々な視点の資料図を多数掲載している。
				2 東書	地図 701	新高等地図			○	○		
3	地理歴史	地理探究		130 二宮	地探 703	地理探究	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって学習することができるよう、テーマに沿って、さらに学習を深めるコラム「ポイントと補説」を設けている。
				2 東書	地探 701	地理探究			○	○		
③	地理歴史	地理探究		46 帝国	地図 702	新詳高等地図	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって学習することができるよう、様々な視点の資料図を多数掲載している。
1	地理歴史	歴史総合		46 帝国	歴総 706	明解 歴史総合	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、「情報の集め方」「レポートや小論文の書き方」などの技能の習得を目指した特設「技能を磨く」を適宜設けている。
				183 第一	歴総 710	高等学校 歴史総合	○		○			

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月12日

学校名 広島市立広島みらい創生高等学校(通称:創生高校)

校長名 小田 卓也

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その3)

学 年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観 点 の 評 価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的 構成等	表現・表現力		
3	地理歴史	日本史探究		81 山川	日探 705	詳説日本史	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって学習することができるよう、学習時のてがかりとなる章全体にわたる「問い」を各章の導入文に設けている。
				2 東書	日探 701	日本史探究			○	○		
4	地理歴史	世界史探究		81 山川	世探 704	詳説世界史	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって学習することができるよう、学習のめあてを明確にする「問い」を章、節、小見出し毎に設けている。
				46 帝国	世探 703	新詳世界史探究			○	○		
2	公民	公共		183 第一	公共 711	高等学校 新公共	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容を実社会で活かすために、役立つ情報や考えを取り上げた特集ページ「ジイマを生きるスキル」を設けている。
				2 東書	公共 701	公共	○		○			
4	公民	倫理		183 第一	倫理 705	高等学校 倫理	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって学習することができるよう、学習内容に関連のある写真・イラスト・図表などを活用している。
				2 東書	倫理 701	倫理			○	○		
4	公民	政治・経済		2 東書	政経 701	政治・経済	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、重要事項をわかりやすく解説した「レクチャー」を設けている。
				104 数研	政経 705	政治・経済	○		○			
1	数学	数学 I		104 数研	数 I 716	新 高校の数学 I	○		○	◎	選定	学習内容の定着に応じて振り返りを行うことができるよう、「ふりかえり」を設けている。
				2 東書	数 I 704 705	新数学 I 新数学 I 解答編			○	○		

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月12日

学校名 広島市立広島みらい創生高等学校(通称:創生高校)

校長名 小田卓也

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その4)

学年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							知識技能	思考・判断・問題解決等	主体的・協力的な学び等	表現・交流等		
2	数学	数学Ⅱ		104 数研	数Ⅱ 711	新編 数学Ⅱ	○		○	◎	選定	生徒が系統性をもって学習を進めることができるよう、内容的に関連のある複数の例について、理解するための「Point」を適宜設けている。
				183 第一	数Ⅱ 714 715	新編 数学Ⅱ サポートブック			○	○		
3	数学	数学A		104 数研	数A 714	新編 数学A	○		○	◎	選定	生徒が系統性をもって学習を進めることができるよう、内容的に関連のある複数の例について、理解するための「Point」を適宜設けている。
				7 実教	数A 707	新編 数学A			○	○		
4	数学	数学B		104 数研	数B 712	新編 数学B	○		○	◎	選定	生徒が系統性をもって学習を進めることができるよう、内容的に関連のある複数の例について、理解するための「Point」を適宜設けている。
				7 実教	数B 705	新編 数学B			○	○		
1	数学	ステップアップ数学		104 数研	数Ⅰ 716	新 高校の数学Ⅰ	○		○	◎	選定	学習内容の定着に応じて振り返りを行うことができるよう、「ふりかえり」を設けている。
				2 東書	数Ⅰ 704 705	新 数学Ⅰ 解答編 新 数学Ⅰ	○			○		
1	理科	科学と人間生活		2 東書	科人 701	科学と人間生活	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、自宅などでもできる学習内容と関連した簡単な実験を記載した「ちよこラボ」を適宜設けている。
				7 実教	科人 702	科学と人間生活			○	○		
3	理科	物理基礎		2 東書	物基 702	新編 物理基礎	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習内容をまとめ、反復練習することができる「レベルアップドリル」を設けている。
				61 啓林館	物基 706	高等学校 考える物理基礎	○		○			

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月12日

学校名 広島市立広島みらい創生高等学校 (通称:創生高校)

校長名 小田 卓也

令和7年度使用高等学校・中等教育学校 (後期課程) 用教科用図書申請書 (その5)

学 年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断・問題解決等	主体的・協力的な学び等	表現・交流等		
2	理科	化学基礎		2 東書	化基 702	新編化学基礎	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習した内容と日常生活や科学の歴史とのつながりを記載した「日常とのつながり」、「歴史とのつながり」を適宜設定している。
				104 数研	化基 710	新編 化学基礎			○	○		
2	理科	生物基礎		2 東書	生基 702	新編生物基礎	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、本文中に「中学とのつながり」を設けたり、中学校の学習内容を復習するためのインターネットサイト(二次元コード)を掲載している。
				183 第一	生基 711	高等学校 新生物基礎	○			○		
3	理科	地学基礎		2 東書	地基 701	地学基礎	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と関連した最先端の研究を見聞きの記事でまとめた「アースペディア」を適宜設定している。
				104 数研	地基 704	高等学校 地学基礎			○	○		
1	保健体育	体育		50 大修館	保体 701	現代高等保健体育		○	◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習した知識を活用して解決する課題や学習者自身に調べさせる課題を設定している。
				50 大修館	保体 702	新高等保健体育			○	○		
②	保健体育	体育		50 大修館	保体 701	現代高等保健体育		○	◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習した知識を活用して解決する課題や学習者自身に調べさせる課題を設定している。
③	保健体育	体育		50 大修館	保体 701	現代高等保健体育		○	◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習した知識を活用して解決する課題や学習者自身に調べさせる課題を設定している。

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月12日

学校名 広島市立広島ふらい創造高等学校(通称制の課程)

校長名 小田 卓也

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その6)

学 年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断・問題解決等	主体的・協力的な学び等	表現・交流等		
④	保健体育	体育		50 大修館	保体 701	現代高等保健体育	○	○	◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習した知識を活用して解決する課題や学習者自身に調べさせる課題を設定している。
1	保健体育	保健		50 大修館	保体 701	現代高等保健体育	○	○	◎	○	選定	生徒が見通しをもって学習に取り組むことができるよう、学習項目を学ぶにあたっての重要な用語や概念をまとめた「keywords」を設けている。
										○		
②	保健体育	保健		50 大修館	保体 701	現代高等保健体育	○	○	◎	○	選定	生徒が見通しをもって学習に取り組むことができるよう、学習項目を学ぶにあたっての重要な用語や概念をまとめた「keywords」を設けている。
2	芸術	音楽 I		17 教出	音 I 701	音楽 I Tutti+	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、既習教材を取り上げて楽曲や学習事項を振り返る「Review」や読譜に関する基礎的な事項を解説する「Review of Basics」を設けている。
							○		○			
4	芸術	音楽 II		17 教出	音 II 701	音楽 II Tutti+	◎		○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、読譜に関する基礎的な事項を解説する「Review of Basics」を設けている。
							○		○			
2	芸術	美術 I		116 日文	美 I 702	高校生の美術1	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、作品が掲載されているページに作家の肖像画と一緒に「作家の言葉」を適宜掲載している。
										○		
				38 光村	美 I 701	美術1			○	○		

(様式3)

令和6年7月12日

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島みらい創生高等学校(通称:創生高校)

校長名 小田 卓也

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その7)

学 年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							知識技能	思考・判断等	主体的 構成等	表現・基配		
4	芸術	美術Ⅱ		116 日文	美Ⅱ 702	高校生の美術2	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、作品が掲載されているページに作家の肖像画と一緒に「作家の言葉」を適宜に掲載している。
				38 光村	美Ⅱ 701	美術2			○	○		
2	芸術	書道Ⅰ		38 光村	書Ⅰ 705	書Ⅰ	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう「COLUMN」を設け、その中で表具や料紙、様々な文士の筆跡を写真付きで分かりやすく解説している。
				2 東書	書Ⅰ 701	書道Ⅰ			○	○		
4	芸術	書道Ⅱ		38 光村	書Ⅱ 704	書Ⅱ	○		◎	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう「COLUMN」を設け、その中で表具や料紙、様々な文士の筆跡を写真付きで分かりやすく解説している。
				2 東書	書Ⅱ 701	書道Ⅱ			○	○		
1	外国語	英語コミュニケーションⅠ		2 東書	CⅠ 701	All Aboard! English Communication I	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各課に脚間が設定されている。
				104 数研	CⅠ 717	COMET English Communication I	○	○				
2	外国語	英語コミュニケーションⅡ		2 東書	CⅡ 701	All Aboard! English Communication II	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各課に脚間が設定されている。
				15 三省堂	CⅡ 709	VISTA English Communication II	○	○				
3	外国語	論理・表現Ⅰ		15 三省堂	論Ⅰ 705	MY WAY Logic and Expression I	○	◎	○		選定	言語活動を通して英語で発信する能力を育成することができるよう、各課の終わりに「Special Activity」を設定している。
				104 数研	論Ⅰ 712	BIG DIPPER English Logic and Expression I	○	○				

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育指導第二課)

令和6年7月12日

学校名 広島市立広島みらい創造高等学校(通称制の課程)

校長名 小田卓也

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その8)

学年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							知識技能	思考・判断等	主体的 構成等	表現技能		
4	外国語	論理・表現 II		15 三省堂	論II 705	MY WAY Logic and Expression II	○	◎	○		選定	言語活動を通して「話すこと」や「書くこと」に係る能力を高めることができるよう、「Let's Talk」や「Special Activity」を設定している。
				61 啓林館	論II 708	Vision Quest English Logic and Expression II Ace	○					
1	外国語	ステップ アップ英語		9 開隆堂	C I 704	Amity English Communication I	◎	○	○		選定	視覚的に英単語の定着を図ることができるよう、本文に出てきた語彙と写真や図をまとめた「KEY WORDS」を設けている。
				104 数研	C I 716	BIG DIPPER English Communication I	○	○				
1	家庭	家庭基礎		2 東書	家基 701	家庭基礎 自立・共生・創造			◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって主体的に学習に取り組むことができるよう、自分の生活を振り返る「生活 check」を設けている。
				7 実教	家基 705	家庭基礎 気づく力 築く未来			○	○		
3	情報	情報 I		2 東書	情 I 701	新編情報 I	○		○	◎	選定	学習事項を体系的に理解した上で、実習に取り組むことができるよう、「理論編」と「実習編」に分かれた構成になっている。
				7 実教	情 I 705	最新情報 I	○			○		
2	工業	工業情報 数理		7 実教	工業 718	工業情報数理	○		◎	○	選定	学習内容を振り返りながら主体的な学習に取り組むことができるよう、巻末にプログラミング言語の命令関数一覧を掲載している。
				7 実教	工業 719	精選工業情報数理	○		○			
4	工業	電気回路		7 実教	工業 720	電気回路1	○		◎	○	選定	生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、学習に関連した身近な「話題」を掲載している。
				154 オーム	工業 724	電気回路1	○		○			

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和6年7月12日

学校名 広島市立広島みらい創造高等学校(通商制の課程)

校長名 小田卓也

令和7年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その9)

学年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							知識技能	思考力等	主体的 構成等	表現等		
4	工業	電気回路		7 実教	工業 721	電気回路2	○	◎	○		選定	生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、学習に関連した身近な「話題」を掲載している。
				154 オーム	工業 725	電気回路2	○		○			
2	商業	ビジネス基礎		7 実教	商業 701	ビジネス基礎	○	◎	○		選定	生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、ビジネス社会における具体的事例を多数掲載している。
				190 東法	商業 702	ビジネス基礎	○		○			
4	商業	簿記		190 東法	商業 710	簿記	○	○	◎		選定	生徒が見通しをもって学習に取り組むことができるよう、各章の冒頭に学習のポイントや「テーマ」を明示している。
				7 実教	商業 709	新簿記	○		○			
4	家庭	保育基礎		7 実教	家庭 707	保育基礎		◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、保育に関わる社会課題や身近な話題を取り上げた「Topic」を適宜掲載している。
				6 教図	家庭 706	保育基礎 ようこそ、ともに育ち合う保育の世界へ			○	○		
3	家庭	フードデザイン		7 実教	家庭 703	フードデザイン		◎	○	○	選定	生徒が興味・関心をもって主体的に学習に取り組むことができるよう、学習内容を実社会と結び付けて考察する「クローズアップ」を適宜掲載している。
				6 教図	家庭 702	フードデザイン Food Changes LIFE			○	○		
2	福祉	社会福祉基礎		7 実教	福祉 701	社会福祉基礎		◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、巻末に介護保険サービスや障害福祉サービスの全体像を掲載している。

令和6年7月12日

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島みらい創生高等学校(通信制の課程)

校長名 小田 卓也

令和7年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その10）

[illegible]

(様式4)

広島市立広島みらい創生高等学校令和7年度使用教科用図書選定委員会規約

(設置)

第1条 広島市立広島みらい創生高等学校（以下「学校」という。）において使用する教科用図書の選定について審議するため、広島市立広島みらい創生高等学校令和7年度使用教科用図書選定委員会（以下「選定委員会」という。）を設置する。

(組織)

第2条 選定委員会は、委員11人をもって組織する。

(委員)

第3条 次に掲げる者を委員とする。

- (1) 学校の校長・教頭・事務長・教務主任
- (2) 保護者代表・学校運営協議会委員・学識経験者
- 2 委員の任命及び委嘱は校長が行う。
- 3 委員の任期は、委員会の開催日から開催年の8月末日までとする。

(委員長及び副委員長)

第4条 選定委員会には、委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、校長とする。
- 3 副委員長は、委員の互選によってこれを定める。
- 4 委員長は、会務を掌理し、選定委員会を代表する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 選定委員会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

- 2 選定委員会は、委員の3分の2以上が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 選定の内容については、教科用図書を採択する教育委員会の会議が開催されるまで非公開とする。

(調査員)

第6条 選定委員会に、専門の事項を調査させるため、調査員を置く。

- 2 調査員は、学校の教諭のうちから、校長が任命する。

(庶務)

第7条 選定委員会の庶務は、学校において処理する。

(委任規定)

第8条 この規約に定めるもののほか、選定委員会の運営に関し必要な事項は、校長が定める。

附 則

この規約は、令和6年6月5日から施行する。